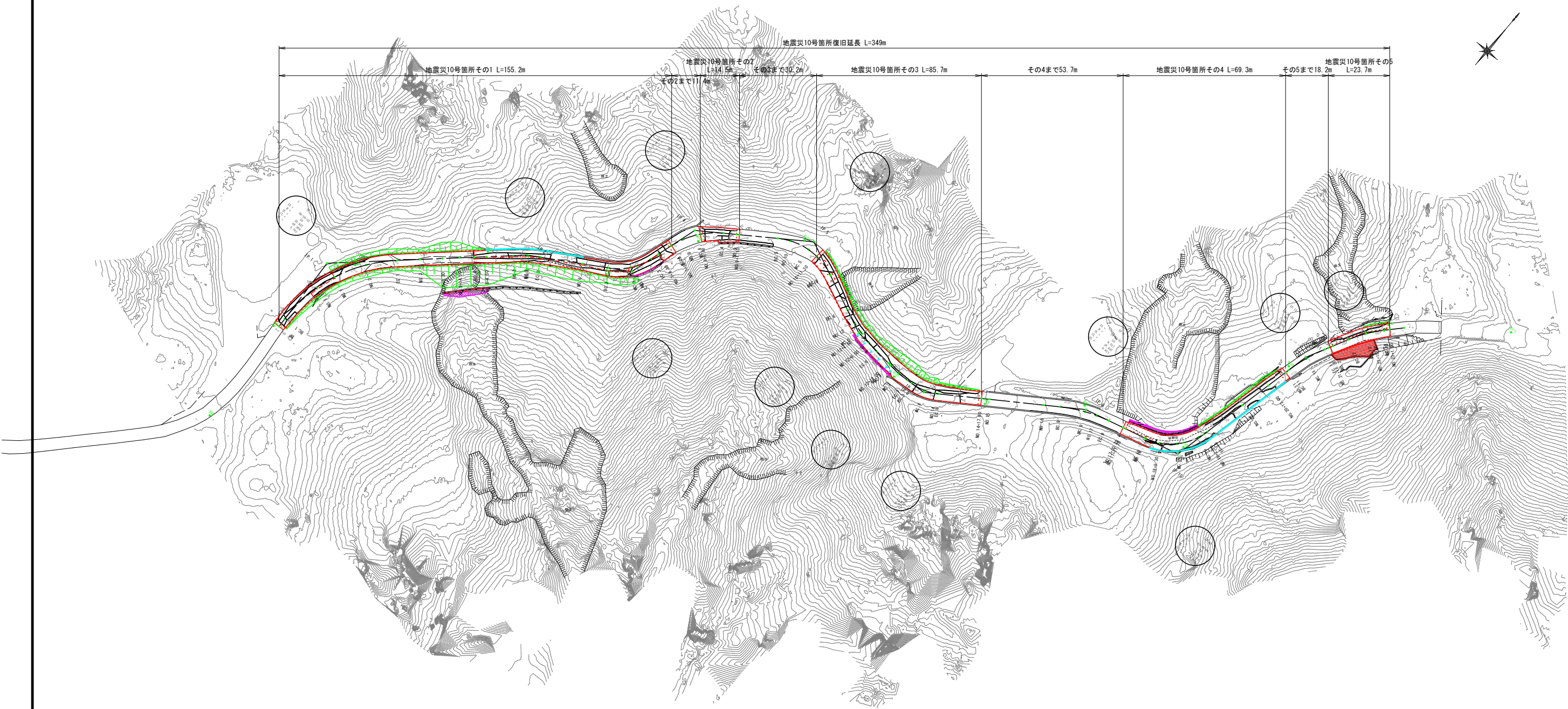


全体平面図

10号箇所

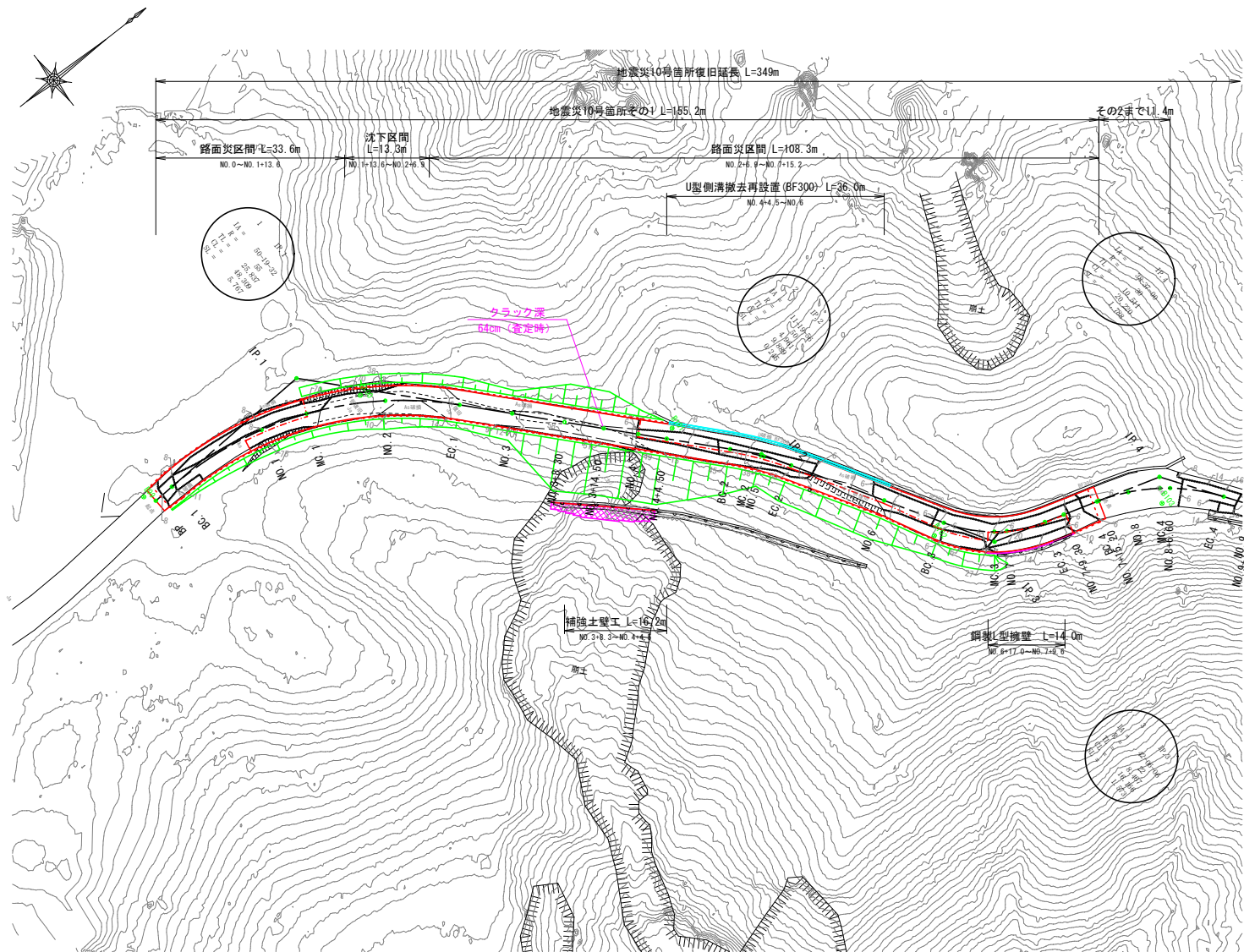
S=1:750



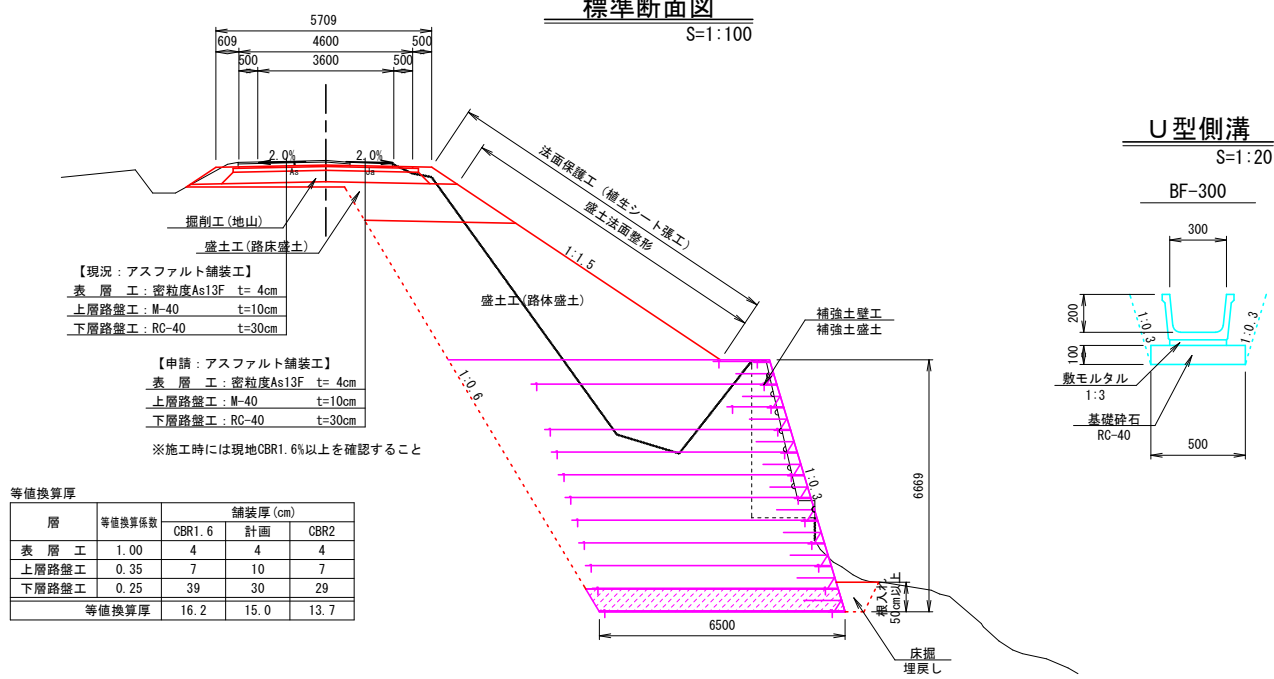
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度
年度	令和6年度	施行主体	輪島市	
名称	全体平面図(10号箇所) 1葉中 1番			
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内		
縮尺	図面 1:750	図面 番号	1/36	審査者
				設計者

その1平面図・縦断面図・標準断面図(1/1)

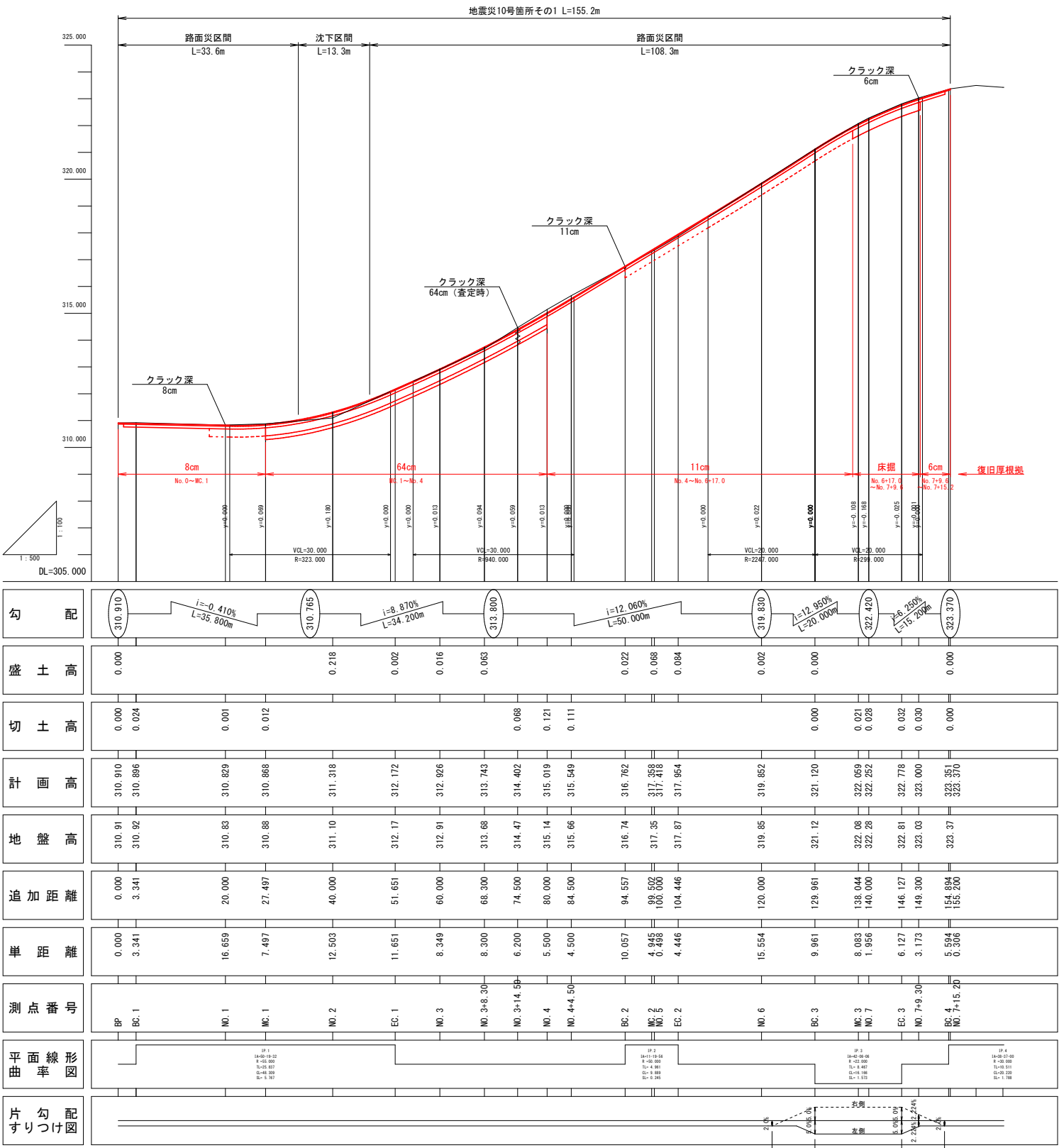
平面図
S=1:500



標準断面図
S=1:100



縦断面図
H=1:500・V=1:100



※注
・No.0~No.1間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深8cmを復旧厚設定根拠とした。
・MC.1~No.4間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深64cm(査定時)を復旧厚設定根拠とした。
・No.4~No.6+17.0間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深11cmを復旧厚設定根拠とした。
・No.6+17.0~No.7+9.6間は擁壁の床掘影響範囲(幅3.1m)を全層復旧とした。
・No.7+9.6~No.7+15.2間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深6cmを復旧厚設定根拠とした。

※本図の標高は測地成果2011である。

10号箇所				
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	
林道区分	奥地	等級区分	自動車道 1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その1平面図・縦断面図・標準断面図		1葉中 1番	
施行地	石川県輪島市門前町浦上		地内	
縮尺	図面	2 /	審査者	設計者
図示	番号	36		

S=1 : 100

Technical drawing of a mechanical part. The drawing shows a side view of a component with a horizontal base and a vertical section. The total width of the base is indicated as 309.000. A specific section of the base is highlighted with a dimension of 2000. The drawing includes a dashed line representing a hidden edge and a diagonal line indicating a cut or a specific feature.

DL-309, 000	
-------------	--

DL=309.000

[illegible]

DL-310.000

DL=309.000

• MC
• No
• No
• No

度のクラックが確認されたため、最大クラ
度のクラックが確認されたため、最大クラ
は同程度のクラックが確認されたため、最大
6間は擁壁の床面影響範囲（幅3.1m）を全
2間は同程度のクラックが確認されたため、

工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	1.8
	路床盛土	3.3
	路体盛土	19.6
	路肩盛土	0.3
	床掘(地山)	55.9
	埋戻し	1.7
擁壁工	盛土法面整形	8.4
	補強土盛土	30.7
	植生シート張工	9.2
法面保護工	構造物取壊し	3.2

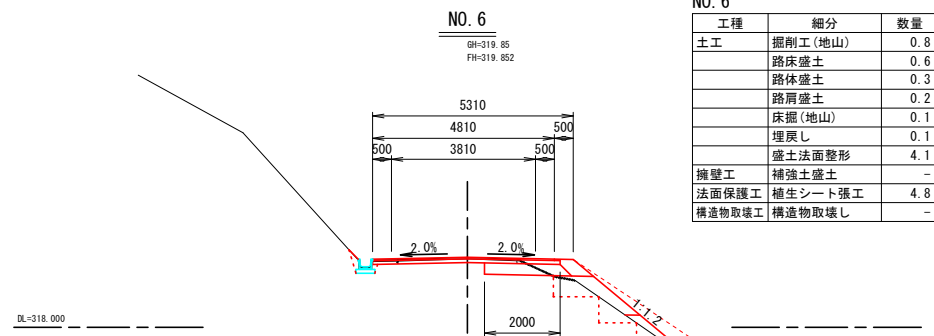
※注

- ・No. 0～MC. 1間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深8cmを復旧厚設定根拠とした。
- ・MC. 1～No. 4間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深64cm（査定時）を復旧厚設定根拠とした。
- ・No. 4～No. 6+17. 0間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深11cmを復旧厚設定根拠とした。
- ・No. 6+17. 0～No. 7+9. 0間は隔壁の床摺り影響範囲（幅3. 1m）を全層復旧とした。
- ・No. 7+9. 6～No. 7+15. 0間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深6cmを復旧厚設定根拠とした。

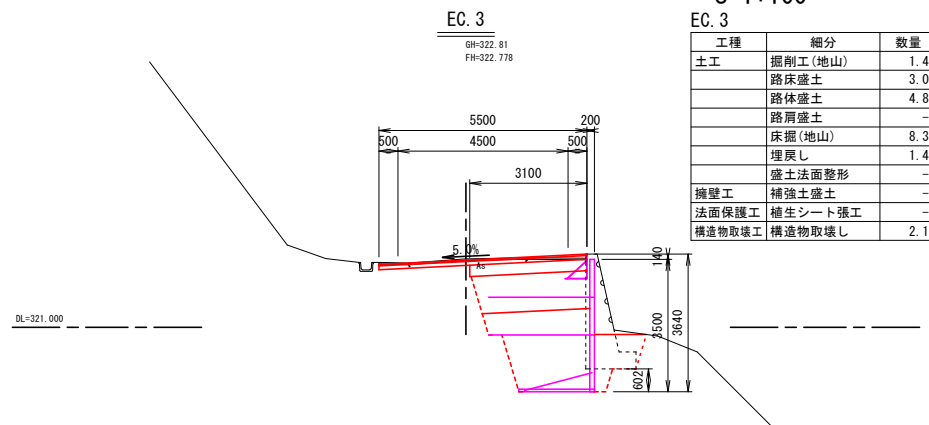
※本図の標高は測地成果2011である。

路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業 年度
林道区分	奥 地	級別区分	自給率連 1級	設計速度 20km/h
年 度	令 和 7 年 度	施行主体	輪 島 市	
名 称	その1横断面 2案中 1番			
施行地	石川県輪島市市前町浦上 地内			
縮 尺	図面 番号	3 / 36	審 査 者	設 計 者
1:100				

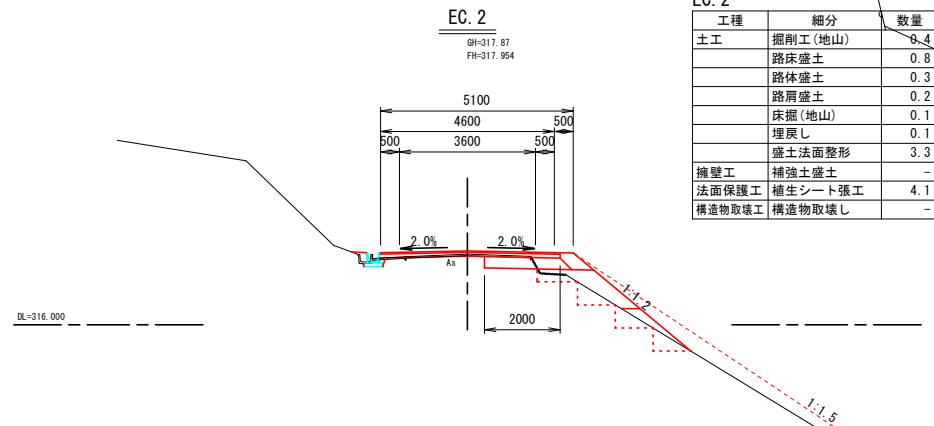
その 1 横断図 (2 / 2)



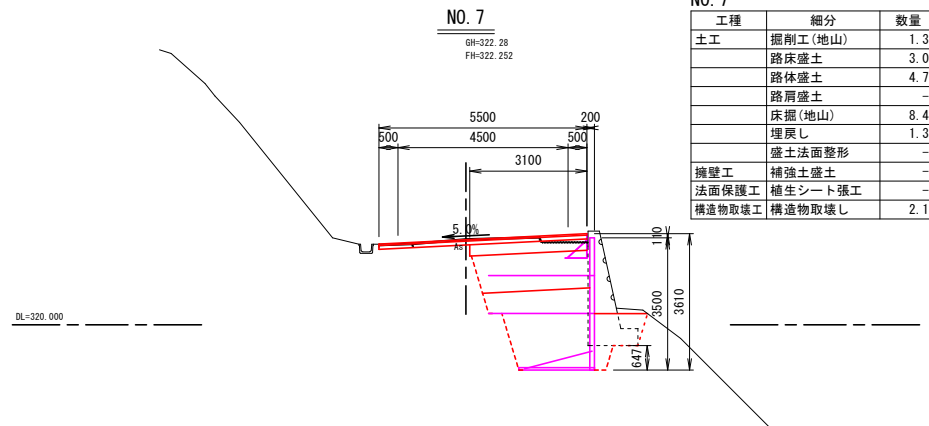
工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	0.8
	路床盛土	0.6
	路体盛土	0.3
	路肩盛土	0.2
	土掘(地山)	0.1
	埋戻し	0.1
	盛土法面整形	4.1
擁壁工	補強土盛土	-
法面保護工	植生シート張工	4.8
構造物取壊工	構造物取壊し	-



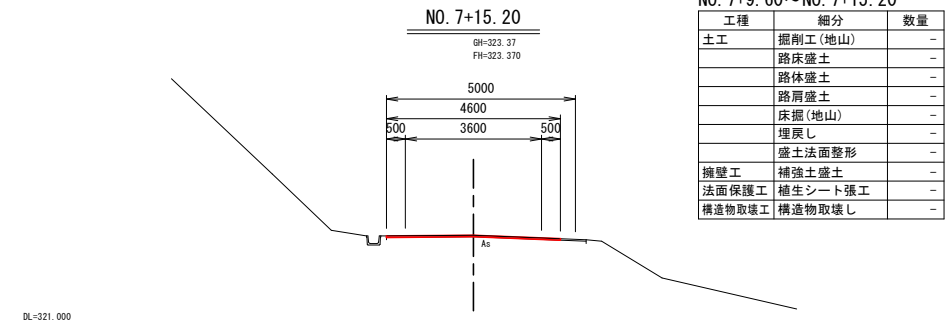
工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	1.4
	路床盛土	3.0
	路体盛土	4.8
	路肩盛土	-
	床掘(地山)	8.3
	埋戻し	1.4
	盛土法面整形	-
擁壁工	補強土盛土	-
法面保護工	植生シート張工	-
構造物取壊工	構造物取壊工	2.1



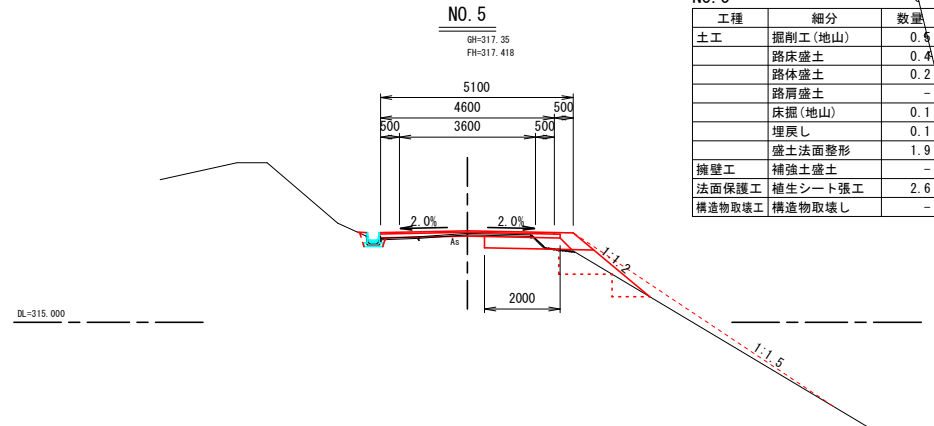
工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	0.4
	路床盛土	0.8
	路体盛土	0.3
	路肩盛土	0.2
	床掘(地山)	0.1
	埋戻し	0.1
	盛土法面整形	3.3
擁壁工	補強土盛土	-
法面保護工	樁生シート張工	4.1
構造物取壊工	構造物取壊し	-



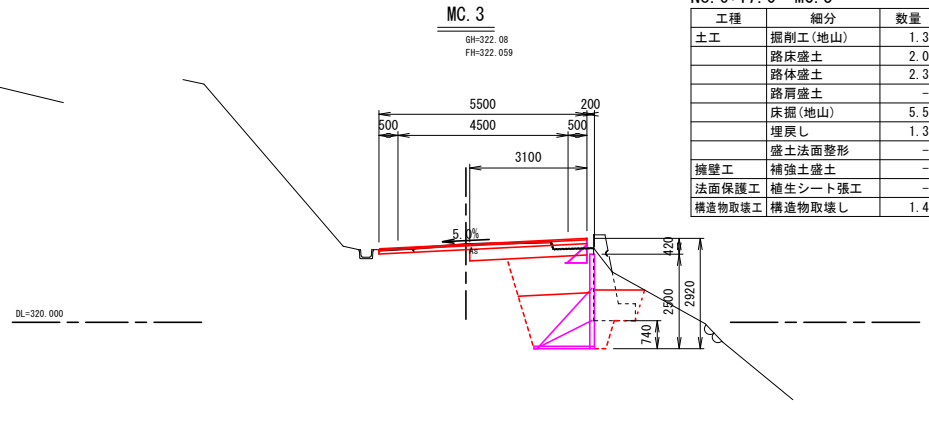
工 程	細 分	数 量
土工	掘削工(地山)	1.3
	路床盛土	3.0
	路体盛土	4.7
	路肩盛土	-
	床掘(地山)	8.4
	埋戻し	1.3
	盛土法面整形	-
擁壁工	補強土盛土	-
法面保護工	植生シート張工	-
構造物取壊工	構造物取壊し	2.1



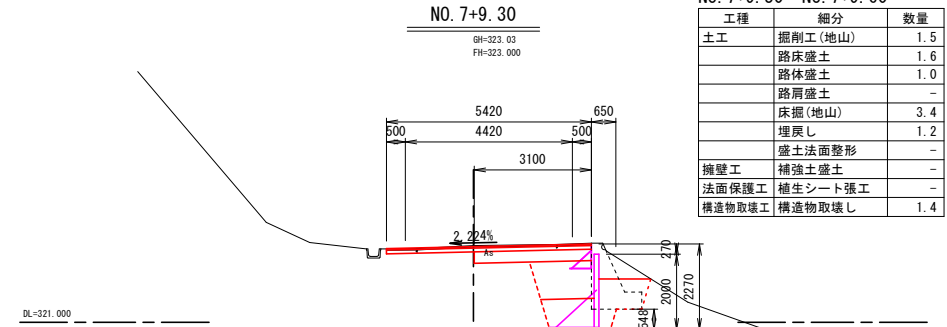
工 程	細 分	数 量
土工	掘削工 (地山)	-
	路床盛土	-
	路体盛土	-
	路肩盛土	-
	床掘 (地山)	-
	埋戻し	-
	盛土法面整形	-
擁壁工	補強土盛土	-
法面保護工	植生シート張工	-
構造物取壊工	構造物取壊し	-



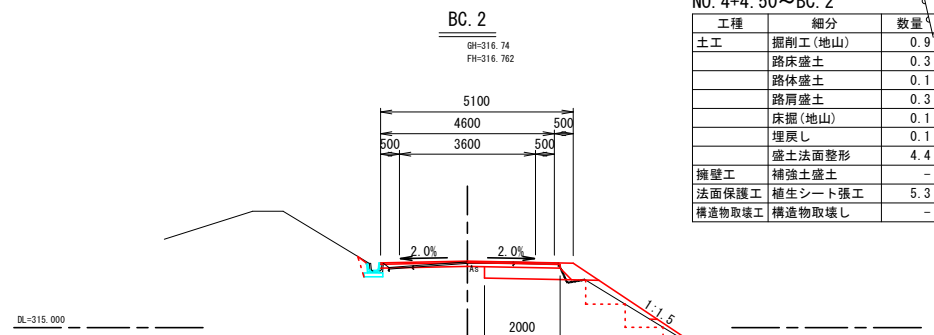
工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	0.5
	路床盛土	0.4
	路床盛土	0.2
	路肩盛土	-
	床掘(地山)	0.1
	埋戻し	0.1
	盛土法面整形	1.9
擁壁工	補強土盛土	-
法面保護工	植生シート張工	2.6
構造物取壊工	構造物取壊し	-



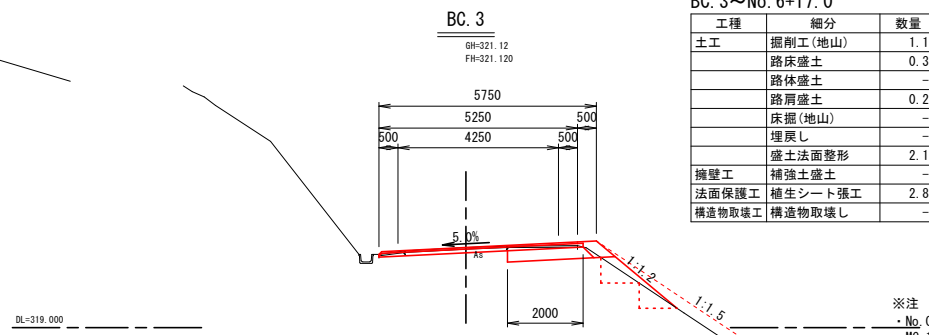
工 程	細 分	数 量
土工	掘削工(地山)	1.3
	路床盛土	2.0
	路体盛土	2.3
	路肩盛土	-
	床掘(地山)	5.5
	埋戻し	1.3
	盛土法面整形	-
擁壁工	補強土盛土	-
法面保護工	植生シート張工	-
構造物取壊工	構造物取壊し	1.4



工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	1.5
	路床盛土	1.6
	路床盛土	1.0
	路肩盛土	-
	床掘(地山)	3.4
	埋戻し	1.2
	盛土法面整形	-
擁壁工	補強土盛土	-
法面保護工	植生シート張工	-
構造物取壊工	構造物取壊し	1.4



工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	0.9
	路床盛土	0.3
	路体盛土	0.1
	路肩盛土	0.3
	床掘(地山)	0.1
	埋戻し	0.1
	盛土法面整形	4.4
擁壁工	補強土盛土	-
法面保護工	植生シート張工	5.3
構造物取壊工	構造物取壊し	-



工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	1.1
	路床盛土	0.3
	路体盛土	-
	路肩盛土	0.2
	床掘(地山)	-
	埋戻し	-
	盛土法面整形	2.1
	擁壁工	-
法面保護工	植生シート張工	2.8
構造物取壊工	構造物取壊し	-

※注

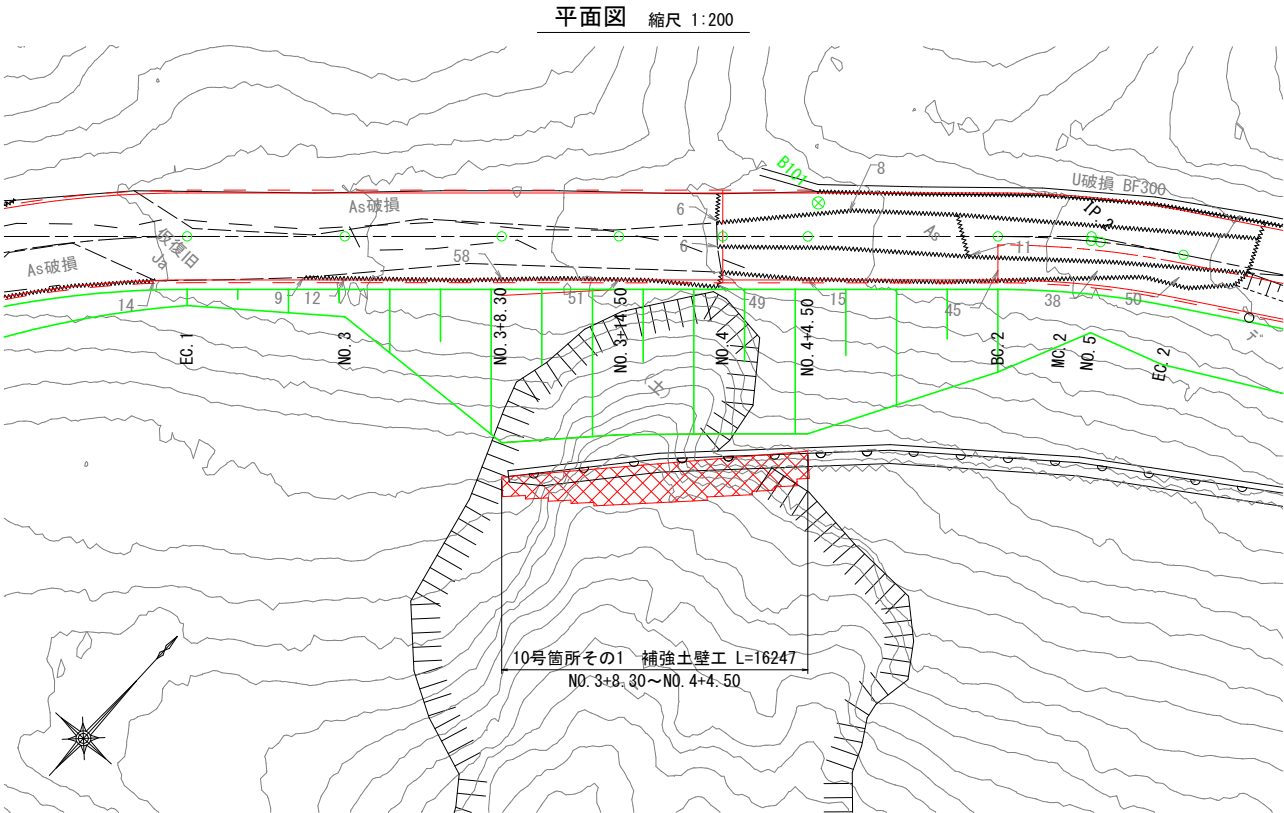
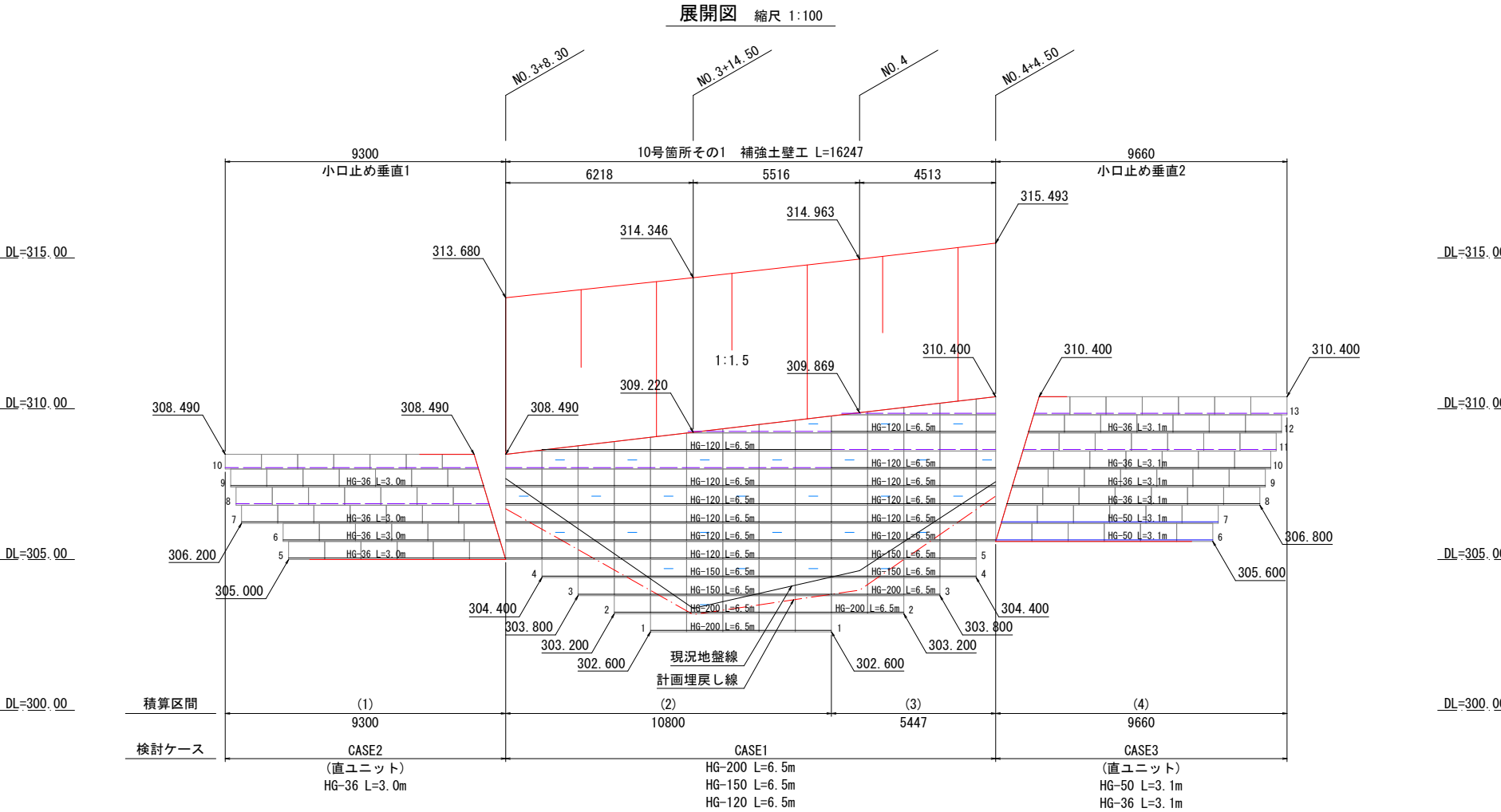
- ・No. 0～MC. 1間はその同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深8cmを復旧厚設定根拠とした。
- ・MC. 1～No. 4間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深4cm（常時）を復旧厚設定根拠とした。
- ・No. 4～No. 6+17.0間はその同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深11cmを復旧厚設定根拠とした。
- ・6+17.0～No. 7+9.2間は隔壁の床面影響範囲（幅3.1m）を全層復旧とした。
- ・No. 7+9.6～No. 7+15.2間はその同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深6cmを復旧厚設定根拠とした。





※本図の標高は測地成果2011である。

10号箇所					
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年度)復旧 事業		
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度	20km/h
年度	令和7年度		施行主体	輪島市	
名称	その1横断園			2葉中 2番	
施行地	石川県輪島市門前町浦上 地内				
縮尺	図面 番号	4 / 36	審査者	設計者	
1:100					

その1補強土壁工構造図(1/2)

S=1:100



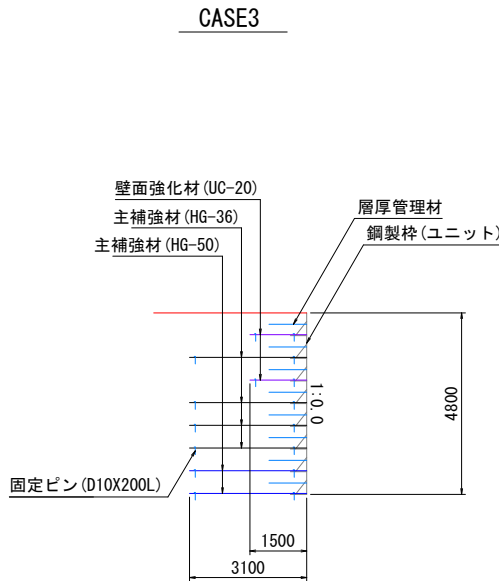
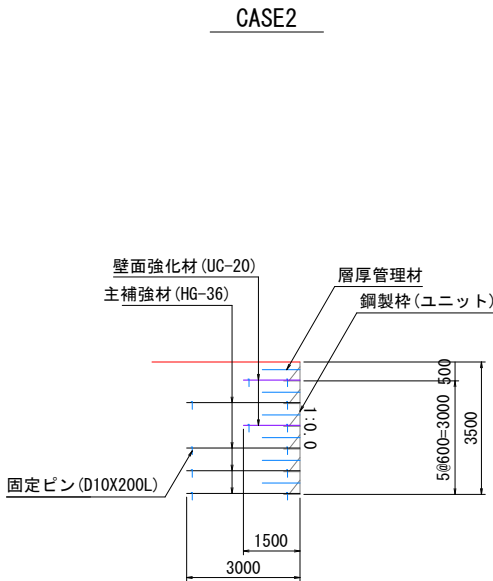
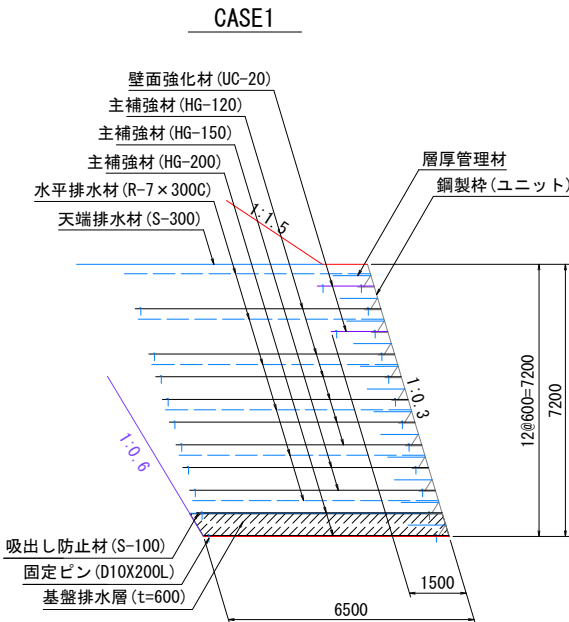
材 料 表						
凡 例	名 称	規格寸法	単位	材 質	寸法・形状	特 記 事 項
	主補強材	HG-36	m ²	芯材：アラミド繊維 表面材：高密度ポリエチレン	部材詳細図参照	伸度4.5%
		HG-50	m ²			
		HG-120	m ²			
		HG-150	m ²			
		HG-200	m ²			
	壁面強化材	UC-20	m ²			
	鋼製枠(ユニット)	UC-60P	set		部材詳細図参照	
	水平排水材	R-7×300C	m	W=300		

10号箇所					
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業	
林道区分	奥 地	級別区分	自動車道 1級	設計速度	20km/h
年 度	令 和 7 年 度	施行主体	輪 島 市		
名 称	その1補強土壁工構造図 2葉中 1番				
施行地	石 川 県 輪 島 市 門 前 町 浦 上	地内			
縮 尺	図 面	5 / 36	審 査 者	設 計 者	
1:100	番 号				

その1補強土壁工構造図(2/2)

S=1:100

標準断面図



設計条件

盛土材定数	$\gamma=19.0\text{ kN/m}^3$ $\phi=30^\circ$ $C=0.0\text{ kN/m}^2$
載荷重	活荷重 $q=10\text{ kN/m}^2$
円弧すべりに対する安全率	常時 $F_s \geq 1.20$
引き抜きに対する安全率	$F_s \geq 2.00$
転倒に対しての安全率	$e \leq L/6$
滑動に対しての安全率	$F_s \geq 1.50$
支持に対しての安全率	$F_s \geq 3.00$

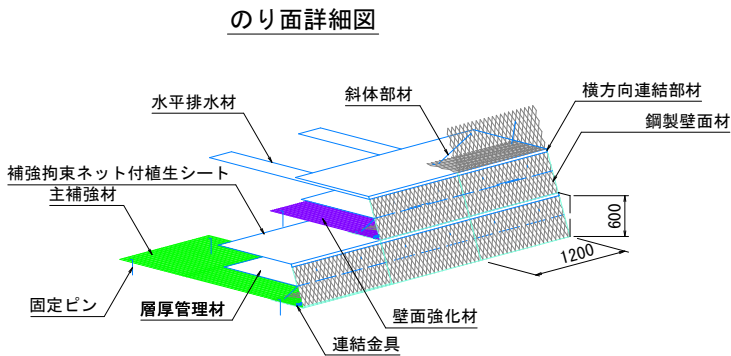
必要地耐力

タイプ	検討高	単位	常時	摘要
CASE1	H=7.2m	kN/m^2	180.952	盛土直下
CASE2	H=3.5m	kN/m^2	72.261	盛土直下
CASE3	H=4.8m	kN/m^2	101.688	盛土直下

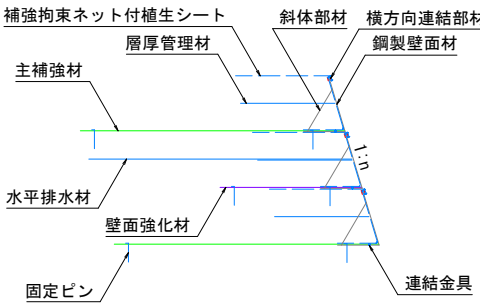
特記事項

補強土壁工	面状補強材（ジオテキスタイル）を層状に敷設し、補強材の引張力と土との摩擦抵抗力によってせん断強さを補強し、安定した盛土構造物を構築する			
盛土材料	土質条件	単位体積重量	粘着力	せん断抵抗角
		$\gamma=19.0\text{ kN/m}^3$	$c=0.0\text{ kN/m}^2$	$\phi=30.0^\circ$
	<ul style="list-style-type: none">・施工前に盛土材の土質試験を実施し、設計定数を確認する・発注機関の定める規定値に従い、締固め管理を行う・盛土材料は適切な含水比とする・設計段階では現地発生土を流用しているが、土質条件に沿わない場合は発注者と協議のうえ対応を検討すること			
基礎地盤	<ul style="list-style-type: none">・良好な地盤又は適切な処置が施された地盤とする・床掘り完了後に所定の支持力を満足するか確認する			
排水工	<ul style="list-style-type: none">・適切な排水処理を施す・予期せぬ湧水が確認された場合は速やかに排水対策を行う・施工中は仮排水工を設けるなどして、盛土本体や壁面部へ水を導かないよう排水処理を行う・補強土壁の底盤は排水対策を施す			
壁面材	<ul style="list-style-type: none">・鋼製壁面材は、盛土材を拘束し所定の締固め度が得られる十分な剛性（断面係数：0.8cm³/m以上）を有すること・壁面材の座屈や回転等を防止するため、斜体部材、横方向部材および回転防止部材を用いた構造とする			
補強材	<ul style="list-style-type: none">・主補強材は（財）土木研究センターの建設技術審査証明報告書を有する製品とする・主補強材は、4.5%程度の伸度で所定の引張強さを発現する面状の材料とする・礫材等による主補強材の耐衝撃性は、90%以上の強度保持率を有する材料とする・隣接する主補強材の敷設は、突合せを基本とする（ラップする必要は無い）・曲線部や折れ部において、隣接する主補強材間の隙間が10cm程度以上となった場合は、同質・同等の材料にて隙間を埋める			
安全管理	<ul style="list-style-type: none">・労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守する			

概念図



壁面部詳細図



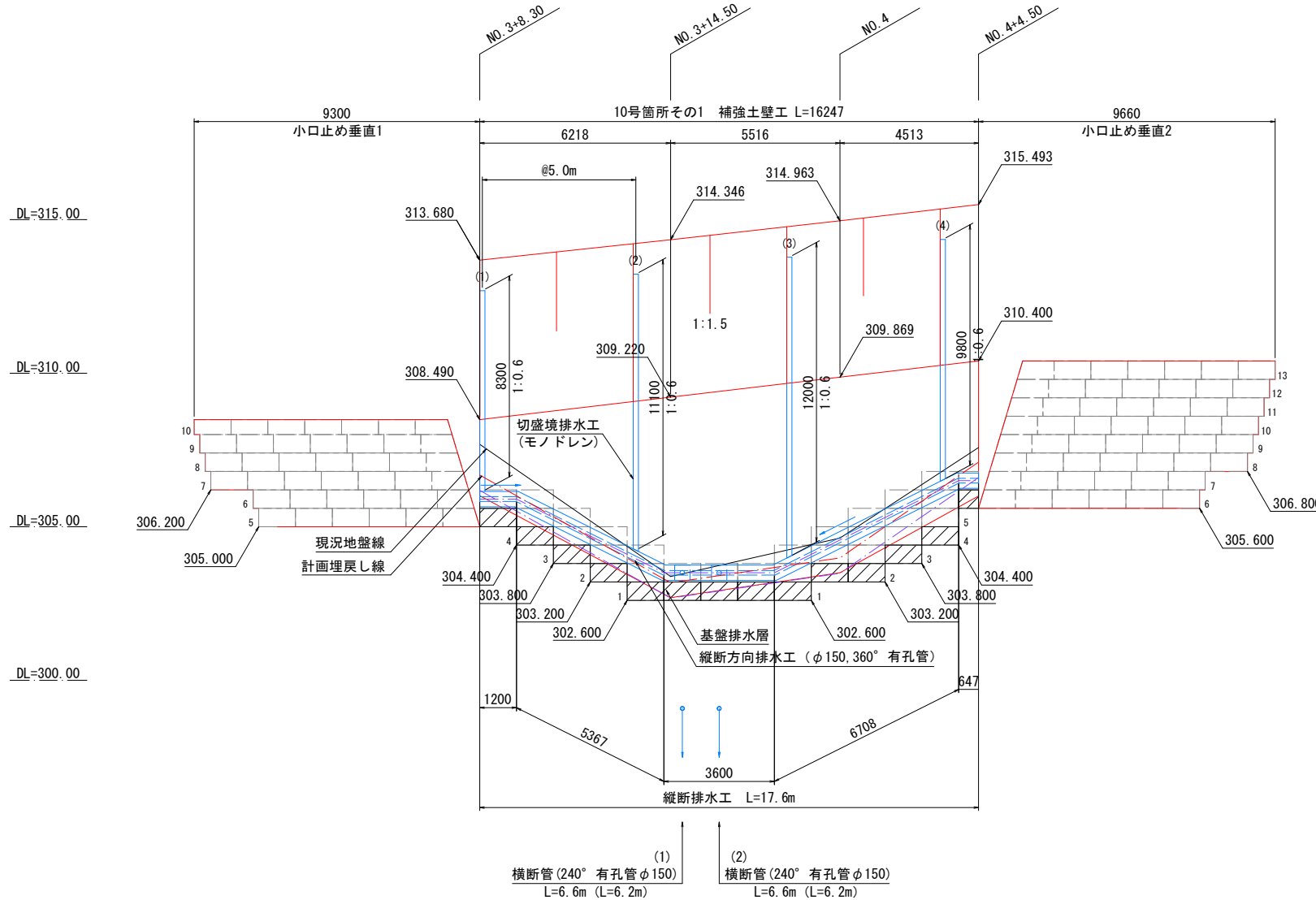
10号箇所

路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度	20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市		
名称	その1補強土壁工構造図 2葉中 2番				
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内			
縮尺	1:100	図面番号	6/36	審査者	設計者

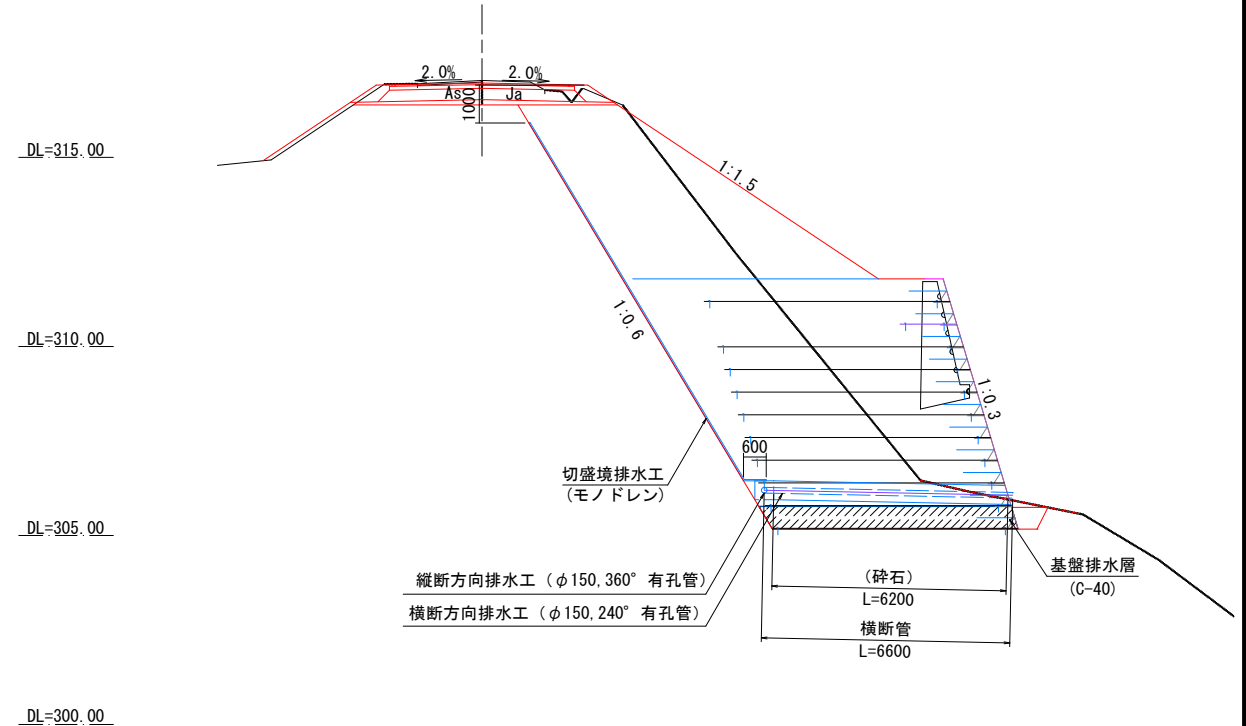
その1補強土壁工排水計画図(1/1)

S=1:100

正面図 縮尺 1:100

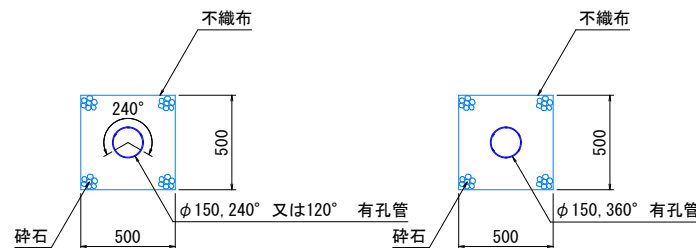


標準断面図 縮尺 1:100



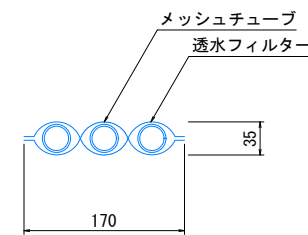
排水工詳細図

横断方向排水工 S=1:20



縦断方向排水工 S=1:20

切盛境排水工 S=1:4
(モノドレンM-3)



地下排水工数量表

工種	種別	規格寸法	単位
切盛境排水	パイプ状排水材	t35×W170mm	m
	有孔管 (縦断管)	φ=150 360° 有孔	m
縦断・横断 方向排水	有孔管 (横断管)	φ=150 240° 又は120° 有孔	m
	不織布		m ²
	砕石		m ³

t: 厚み (mm), φ: 直径 (mm), W: 幅 (mm)

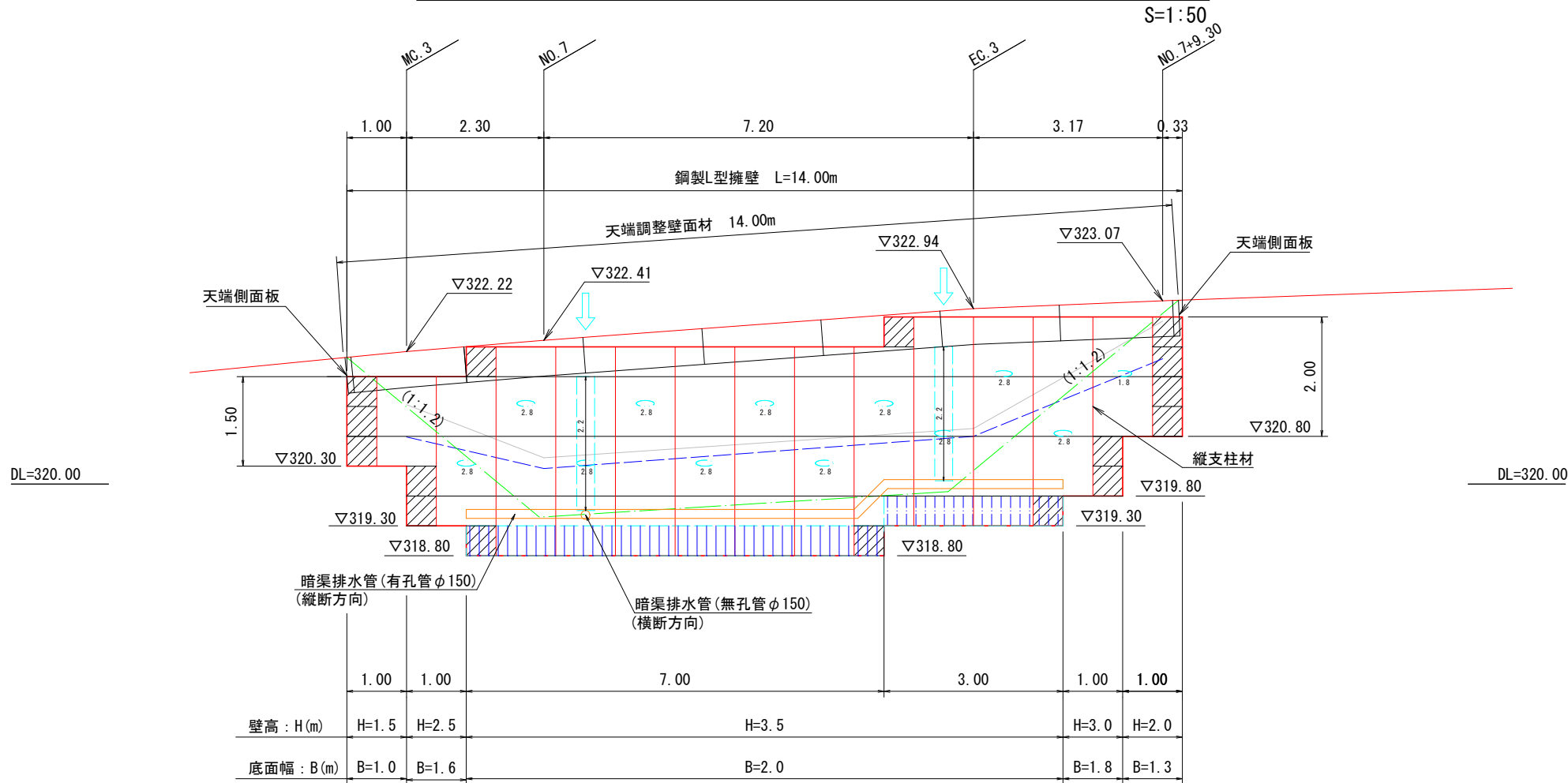
特記事項

- 1) 縦断管勾配方向を、
横断管排出位置を示す
- 2) 補強土壁の最深部には、横断方向排水工を2箇所設置する
- 3) 切盛境には排水材 (モノドレン) を5m間隔で設置する
- 4) 切盛境排水工の設置間隔は 5mとするが、地山の湧水状況に
応じて決定する
- 5) 補強土壁天端には盛土内への水の浸入を防ぐためのシール
コンクリートや排水溝を設ける

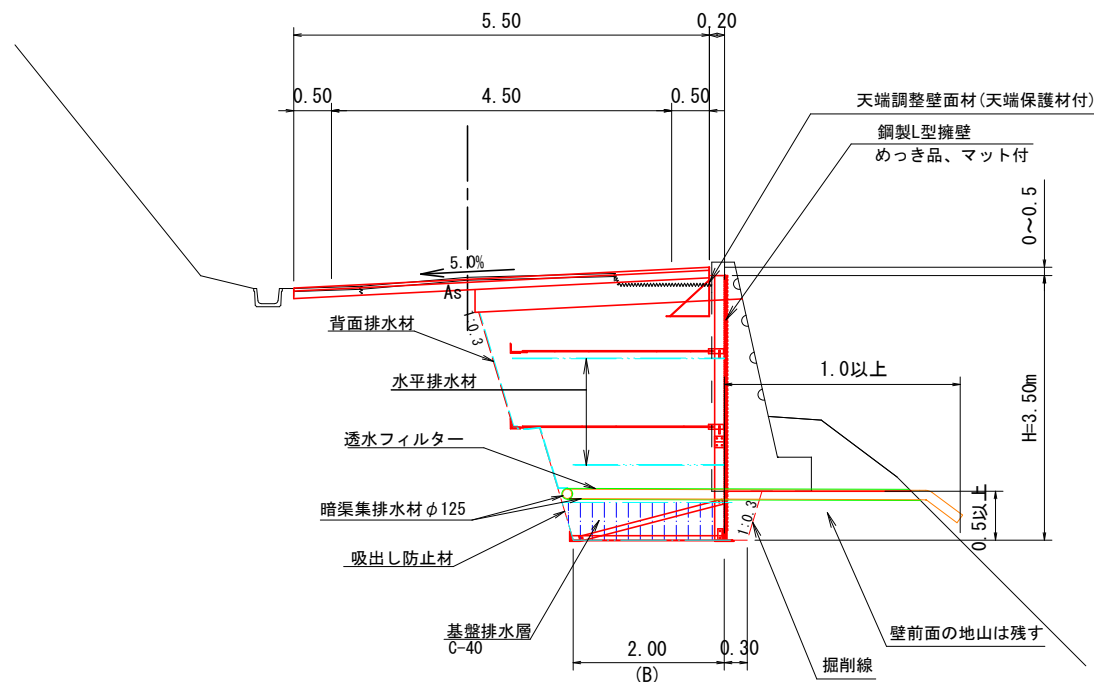
10号箇所

路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災) 復旧	事業	自動車道 1線
林道区分	奥地	級別区分	設計速度 20km/h		
年度	令和7年度	施行主体	輪島市		
名称	その1補強土壁工排水計画図 1葉中 1番				
施行地	石川県輪島市門前町浦上		地内		
縮尺	1:100	図面番号	7/36	審査者	設計者

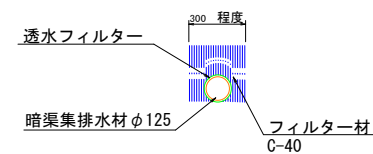
その1 鋼製 L 型擁壁工展開図 (1/1)



標準断面図



縦横断排水溝詳細図 S=1/20



設計条件	
盛土材の内部摩擦角	$\phi = 30^\circ$
盛土材の単位体積重量	$\gamma = 18.0 \text{ kN/m}^3$
載荷重 (活荷重)	$w = 10.0 \text{ kN/m}^2$

最大地盤反力度		
測点 NO. 7	常時	$q_{\text{max}} = 116 \text{ kN/m}^2 < q_a = 300 \text{ kN/m}^2$

特記事項
<ul style="list-style-type: none">盛土材は転圧作業が行えるもの、または転圧作業ができるように改良する事を前提とする。背面の掘削面に湧水がある場合は、壁体内に水が侵入しないような排水対策を施すこと。実施に際して土質試験等を行い、所定の土質定数や支持力を満足するか確認すること。施工管理基準値は以下の項目を目安とし、各機関の基準に従うものとする。

施工管理基準値	
項目 (頻度)	管理値又は許容値
盛土材の締固度 (盛土材500m ² に1回)	<ul style="list-style-type: none">JIS A 1210のA,B法による最大乾燥密度の95%以上、C,D,E法で90%以上とする。岩石質盛土材の場合は、工法規定方式で管理するものとする。
完成後の壁面勾配	・所定の壁面勾配 $\pm 0.03H$ (H:壁高)

凡例

- 壁面材 (1.0m)
- 壁面材 (0.5m)
- 端部壁面材 (0.5m)
- 排水材
- 基盤排水層 (C-40)
- 背面排水材設置位置
- 現況地形線
- 埋戻し線
- 水平土被り1mライン

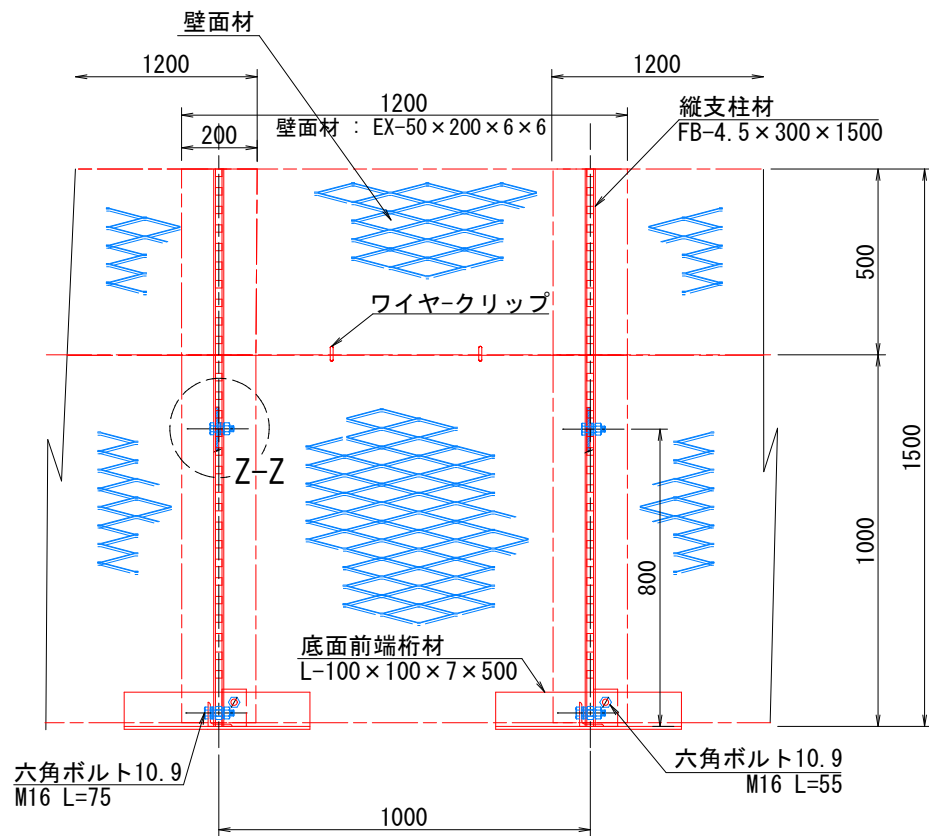
10号箇所				
路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災) 復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その1 鋼製 L 型擁壁工展開図		1 葉中	1 番
施行地	石川県輪島市門町浦上	地内		
縮尺	1:50	図面番号	8/36	審査者
				設計者

その1鋼製L型擁壁 構造詳細図(1/5)

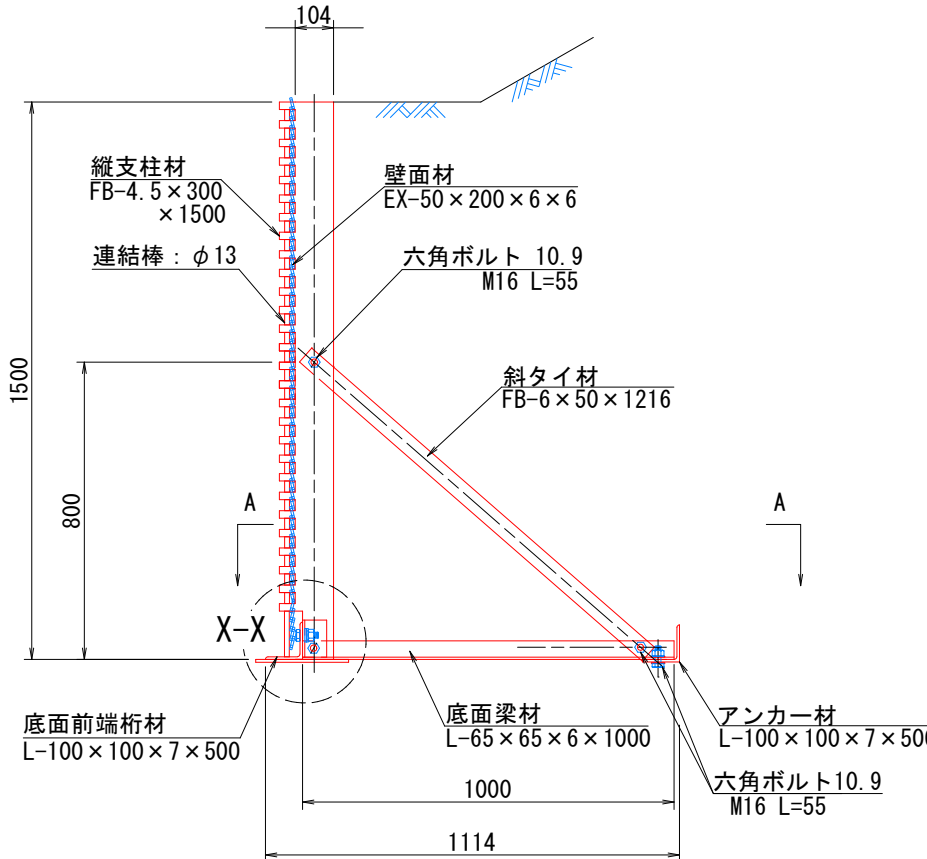
H=1.50m

S=1:10

正面図

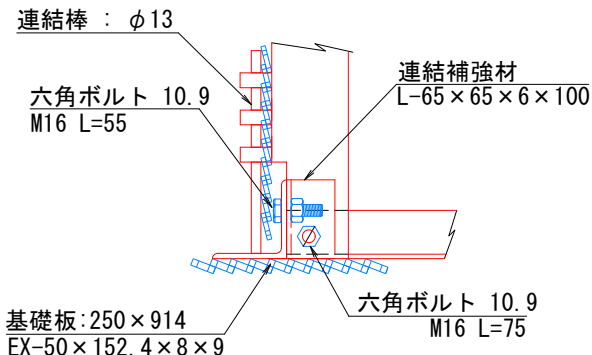


断面図

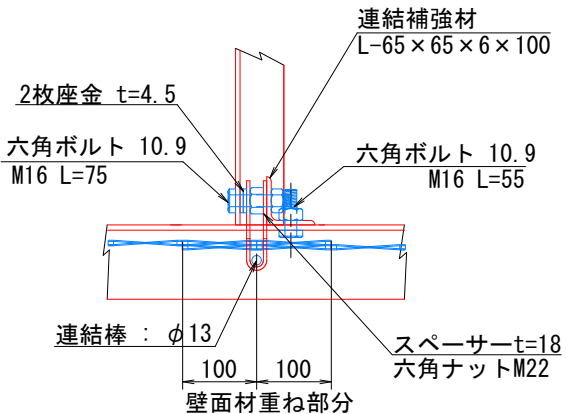


部分詳細図 (s=1/10)

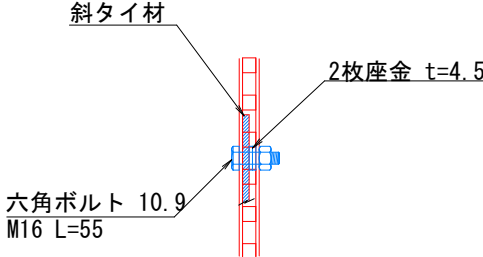
X-X



Y-Y

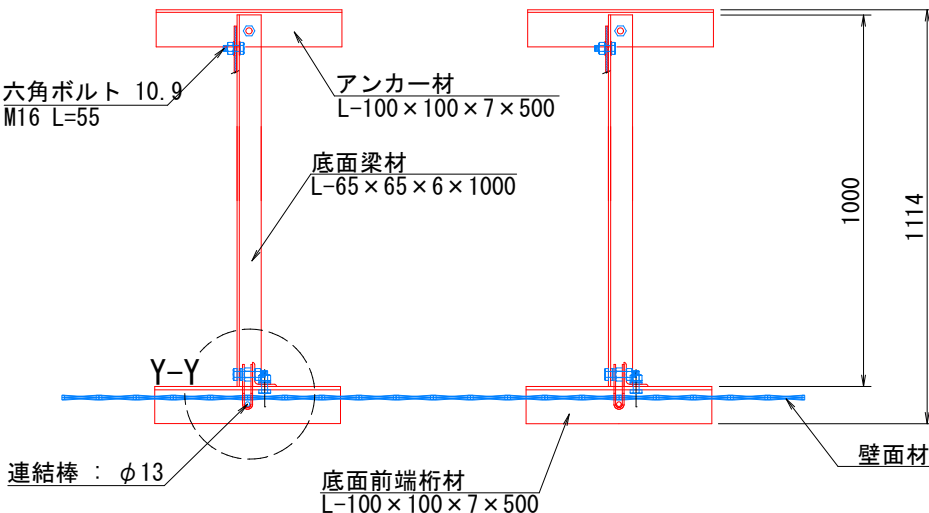


Z-Z



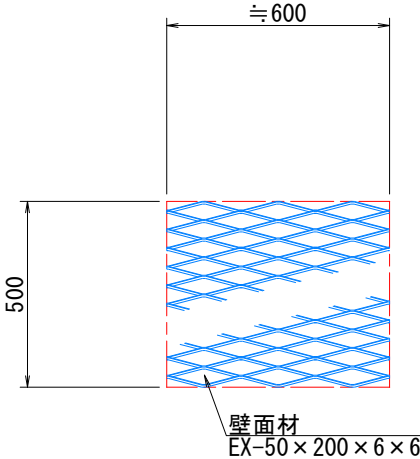
注：斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

平面図 (A-A)

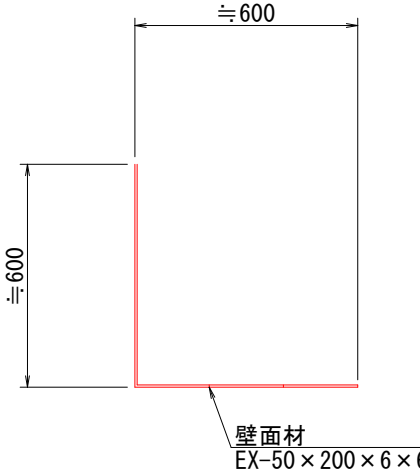


端部壁面材（側面板）

正面図



平面図

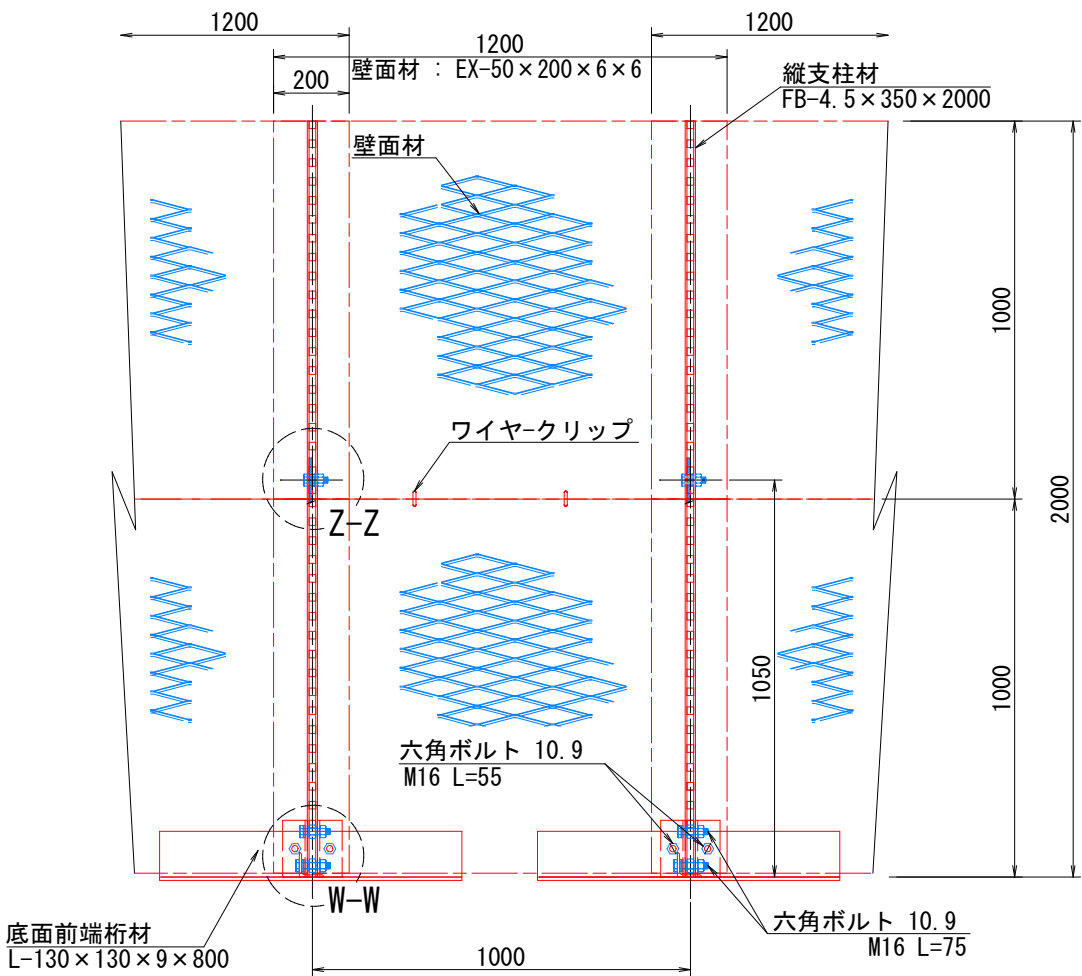


10号箇所				
路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その1鋼製L型擁壁	構造詳細図	5葉中	1番
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内		
縮尺	図面 9/36	審査者		設計者

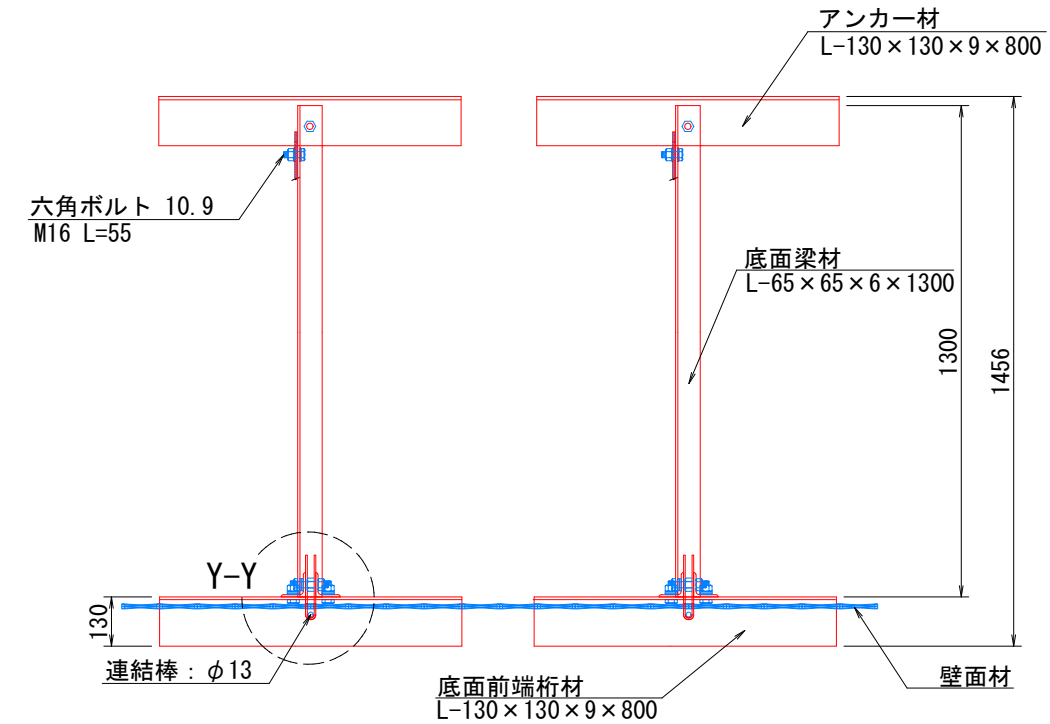
その1鋼製L型擁壁 構造詳細図(2/5)

H=2.00m S=1:10

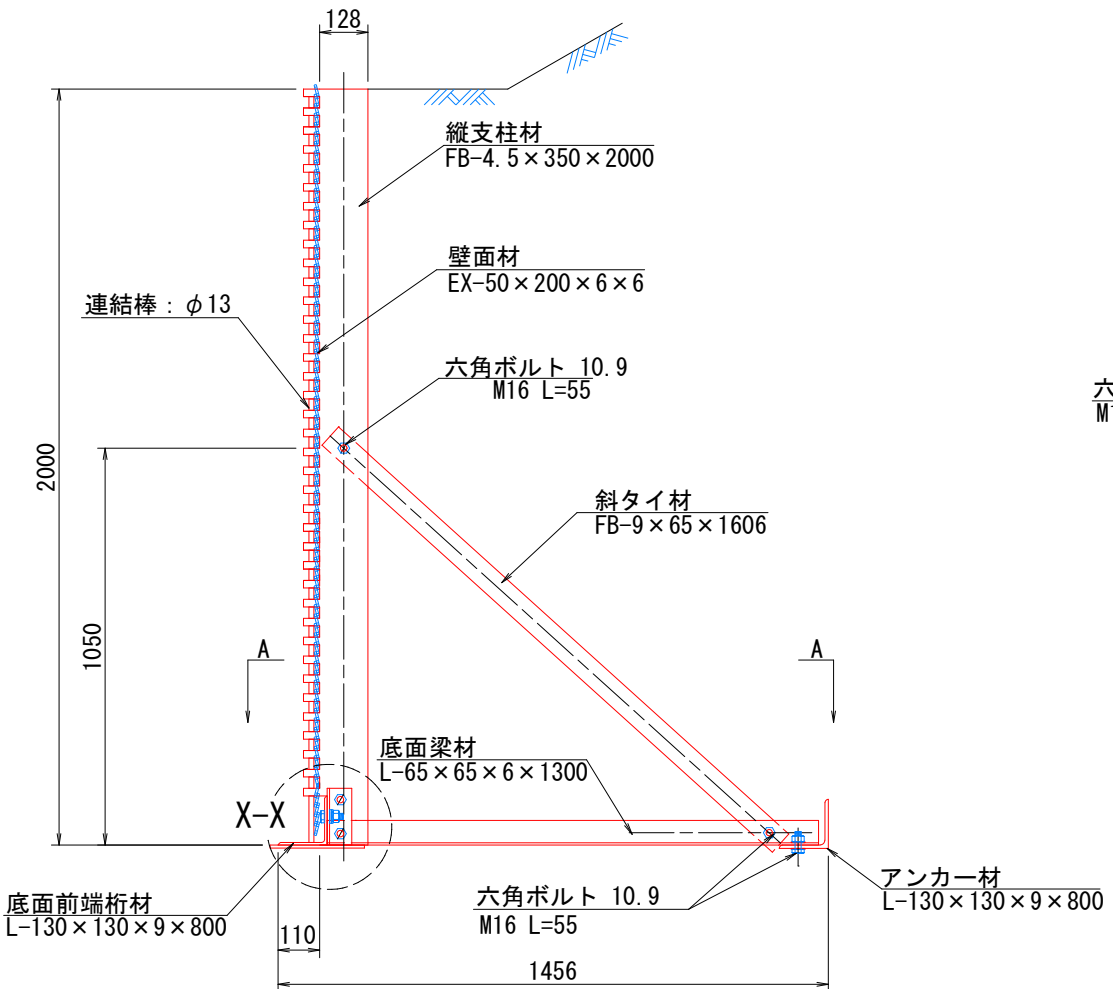
正面図



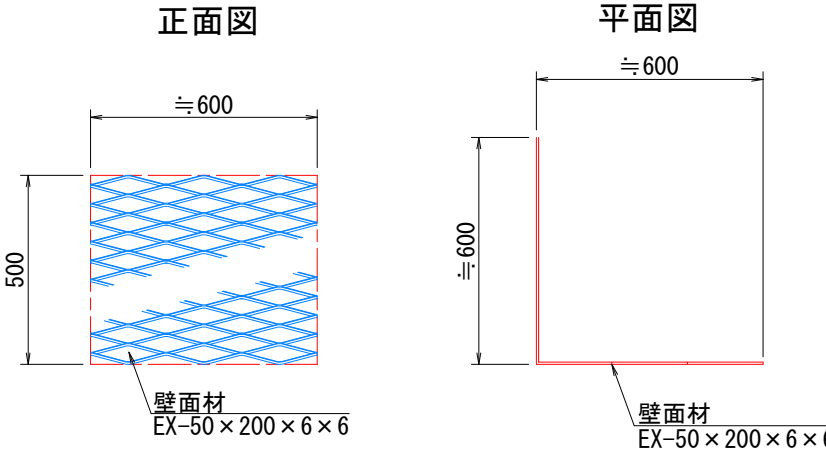
平面図 (A-A)



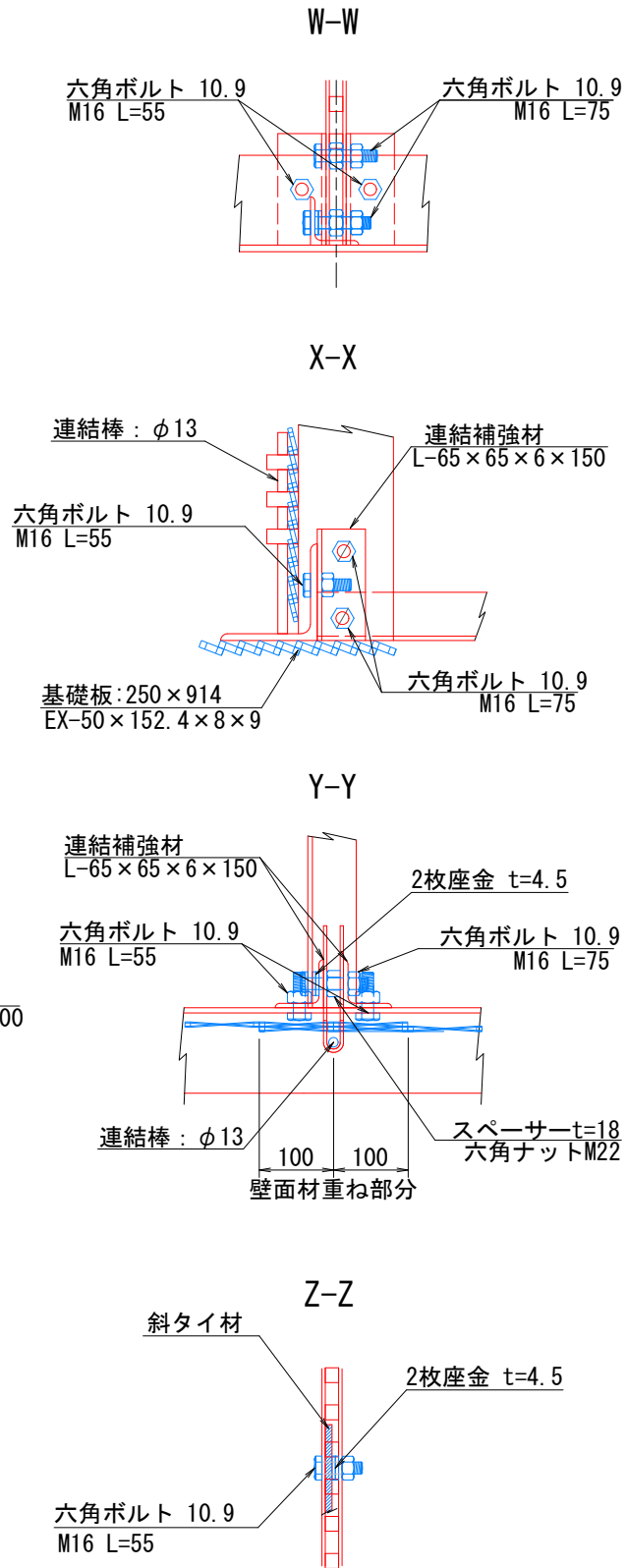
断面図



端部壁面材 (側面板)



部分詳細図 (s=1/10)



注：斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

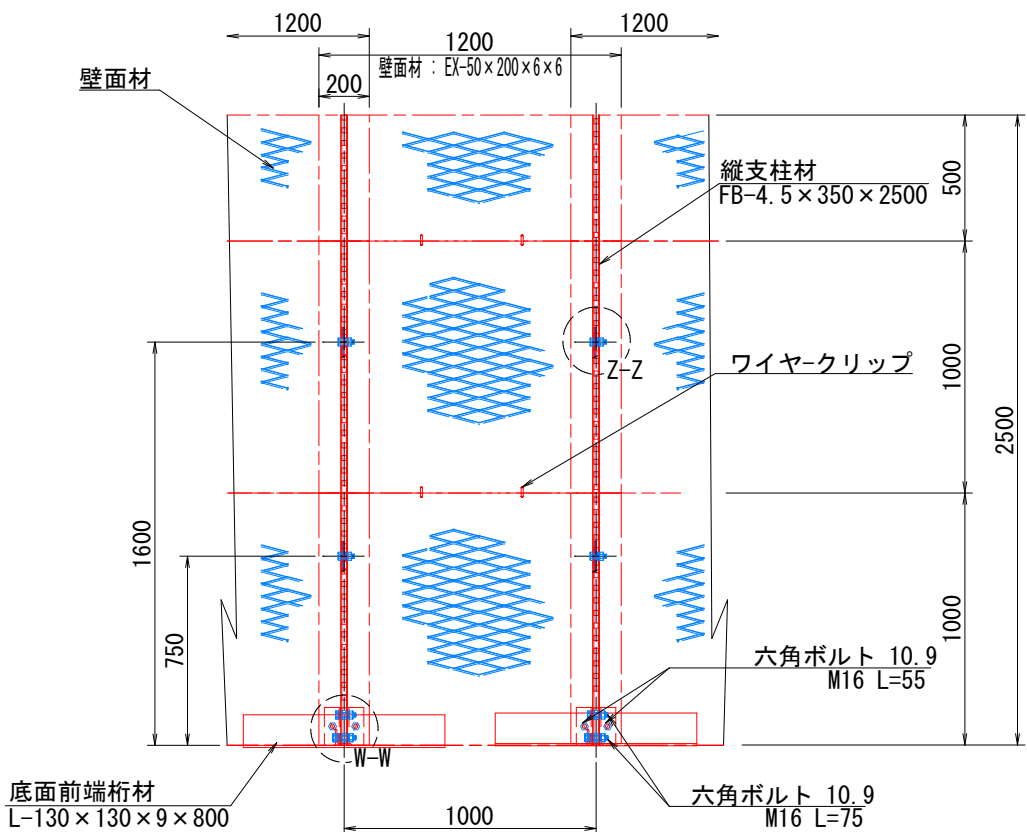
10号箇所				
路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その1鋼製L型擁壁 構造詳細図 5葉中 2番			
施行地	石川県輪島市門町浦上	地内		
縮尺	図面 10/36	審査者	設計者	

その1鋼製L型擁壁 構造詳細図(3/5)

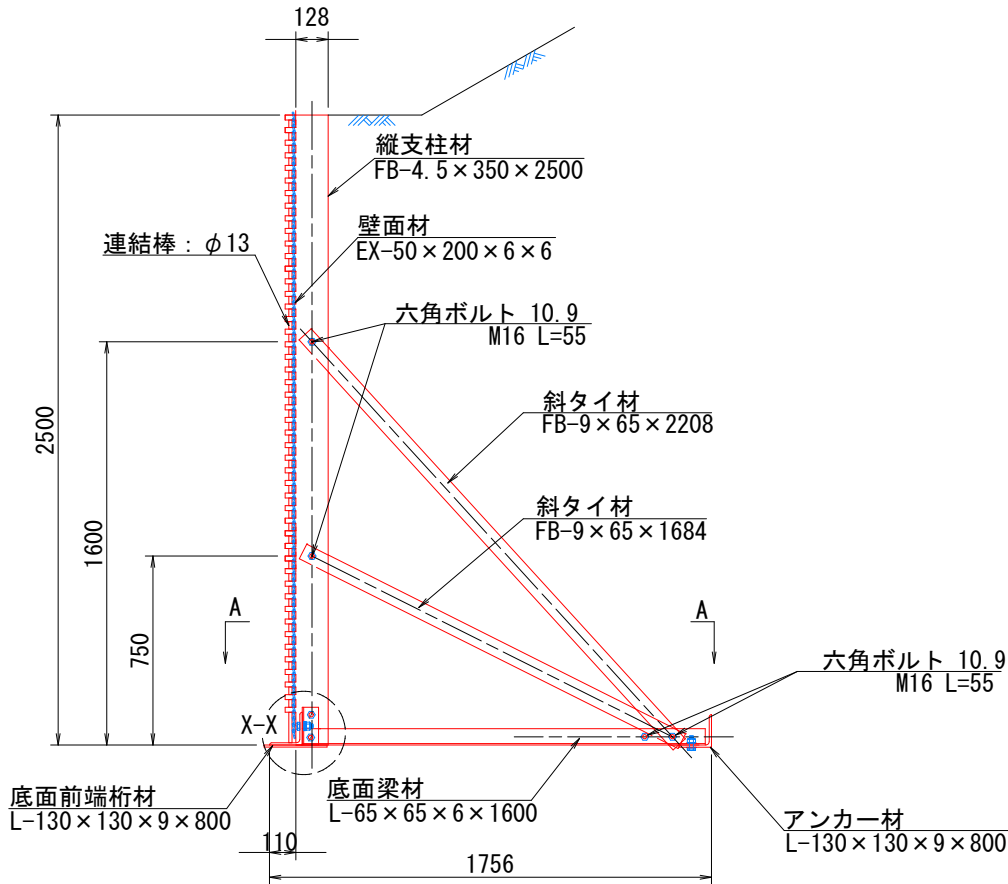
H=2.50m

S=1:15

正面図

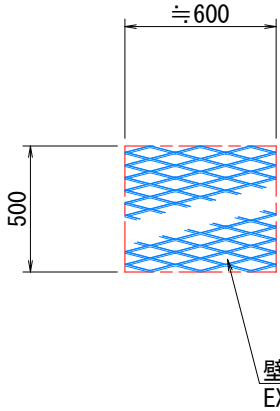


断面図

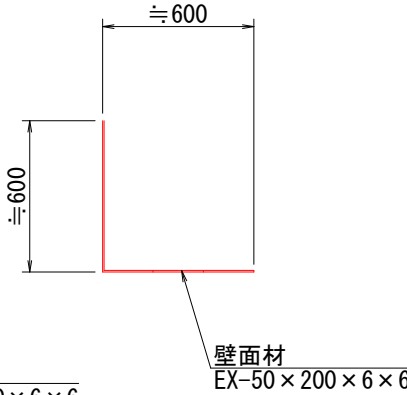


端部壁面材（側面板）

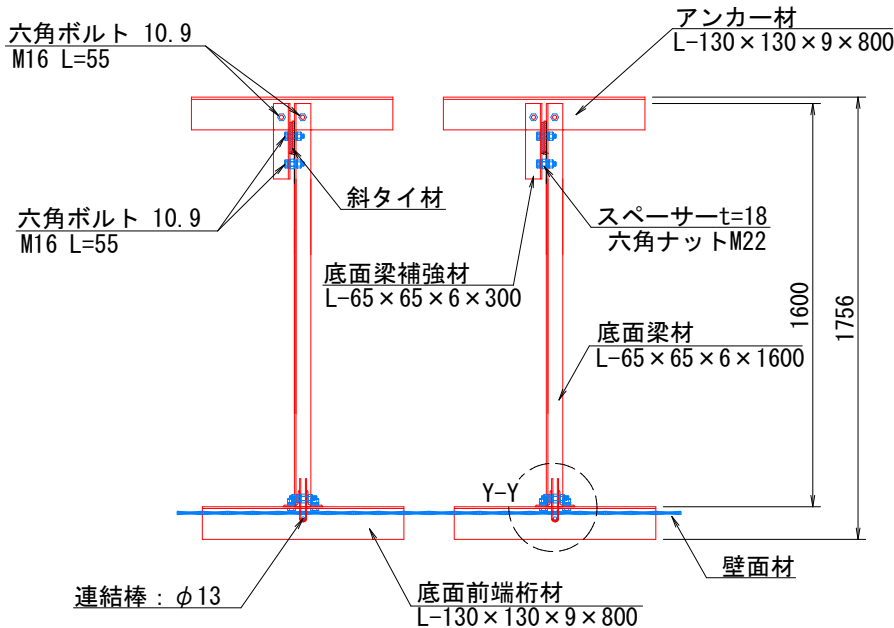
正面図



平面図



平面図 (A-A)

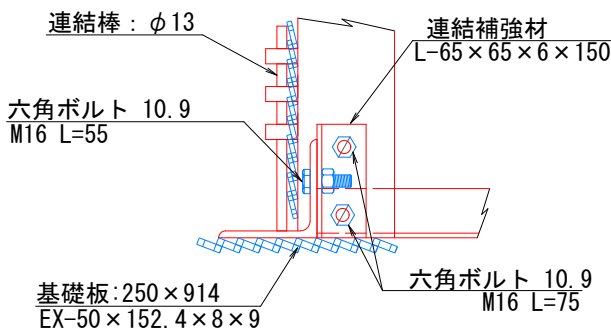


部分詳細図 (s=1/10)

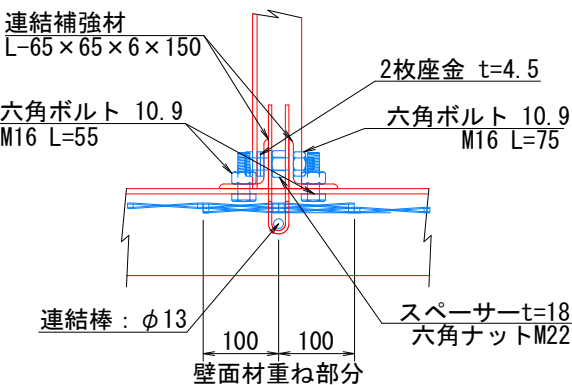
W-W



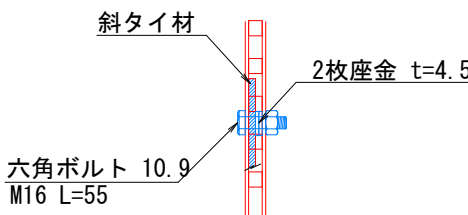
X-X



Y-Y



Z-Z



注：斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

10号箇所				
路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その1鋼製L型擁壁 構造詳細図	5葉中	3番	
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内		
縮尺	図面 11/36	審査者		設計者

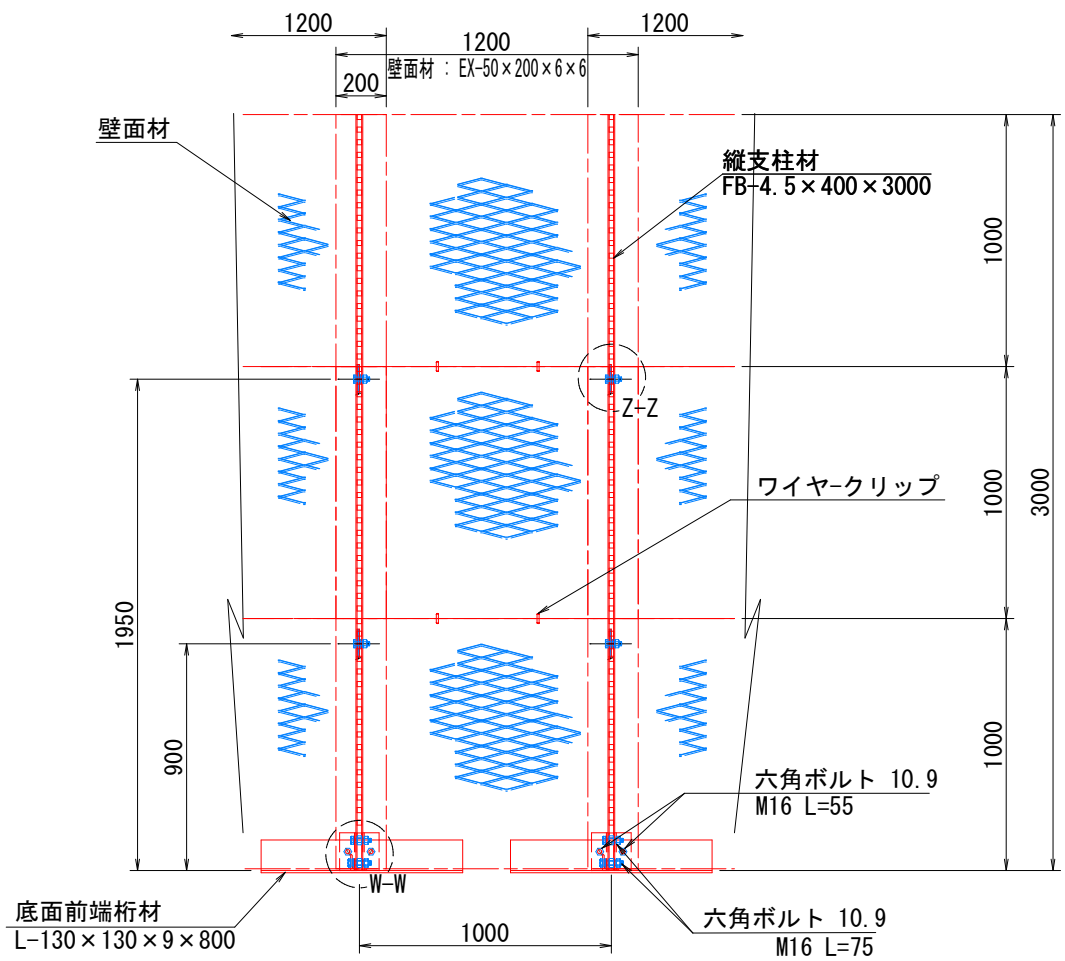
その1鋼製L型擁壁 構造詳細図(4/5)

H=3.00m

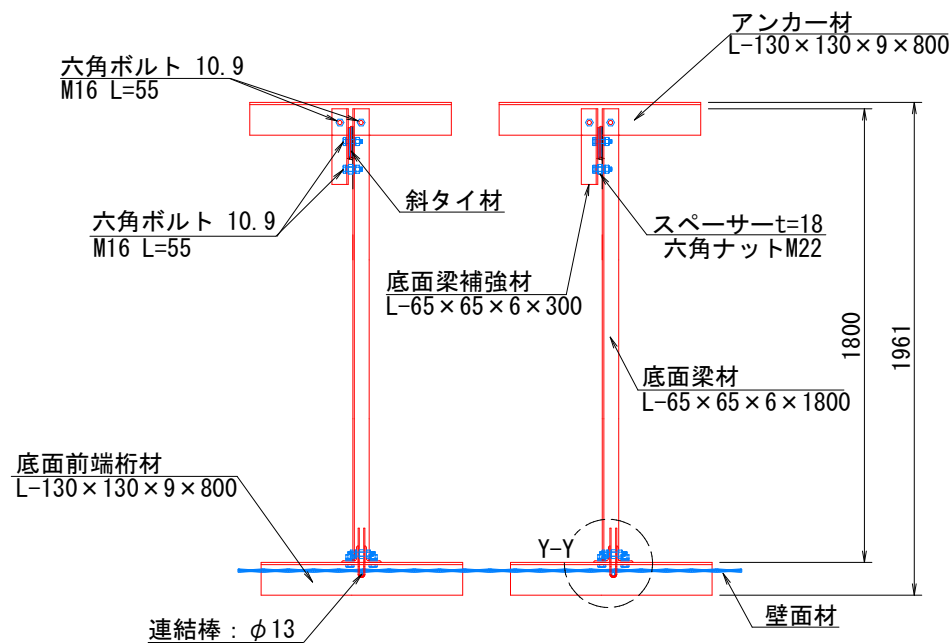
S=1:15

部分詳細図 (s=1/10)

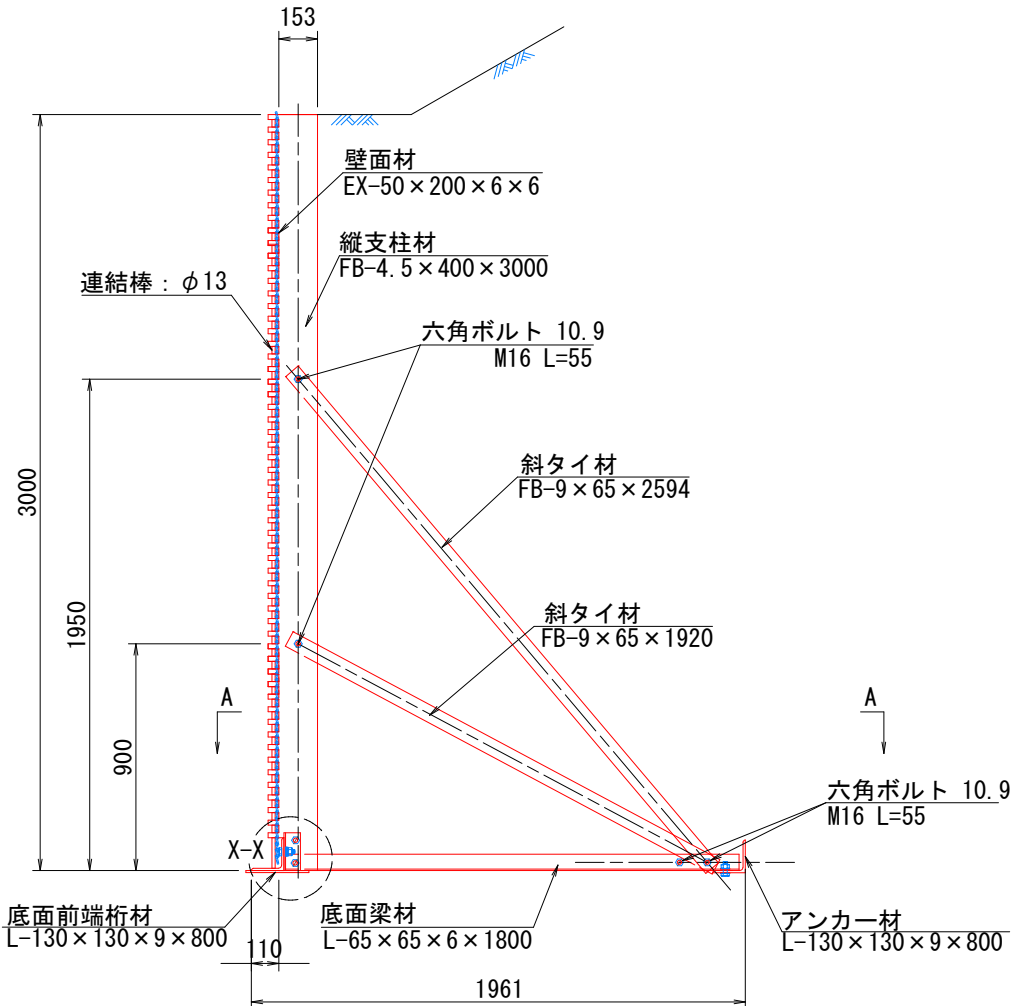
正面図



平面図 (A-A)

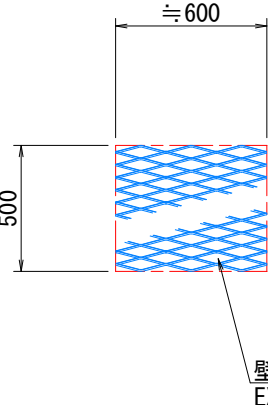


断面図

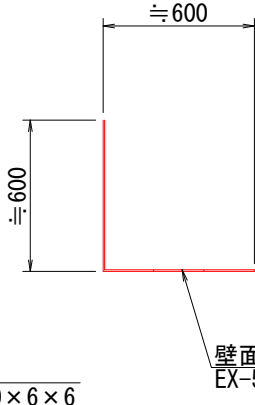


端部壁面材 (側面板)

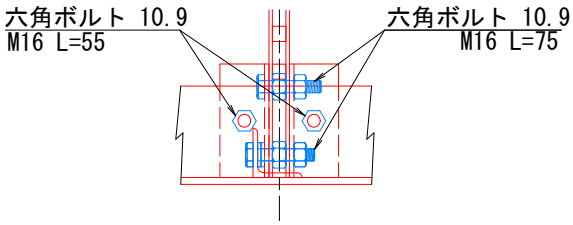
正面図



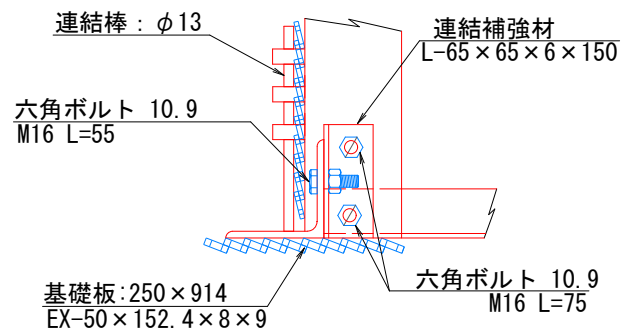
平面図



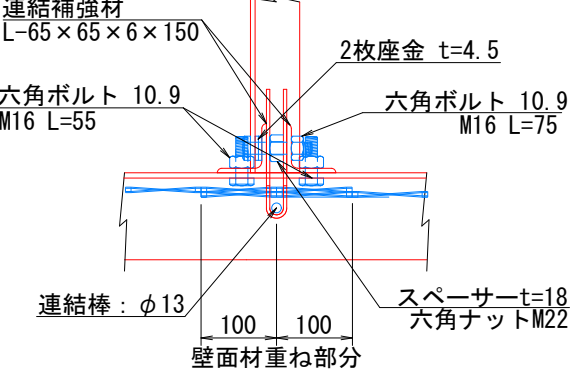
W-W



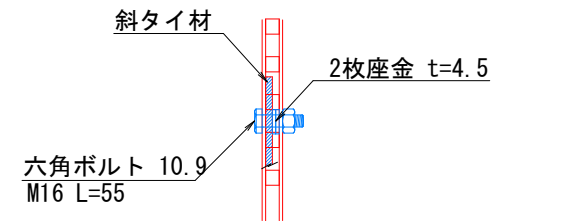
X-X



Y-Y



Z-Z



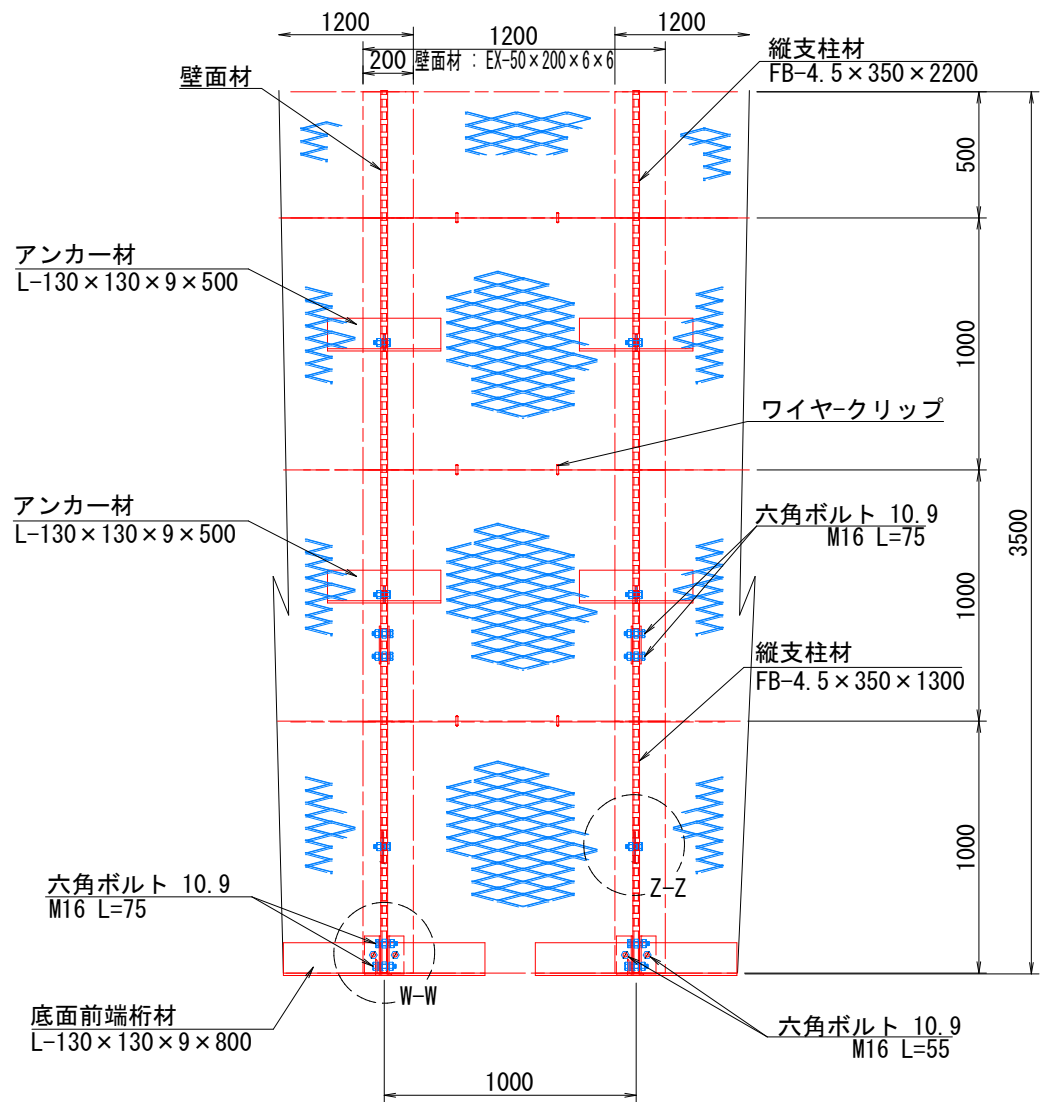
注: 斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

10号箇所				
路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その1鋼製L型擁壁 構造詳細図 5葉中 4番			
施行地	石川県輪島市門町浦上	地内		
縮尺	図面 12/36	審査者	設計者	

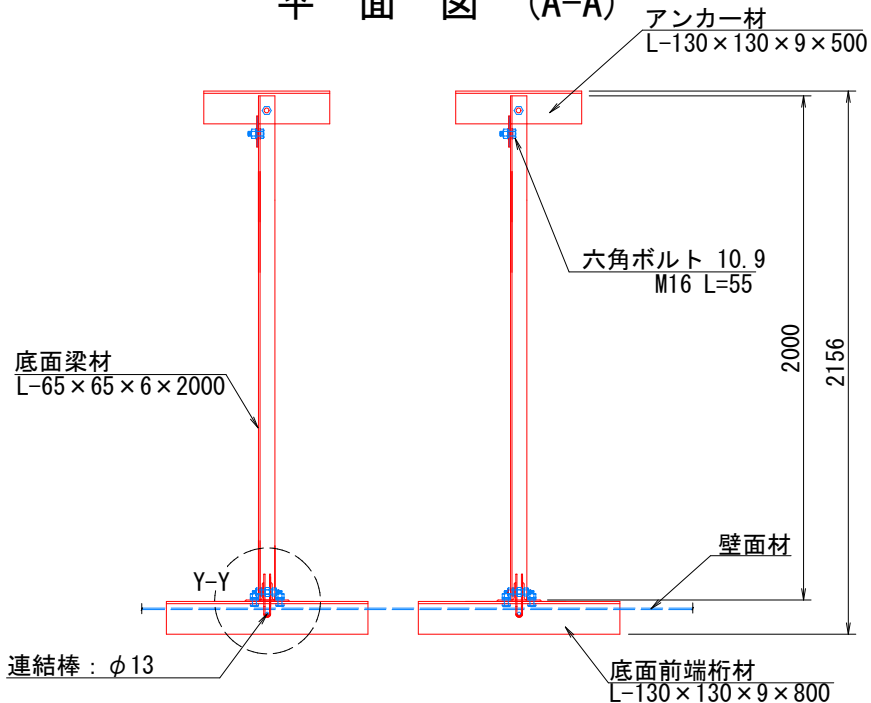
その1鋼製L型擁壁 構造詳細図(5/5)

部分詳細図 (s=1/10)

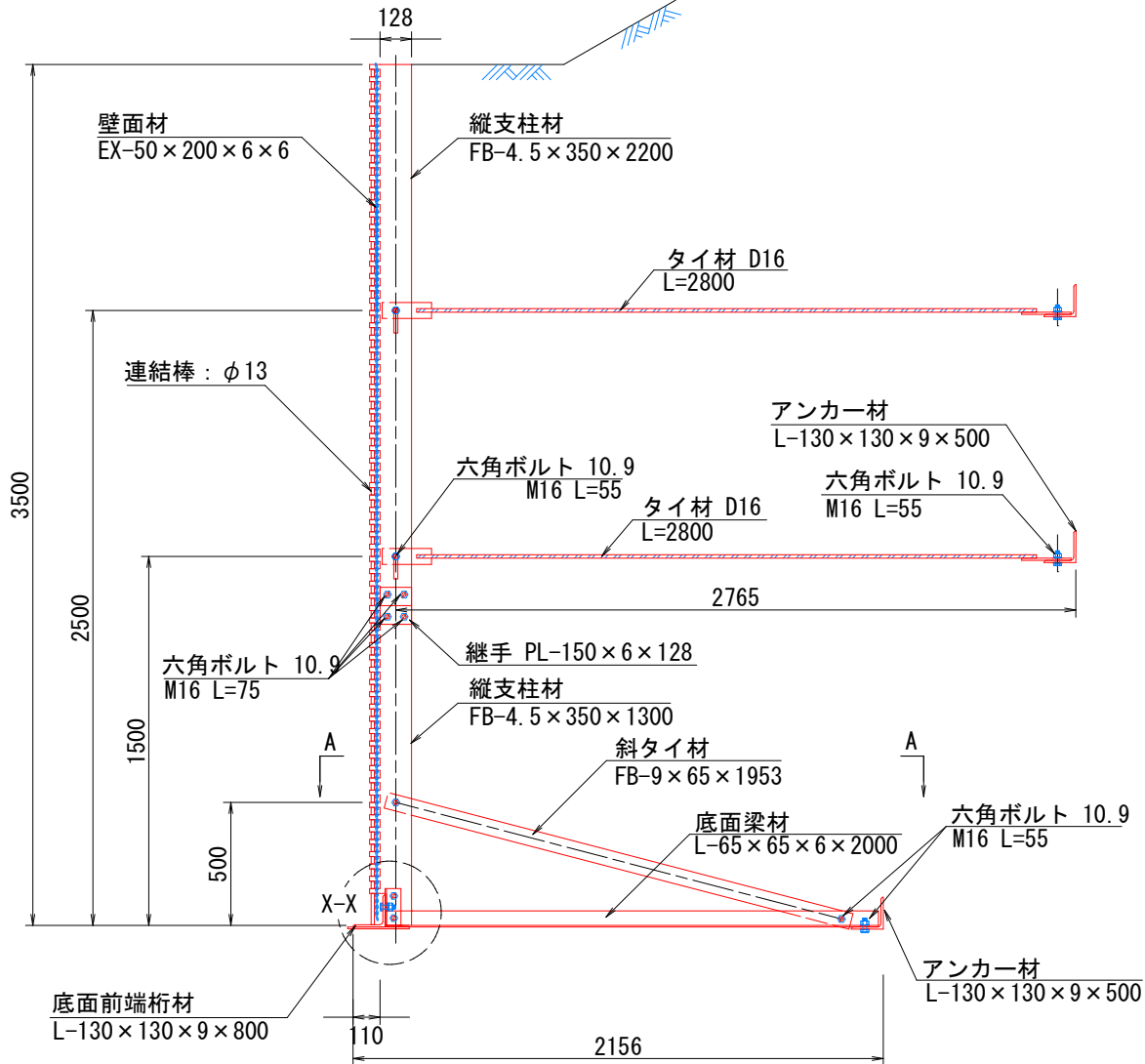
正面図



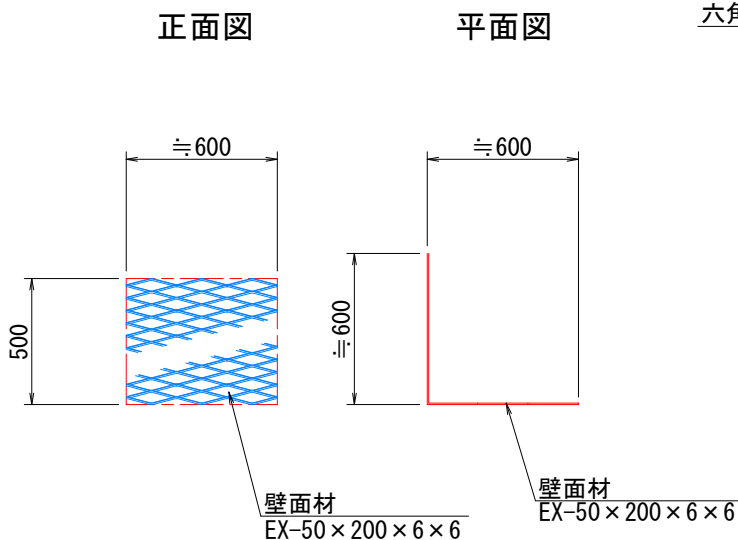
平面図 (A-A)



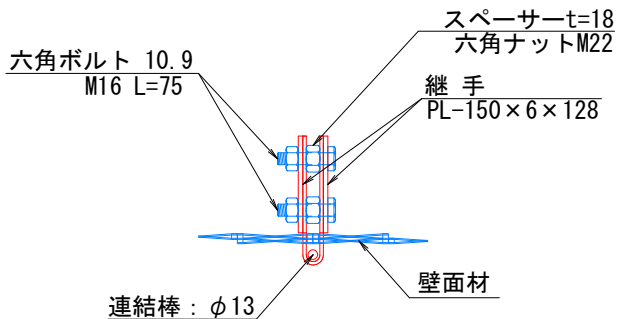
断面図
H=3.50m
S=1:15



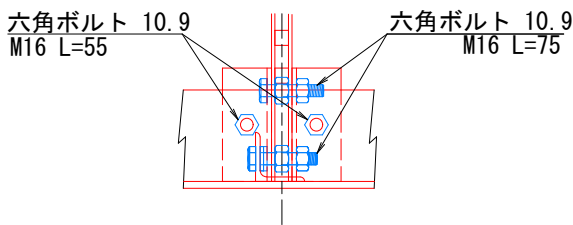
端部壁面材 (側面板)



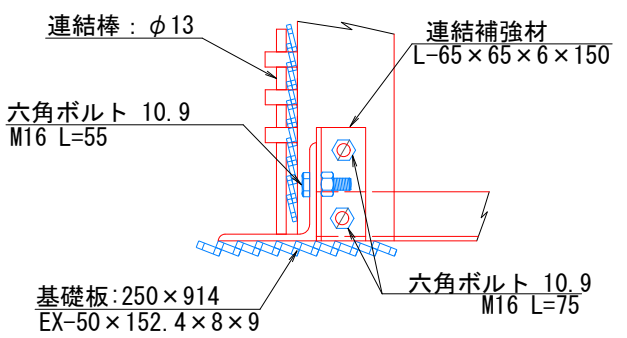
継手部分平面詳細



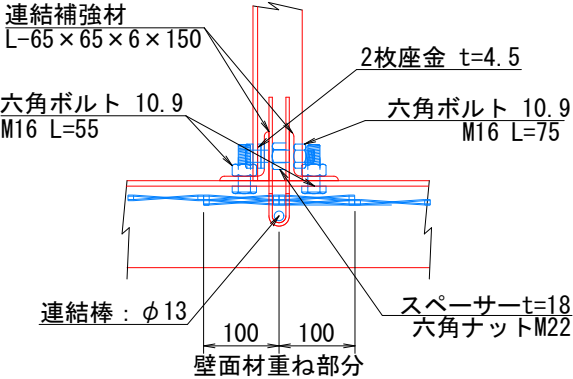
W-W



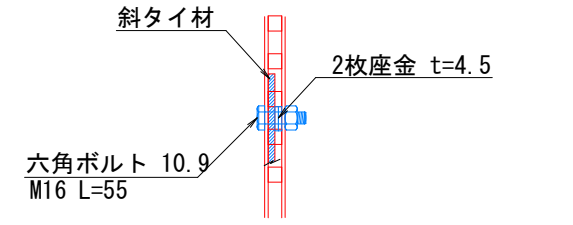
X-X



Y-Y



Z-Z



注：斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

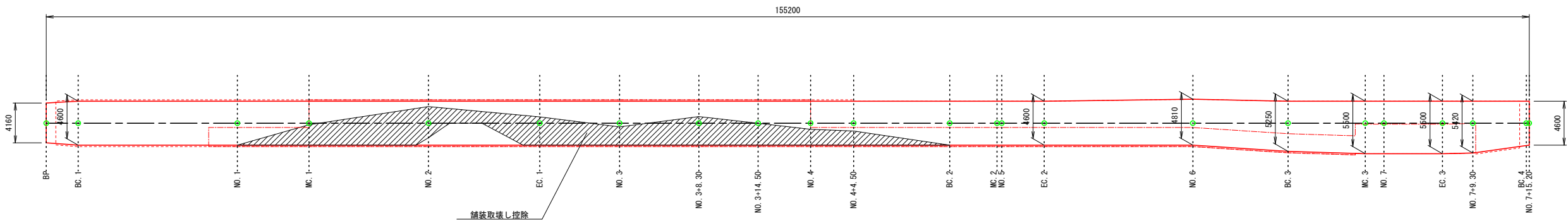
10号箇所

路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その1鋼製L型擁壁	構造詳細図	5葉中	5番
施行地	石川県輪島市門町浦上	地内		
縮尺	図面 13/36	審査者	設計者	

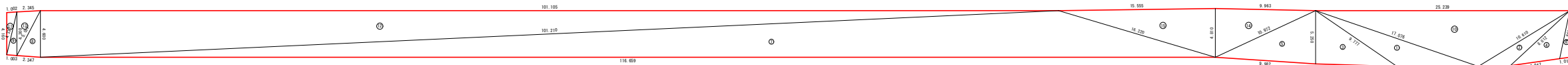
その1舗装工展開図(1/2)

表層工

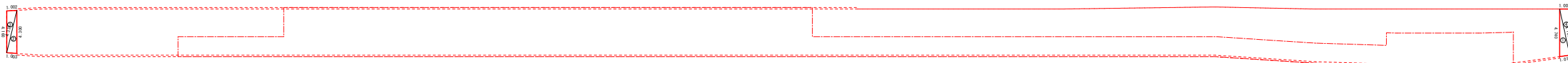
10号箇所その1



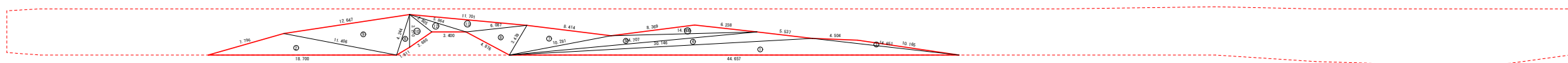
表層工



不陸整正

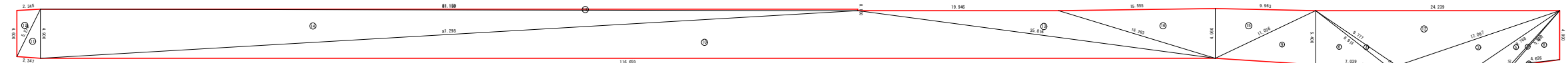
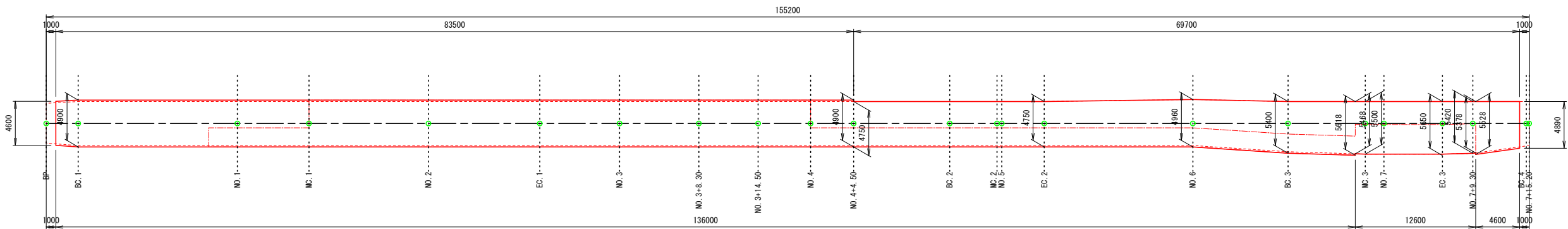


舗装取壊し控除



上層路盤工

10号箇所その1



表層工

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	17.076	9.777	8.083	-	22.2317254
2	8.012	10.610	3.174	-	8.3644799
3	9.777	5.250	8.087	-	21.2182084
4	4.844	8.012	4.947	-	11.2714458
5	10.972	9.982	5.250	-	26.1472514
6	4.844	1.010	4.600	-	2.3007064
7	116.659	16.220	101.210	-	268.3940676
8	5.011	2.347	4.600	-	5.3840243
9	4.337	1.003	4.300	-	2.1496108
10	17.076	10.610	25.239	-	69.4093769
11	4.337	1.002	4.160	-	2.0804086
12	101.210	101.105	4.600	-	232.5414991
13	5.011	2.345	4.300	-	5.039537
14	10.972	9.963	4.810	-	23.9557312
15	16.220	4.810	15.555	-	37.4064143
合計面積 (m2)					737.8889038

不陸整正 (t=2cm)

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	4.740	1.010	4.707	-	2.3704294
2	4.337	1.003	4.300	-	2.1496108
3	4.337	1.002	4.160	-	2.0804086
4	4.707	4.600	1.000	-	2.2999998
合計面積 (m2)					8.9004486

舗装取壊し控除

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	44.657	14.651	30.146	-	37.0542134
2	18.700	11.406	7.796	-	20.0086292
3	14.651	10.165	4.504	-	2.4542253
4	30.146	5.537	24.707	-	14.1498401
5	24.707	14.505	10.281	-	12.0338321
6	4.244	1.511	3.270	-	2.1256812
7	10.281	8.414	3.439	-	13.2678391
8	6.087	4.876	3.439	-	8.3764476
9	12.647	11.406	4.244	-	24.0219061
10	3.270	2.680	2.805	-	3.5973705
11	14.505	6.238	8.369	-	6.1809557
12	5.864	2.805	3.400	-	2.9586908
13	11.701	5.864	6.087	-	7.1119393
合計面積 (m2)					153.3415704

上層路盤工 (t=10cm)

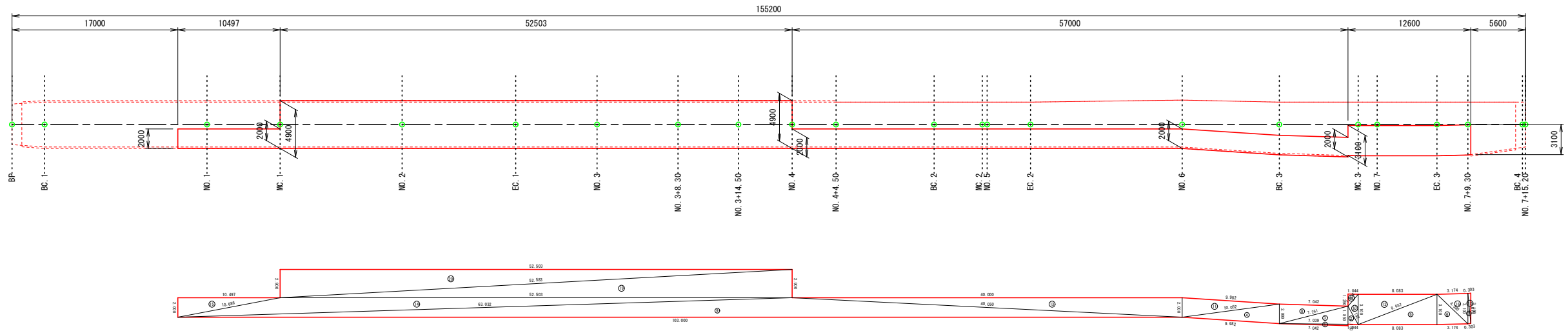
符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	7.042	0.150	7.039	-	0.5279019
2	4.644	4.626	0.150	-	0.3450678
3	9.768	17.067	8.083	-	22.2153378
4	9.777	8.913	1.044	-	2.7339851
5	7.307	9.768	3.174	-	8.4073000
6	8.913	5.400	7.039	-	19.0044140
7	7.077	7.307	0.303	-	0.7091667
8	7.077	4.626	4.890	-	11.2474785
9	11.036	9.982	5.400	-	26.8944104
10	116.659	35.816	81.298	-	276.9868461
11	5.278	2.347	4.900	-	5.7351344
12	9.777	17.067	24.239	-	66.6667383
13	35.816	16.263	19.946	-	47.3856241
14	81.298	81.159	4.900	-	198.8392293
15	11.036	9.963	4.960	-	24.7028217
16	16.263	4.960	15.555	-	38.5729138
17	5.278	2.345	4.600	-	5.3851744
18	81.159	0.150	81.159	-	6.0869224
合計面積 (m2)					762.4464667

10号箇所

路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度	20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	輪島市	
名称	その1舗装工展開図		2葉中	1番	
施行地	石川県輪島市門前町浦上 地内				
縮尺	1:250	図面番号	14/36	審査者	設計者

その1舗装工展開図(2/2)

下層路盤工
10号箇所その1



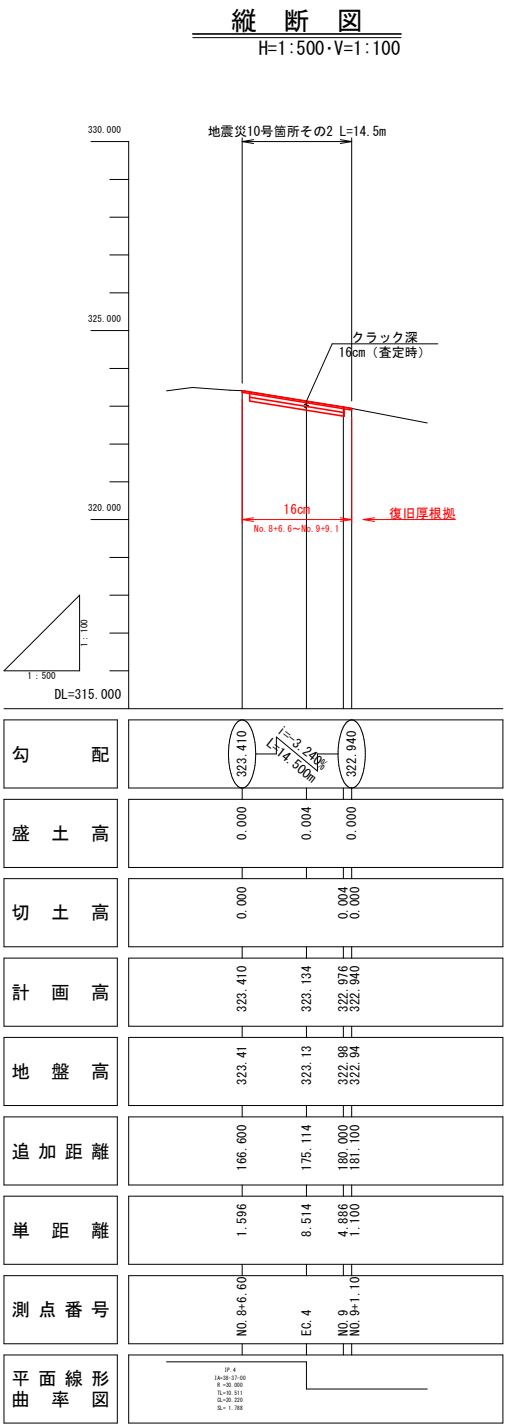
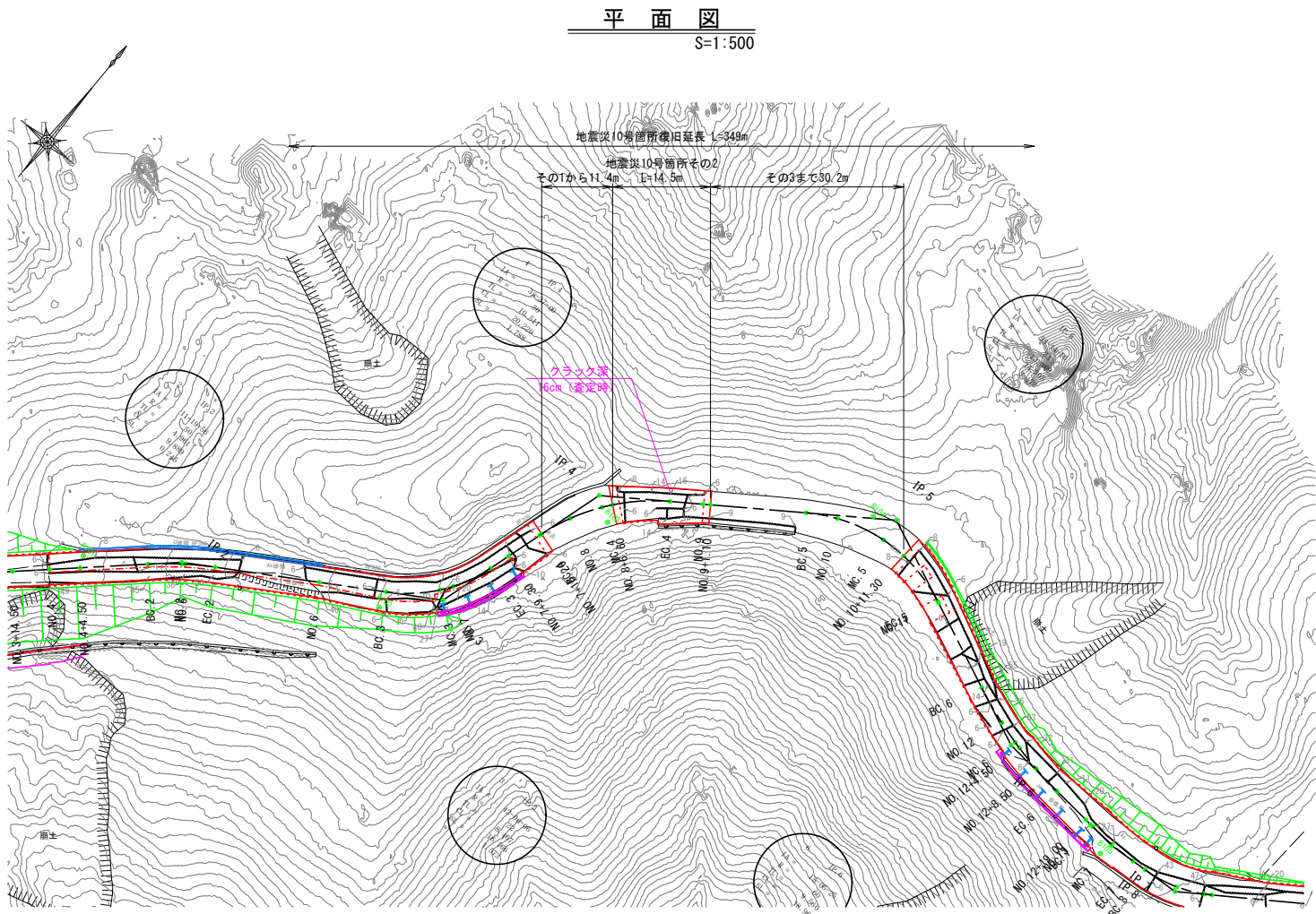
下層路盤工 (t=30c)

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロンの面積
1	7.042	0.150	7.039	-	0.5279019
2	2.152	1.850	1.044	-	0.9652442
3	7.261	7.039	1.850	-	6.5107800
4	10.052	9.982	2.000	-	9.9608532
5	3.100	8.657	8.083	-	12.5286500
6	4.380	3.100	3.174	-	4.9181125
7	3.100	0.303	3.073	-	0.4651832
8	7.261	7.042	2.000	-	7.0386585
9	103.000	40.050	63.032	-	103.1846417
10	3.100	1.604	2.152	-	1.6176892
11	10.052	9.982	2.000	-	9.9608532
12	8.083	3.100	8.657	-	12.5286500
13	40.050	2.000	40.000	-	40.0000000
14	10.686	63.032	52.503	-	52.4879133
15	10.686	10.497	2.000	-	10.4970000
16	4.380	3.100	3.174	-	4.9181125
17	3.100	0.303	3.073	-	0.4651832
18	1.604	1.044	1.250	-	0.6521963
19	2.900	52.583	52.503	-	76.1293500
20	2.900	52.583	52.503	-	76.1293500
合計面積 (m ²)					431.4863229

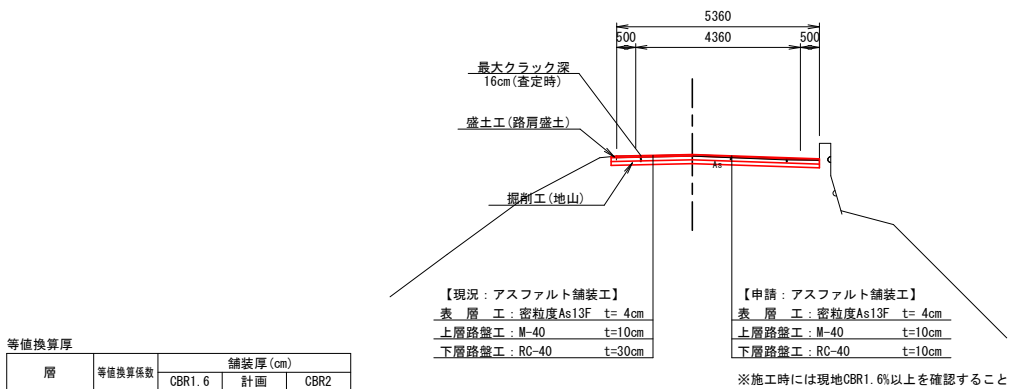
10号箇所

路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧		事業
林道区分	奥地山線	級別区分	自動車道 1級	設計速度	20km/h
年度	令和7年度		施行主体 輪 島 市		
名 称	その1舗装工展開削 2葉中 2番				
施行地	石川県輪島市門前町浦上 地内				
縮尺	図面	1/36	審査者	設計者	
1:250	番号	36			

その2平面図・縦断図・標準断面図(1/1)



標準断面図
S=1:100



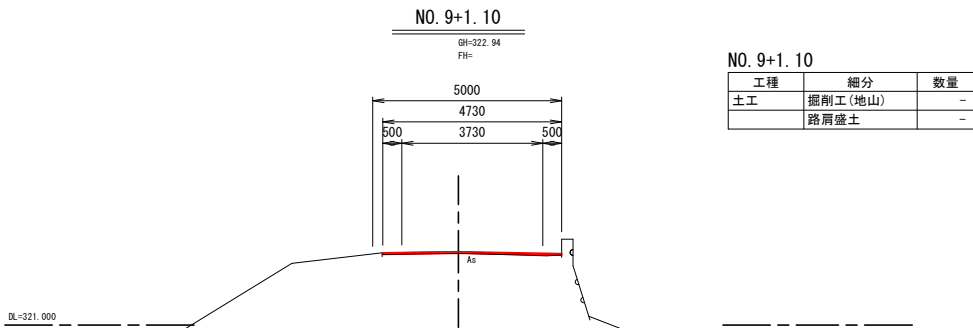
※注
・No. 8+6.6～No. 9+1.1間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深16 (査定時)cmを復旧厚設定根拠とした。

10号箇所				
路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その2平面図・縦断図・標準断面図 1葉中 1番			
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内		
縮尺	図面 16/36	審査者	設計者	

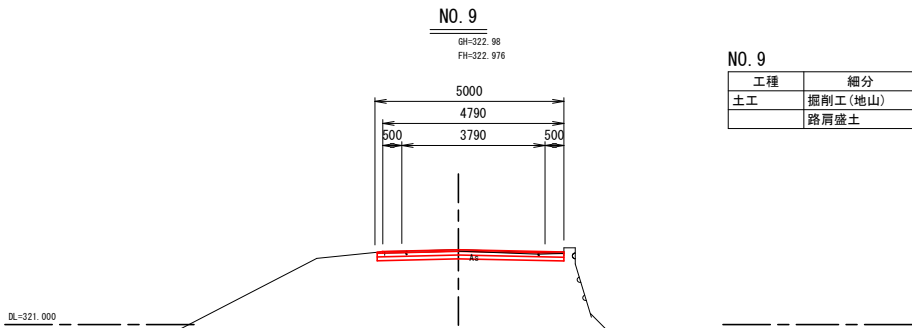
※本図の標高は測地成果2011である。

その 2 横 断 図 (1 / 1)

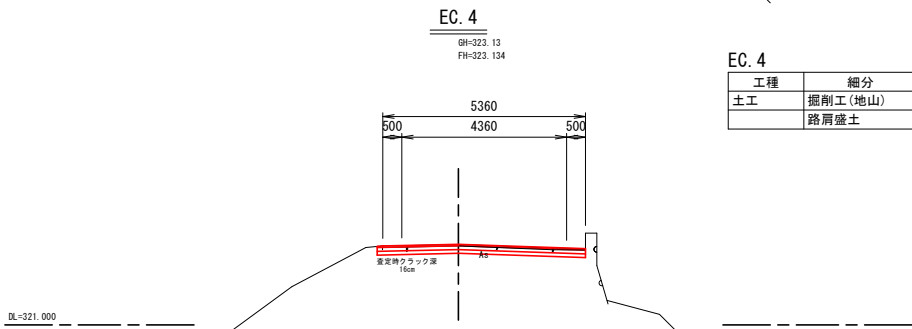
S=1:100



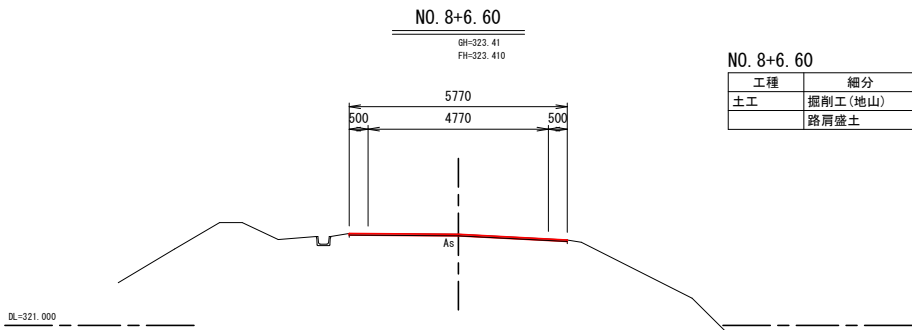
工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	-
	路肩盛土	-



工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	1.0
	路肩盛土	0.1



工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	1.1
	路肩盛土	0.1



工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	-
	路肩盛土	-

※注
・No. 8+6. 6~No. 9+1. 1間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深16(査定時)cmを復旧厚設定根拠とした。

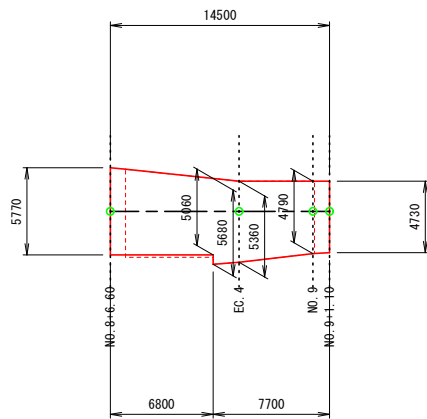
10号箇所

路線名	林道 サビヤ山線		事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧		事業
林道区分	奥 地		級別区分	自動車道 1級	設計速度	20km/h
年 度	令和7年度			施行主体	輪 島 市	
名 称	その2横断面			1葉中 1番		
施行地	石 川 県 輪 島 市 門 前 町 浦 上 地 内					
縮 尺	図 面	17 / 36	審 査 者		設 計 者	
1:100	番 号					

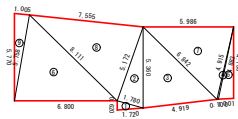
※本図の標高は測地成果2011である。

その2舗装工展開図(1/1)

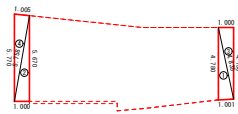
表層工
10号箇所その2



表層工



不陸整正



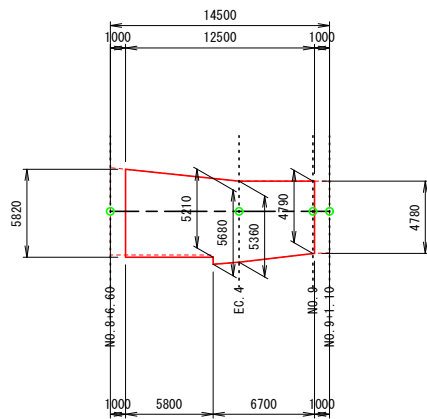
表層工

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	1.780	0.620	1.720	-	0.5314144
2	5.360	5.172	1.780	-	4.5934823
3	6.842	5.360	4.919	-	13.0940323
4	4.915	0.100	4.883	-	0.2320578
5	4.883	1.001	4.730	-	2.3644623
6	8.111	5.758	6.800	-	19.2794228
7	6.842	4.915	5.986	-	14.3370296
8	8.111	5.172	7.555	-	19.0095992
9	5.770	5.758	1.005	-	2.8851767
合計面積 (m2)					76.3266774

不陸整正 (t=2cm)

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	4.835	4.780	1.001	-	2.3894636
2	5.758	1.000	5.670	-	2.8349996
3	4.835	4.730	1.000	-	2.3649998
4	5.770	5.758	1.005	-	2.8851767
合計面積 (m2)					10.4746397

上層路盤工・下層路盤工
10号箇所その2



上層路盤工 (t=10cm)・下層路盤工 (t=10cm)

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	1.745	0.470	1.720	-	0.4028036
2	5.360	5.314	1.745	-	4.5922891
3	6.842	5.360	4.919	-	13.0940323
4	4.791	0.100	4.780	-	0.2378100
5	5.800	8.217	5.820	-	16.8779999
6	6.842	4.791	4.986	-	11.9413415
7	8.217	5.314	7.555	-	19.5743151
合計面積 (m2)					66.7205915

10号箇所

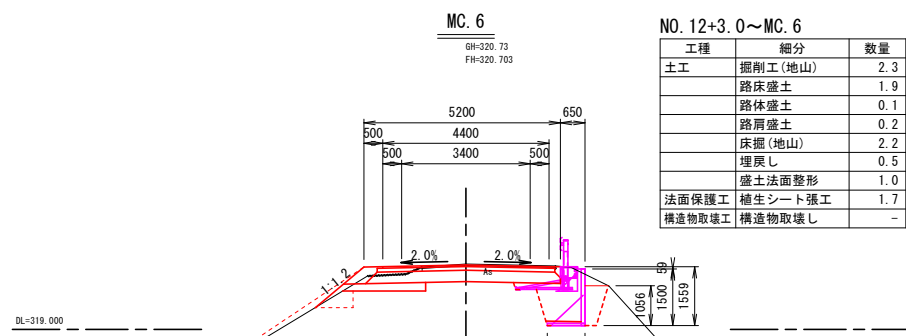
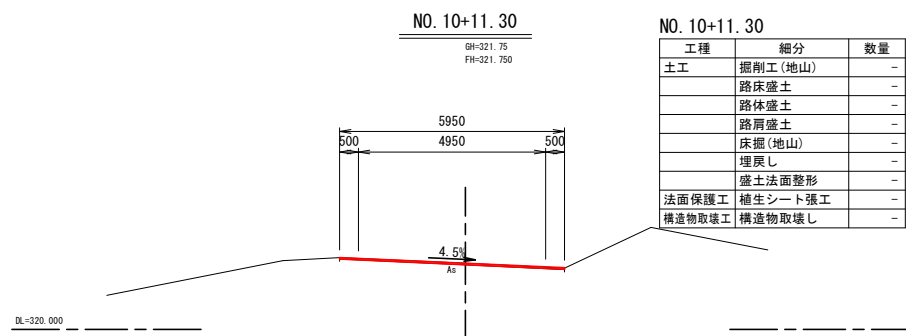
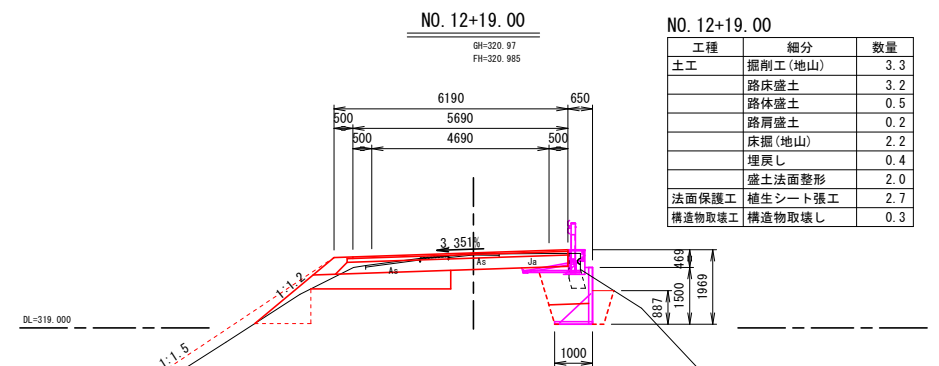
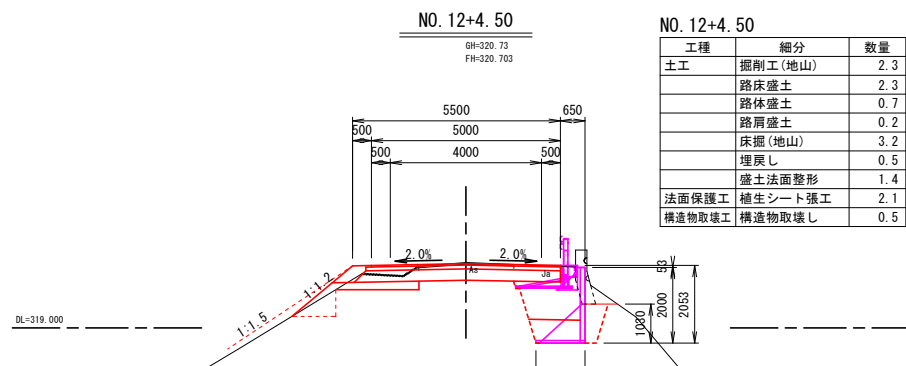
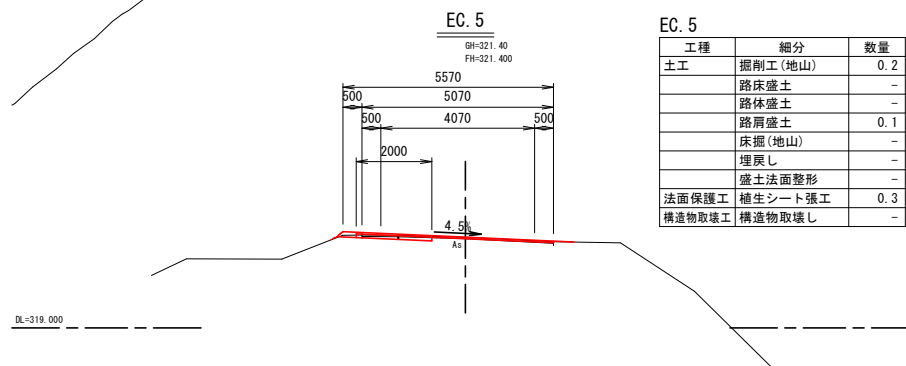
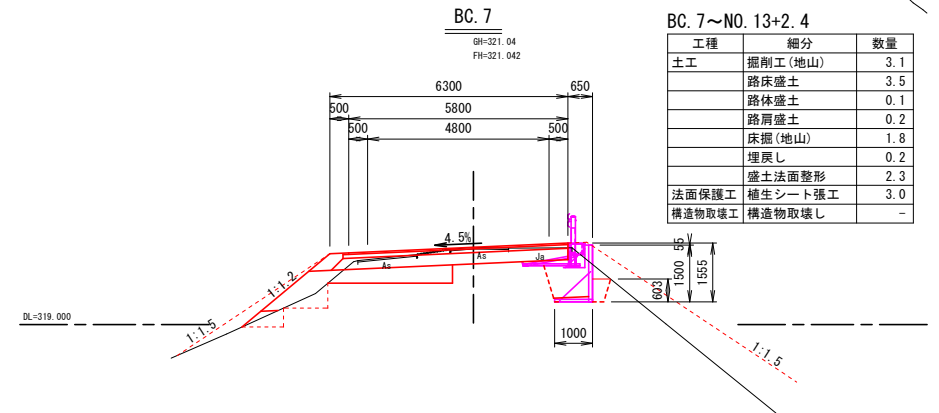
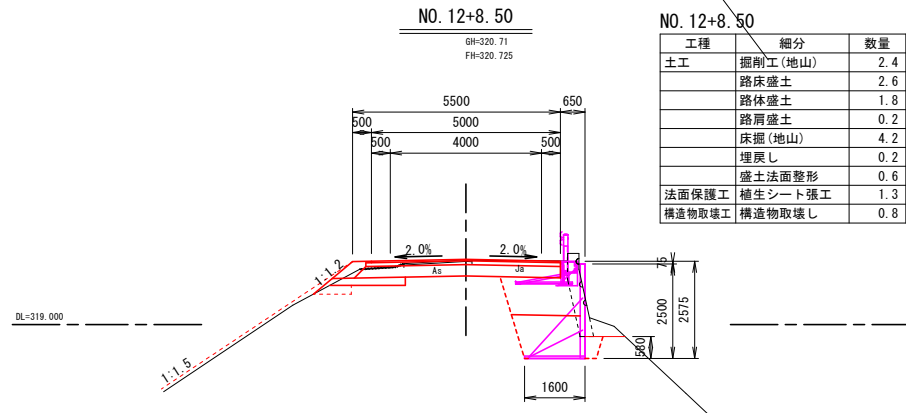
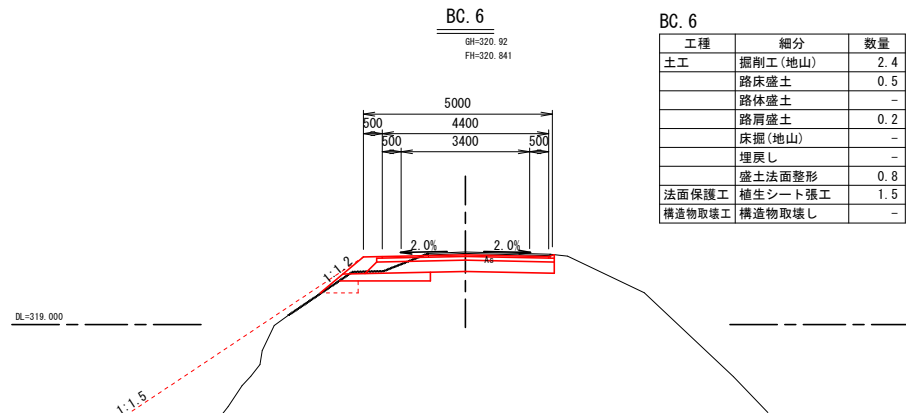
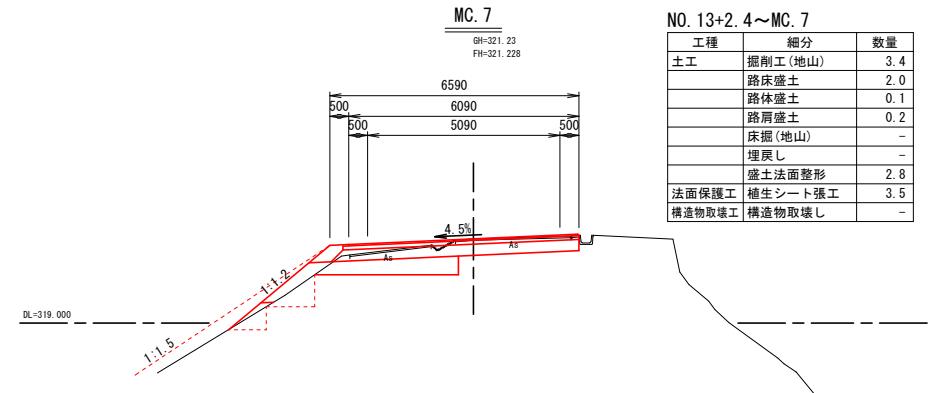
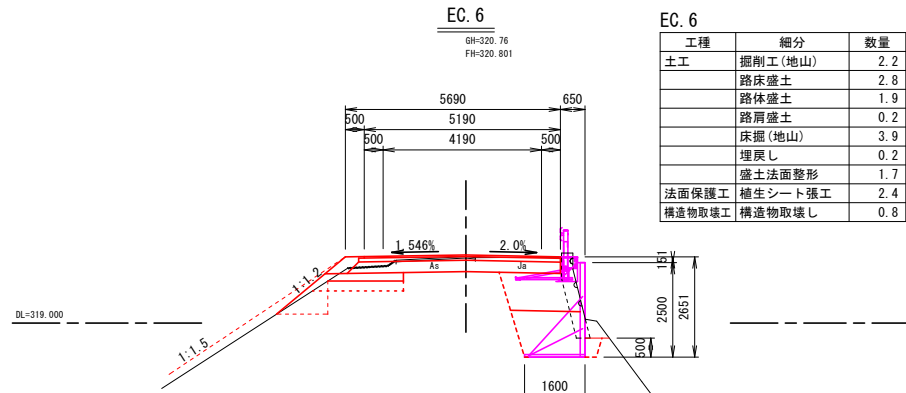
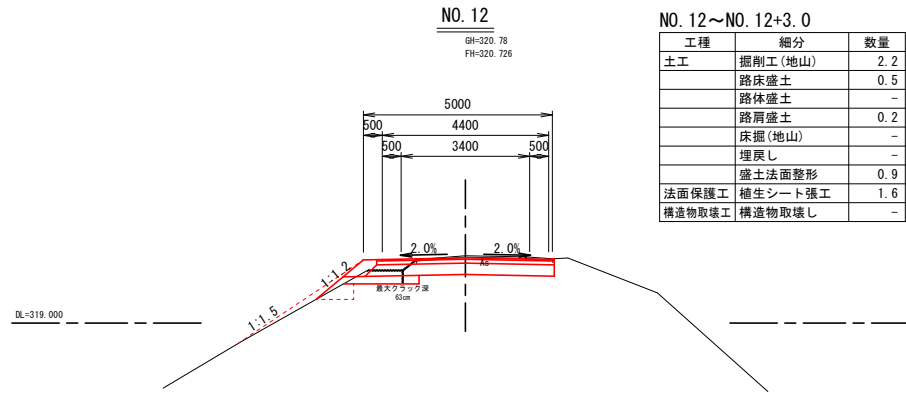
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その2舗装工展開図 1葉中 1番			
施行地	石川県輪島市門前町浦上 地内			
縮尺	図面 1:250	18 番号	36 審査者	設計者

$$H=1:500 \cdot V=1:100$$

S=1 : 100

その3横断図(1/2)

S=1:100



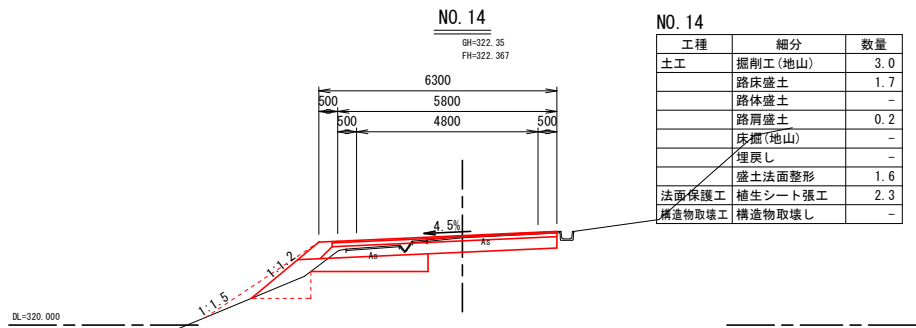
※注
・No. 10+11.3~No. 11+2.0間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深8cmを復旧厚設定根拠とした。
・No. 11+2.0~No. 12+7.5間は隆起区間かつ同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深63cmを復旧厚設定根拠とした。
・No. 12+7.5~No. 14+17.0間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深70cm(査定時)を復旧厚設定根拠とした。

10号箇所				
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その3横断図 2葉中 1番			
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内		
縮尺	図面 1:100	20	審査 番号 36	設計 者

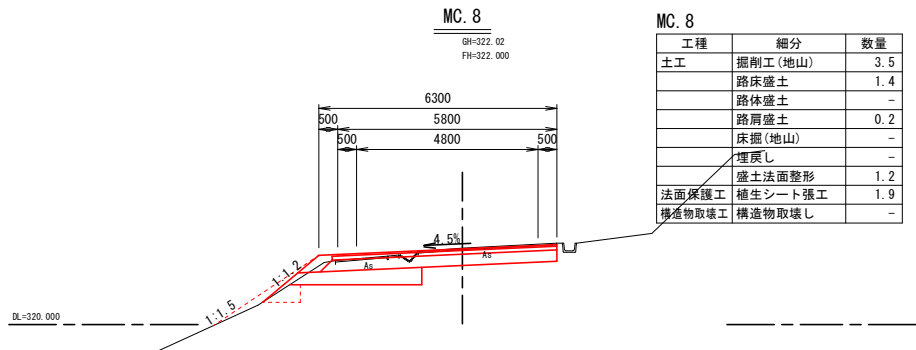
※本図の標高は測地成果2011である。

その3横断図(2/2)

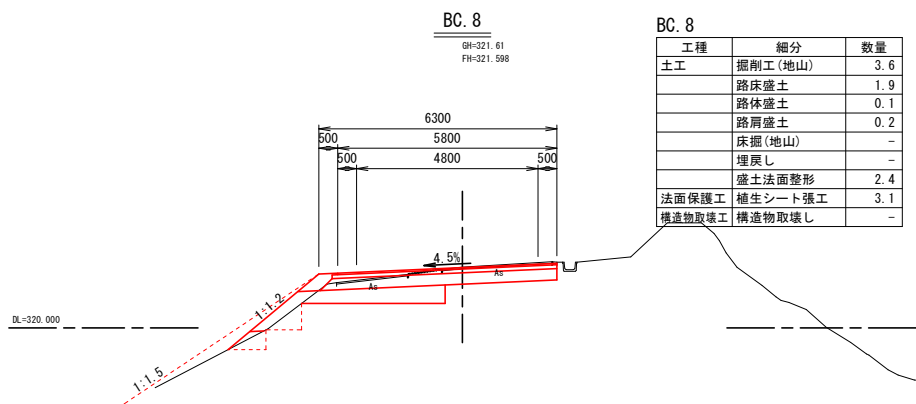
S=1:100



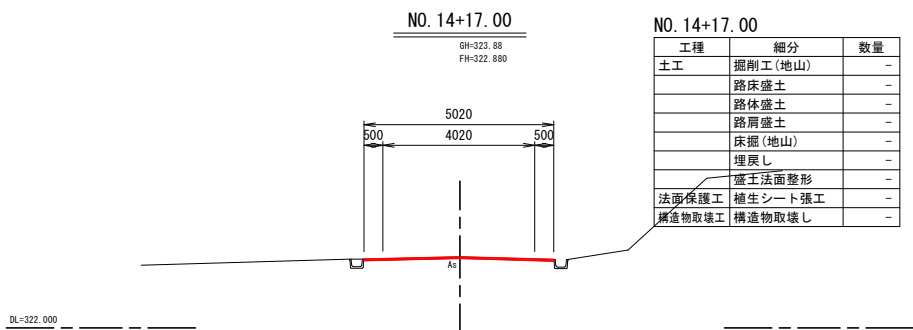
工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	3.0
	路床盛土	1.7
	路体盛土	-
	路肩盛土	0.2
	床掘(地山)	-
	埋戻し	-
	盛土法面整形	1.6
法面保護工	植生シート張工	2.3
構造物取壊工	構造物取壊し	-



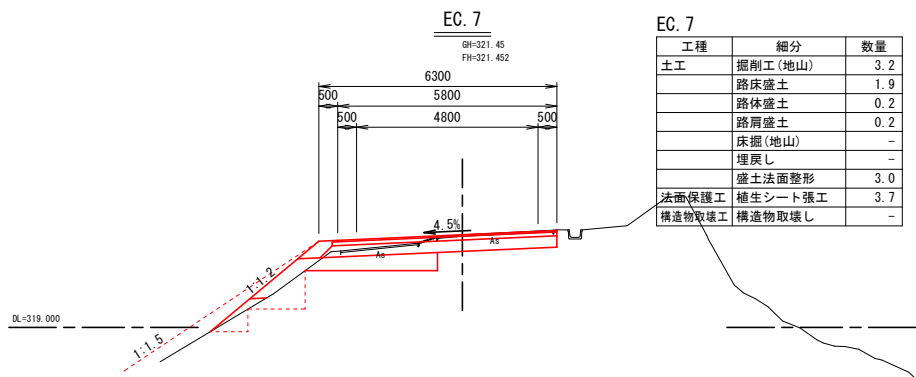
工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	3.5
	路床盛土	1.4
	路体盛土	-
	路肩盛土	0.2
	床掘(地山)	-
	埋戻し	-
	盛土法面整形	1.2
法面保護工	植生シート張工	1.9
構造物取壊工	構造物取壊し	-



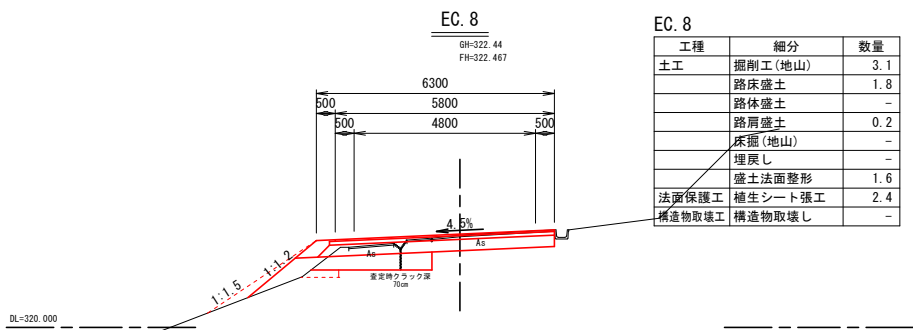
工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	3.6
	路床盛土	1.9
	路体盛土	0.1
	路肩盛土	0.2
	床掘(地山)	-
	埋戻し	-
	盛土法面整形	2.4
法面保護工	植生シート張工	3.1
構造物取壊工	構造物取壊し	-



工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	-
	路床盛土	-
	路体盛土	-
	路肩盛土	-
	床掘(地山)	-
	埋戻し	-
	盛土法面整形	-
法面保護工	植生シート張工	-
構造物取壊工	構造物取壊し	-



工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	3.2
	路床盛土	1.9
	路体盛土	0.2
	路肩盛土	0.2
	床掘(地山)	-
	埋戻し	-
	盛土法面整形	3.0
法面保護工	植生シート張工	3.7
構造物取壊工	構造物取壊し	-



工種	細分	数量
土工	掘削工(地山)	3.1
	路床盛土	1.8
	路体盛土	-
	路肩盛土	0.2
	床掘(地山)	-
	埋戻し	-
	盛土法面整形	1.6
法面保護工	植生シート張工	2.4
構造物取壊工	構造物取壊し	-

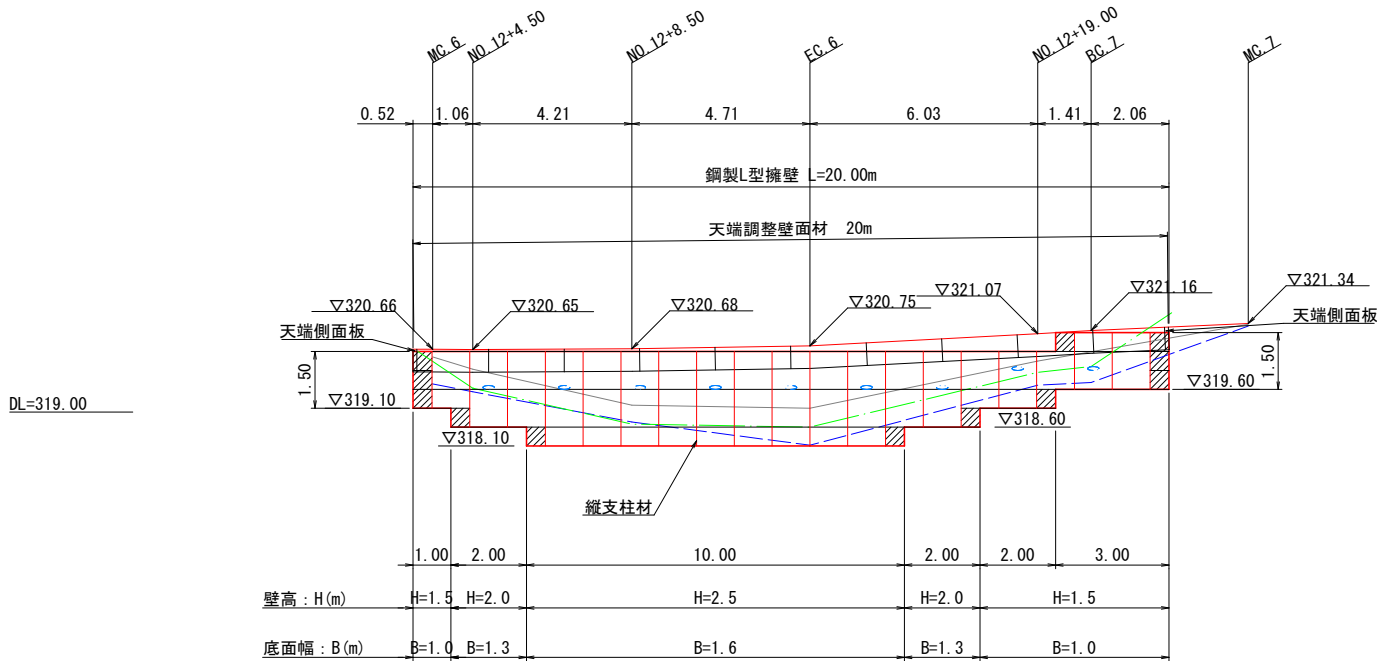
※注
・No. 10+11.3~No. 11+2.0間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深8cmを復旧厚設定根拠とした。
・No. 11+2.0~No. 12+7.5間は隆起区間かつ同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深63cmを復旧厚設定根拠とした。
・No. 12+7.5~No. 14+17.0間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深70cm(査定時)を復旧厚設定根拠とした。

※本図の標高は測地成果2011である。

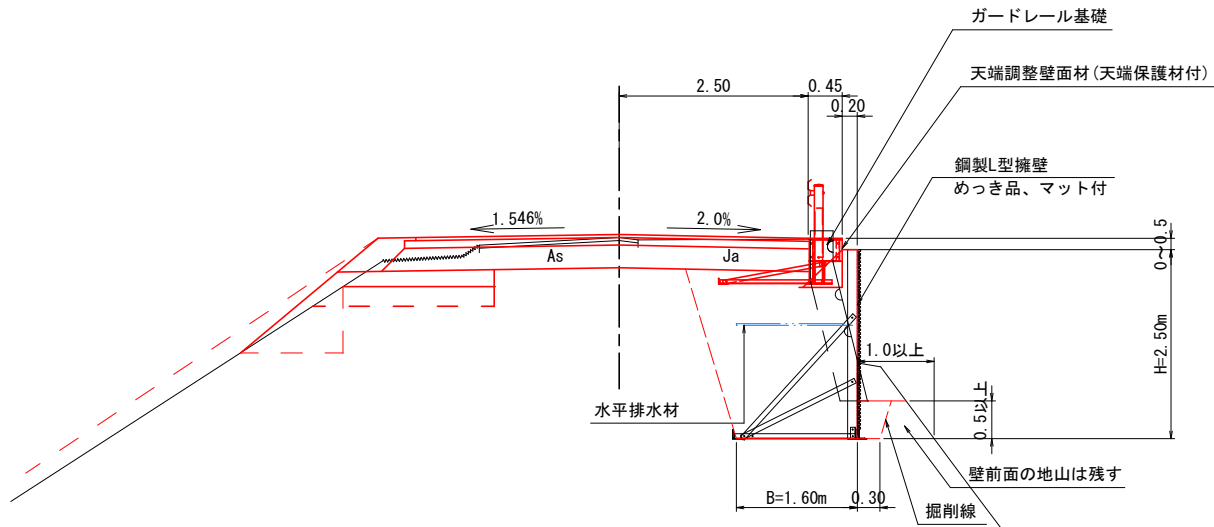
10号箇所					
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業	
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度	20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市		
名称	その3横断図 2葉中 2番				
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内			
縮尺	図面 1:100	21 番号	36 審査者	設計者	

その3鋼製L型擁壁工展開図(1/1)

S=1:100



標準断面図 S=1:50
EC. 6



設計条件	
盛土材の内部摩擦角	$\phi = 30^\circ$
盛土材の単位体積重量	$\gamma = 18.0 \text{ kN/m}^3$
載荷重(活荷重)	$w = 10.0 \text{ kN/m}^2$

最大地盤反力度		
測点 EC. 6	常時	$q_{\text{max}} = 105 \text{ kN/m}^2 < q_a = 300 \text{ kN/m}^2$

特記事項
<ul style="list-style-type: none">・盛土材は転圧作業が行えるもの、または転圧作業ができるように改良する事を前提とする。・背面の掘削面に湧水がある場合は、壁体内に水が侵入しないような排水対策を施すこと。・実施に際して土質試験等を行い、所定の土質定数や支持力を満足するか確認すること。・施工管理基準値は以下の項目を目安とし、各機関の基準に従うものとする。

施工管理基準値	
項目(頻度)	管理値又は許容値
盛土材の締固度 (盛土材500m ³ に1回)	<ul style="list-style-type: none">・JIS A 1210のA, B法による最大乾燥密度の95%以上、C, D, E法で90%以上とする。・岩石質盛土材の場合は、工法規定方式で管理するものとする。
完成後の壁面勾配	・所定の壁面勾配 $\pm 0.03\text{H}$ (H:壁高)

凡例

- 壁面材(1.0m)
- 壁面材(0.5m)
- 端部壁面材(0.5m)
- 排水材
- 現況地形線
- 埋戻し線
- 水平土被り1mライン

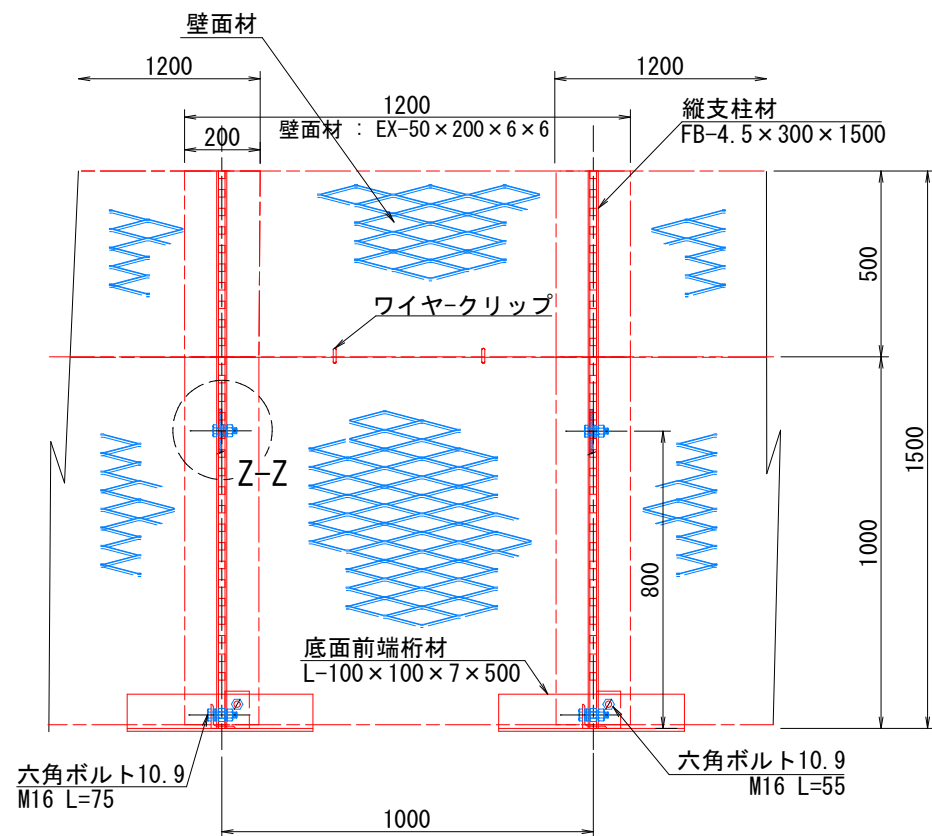
10号箇所

路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その3鋼製L型擁壁工展開図 1葉中 1番			
施行地	石川県輪島市門前町浦上 地内			
縮尺	図面 22	審査者		設計者
1:100	番号 36			

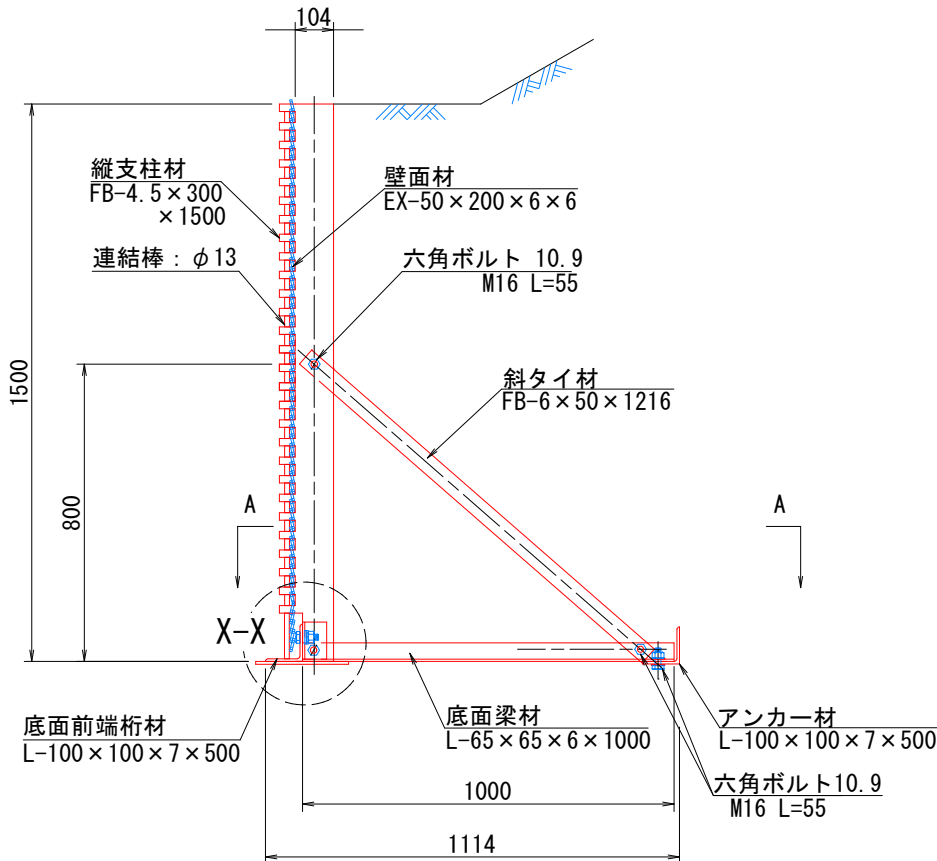
その3鋼製L型擁壁 構造詳細図(1/3)

H=1.50m S=1:10

正面図

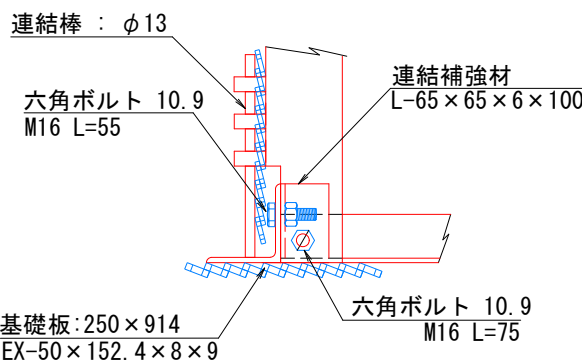


断面図

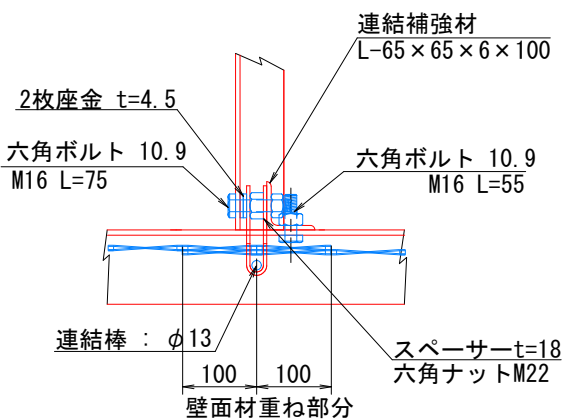


部分詳細図 (s=1/10)

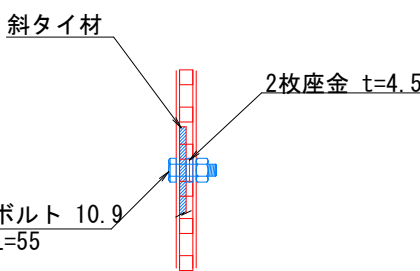
X-X



Y-Y

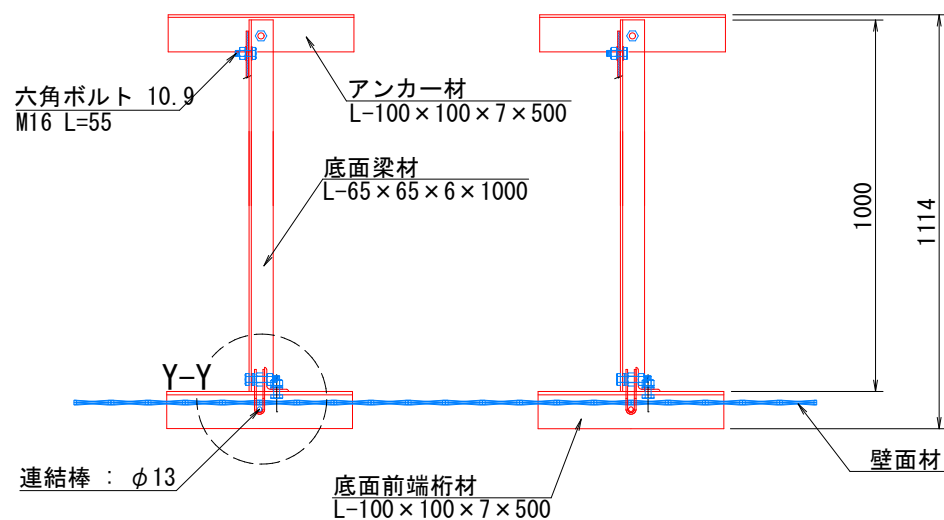


Z-Z



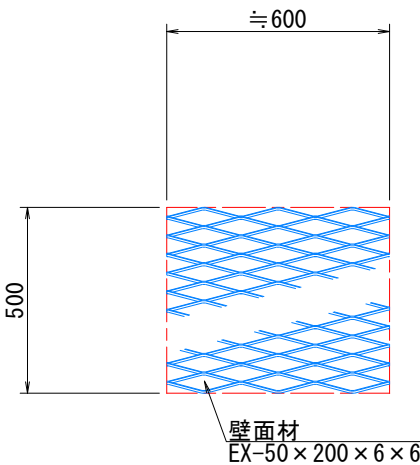
注：斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

平面図 (A-A)

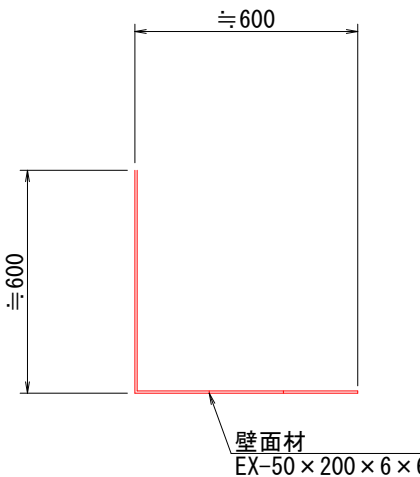


端部壁面材 (側面板)

正面図



平面図

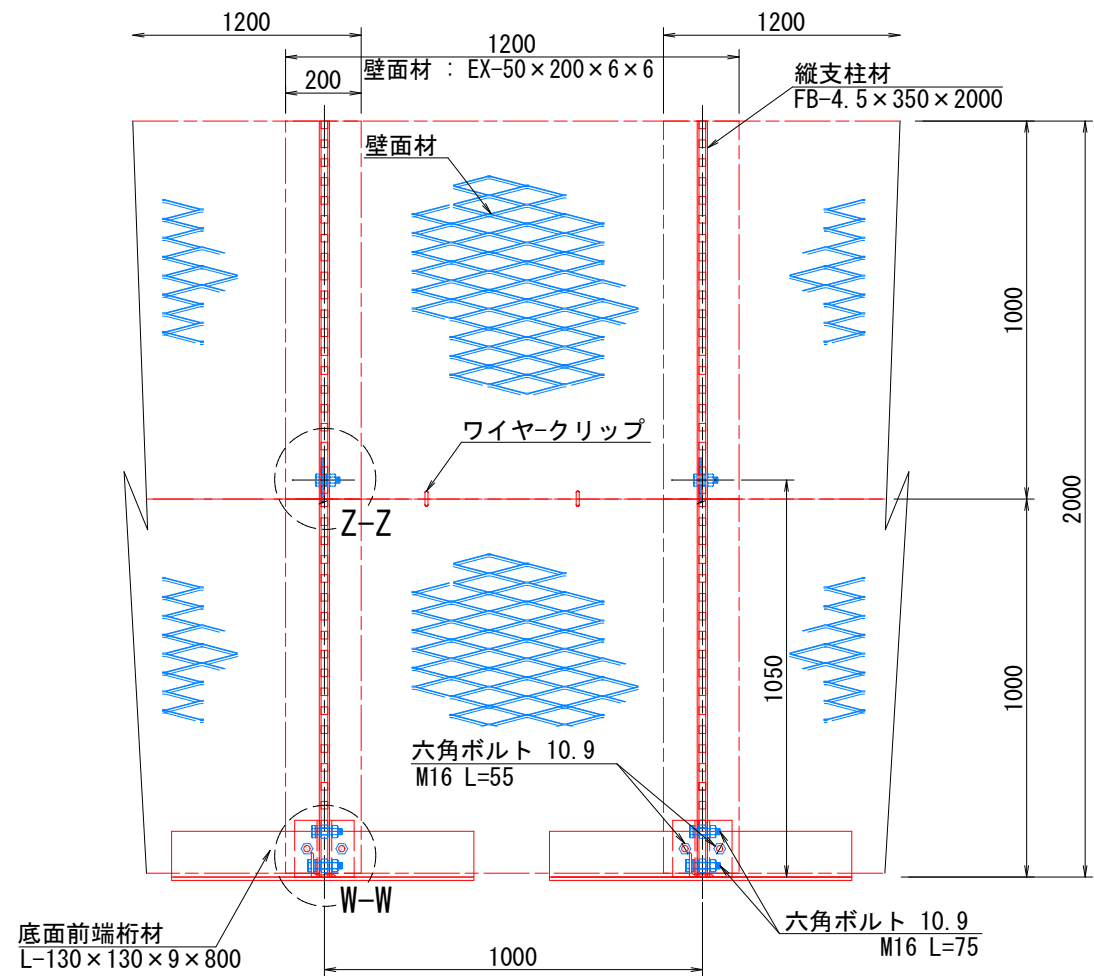


10号箇所				
路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その3鋼製L型擁壁 構造詳細図	3葉中	1番	
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内		
縮尺	図面 23	審査者		設計者
図示番号	36			

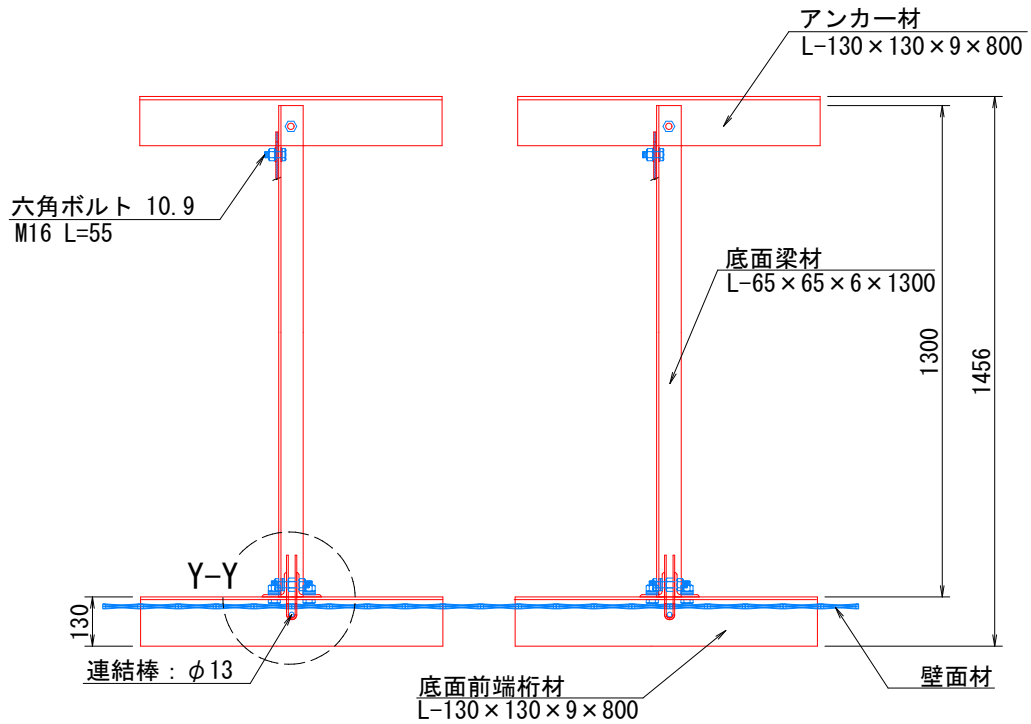
その3鋼製L型擁壁 構造詳細図(2/3)

H=2.00m S=1:10

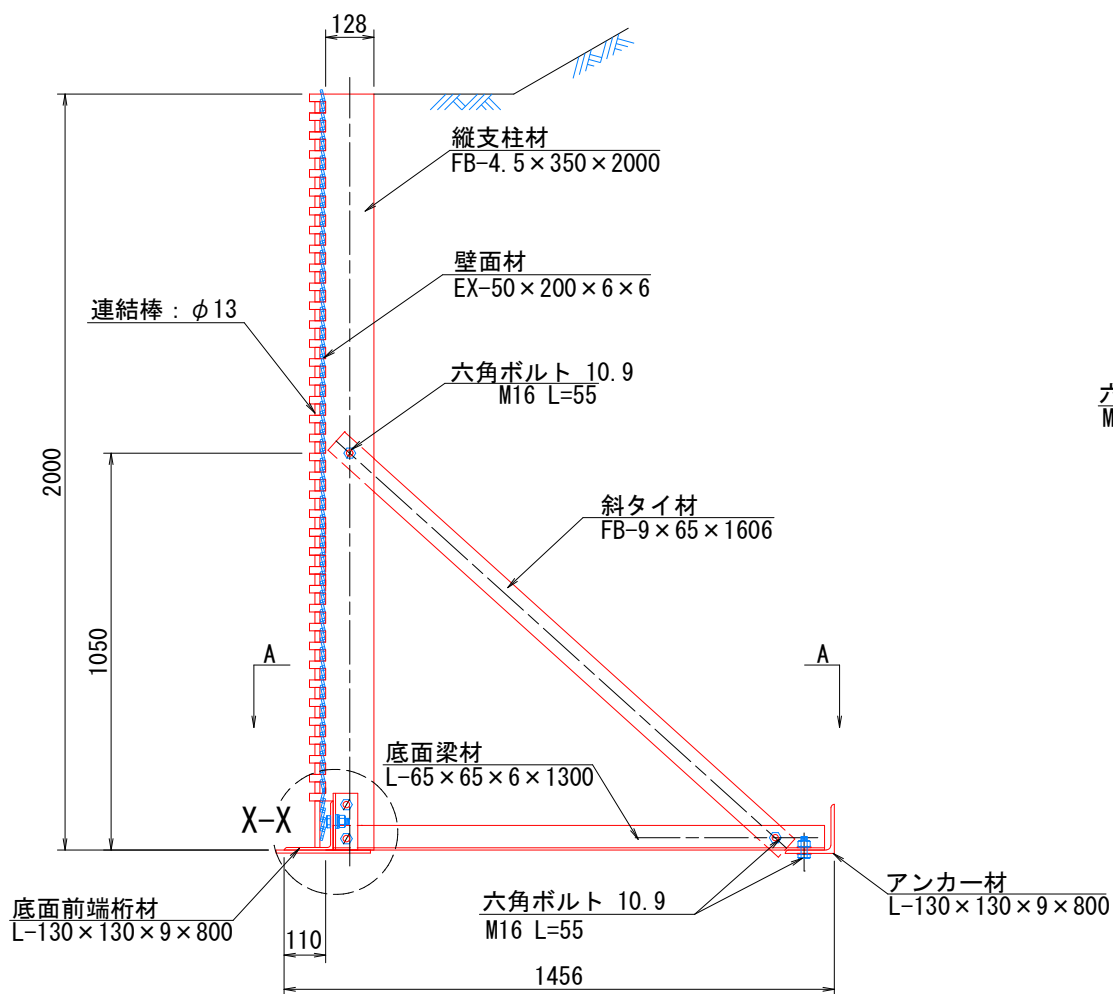
正面図



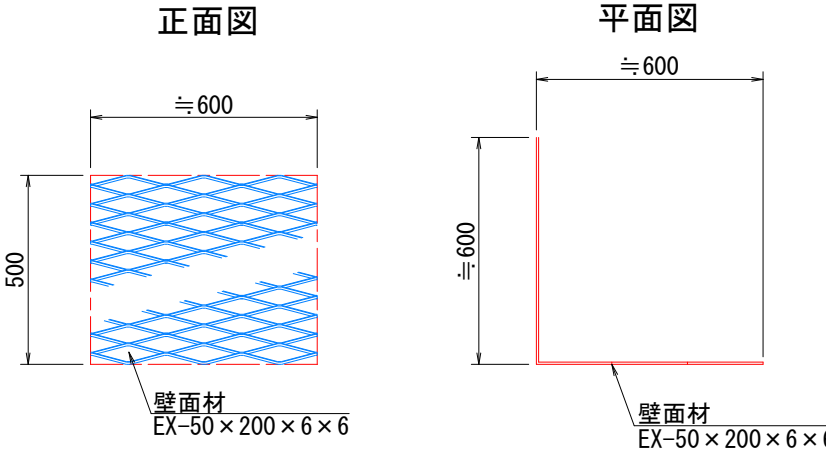
平面図 (A-A)



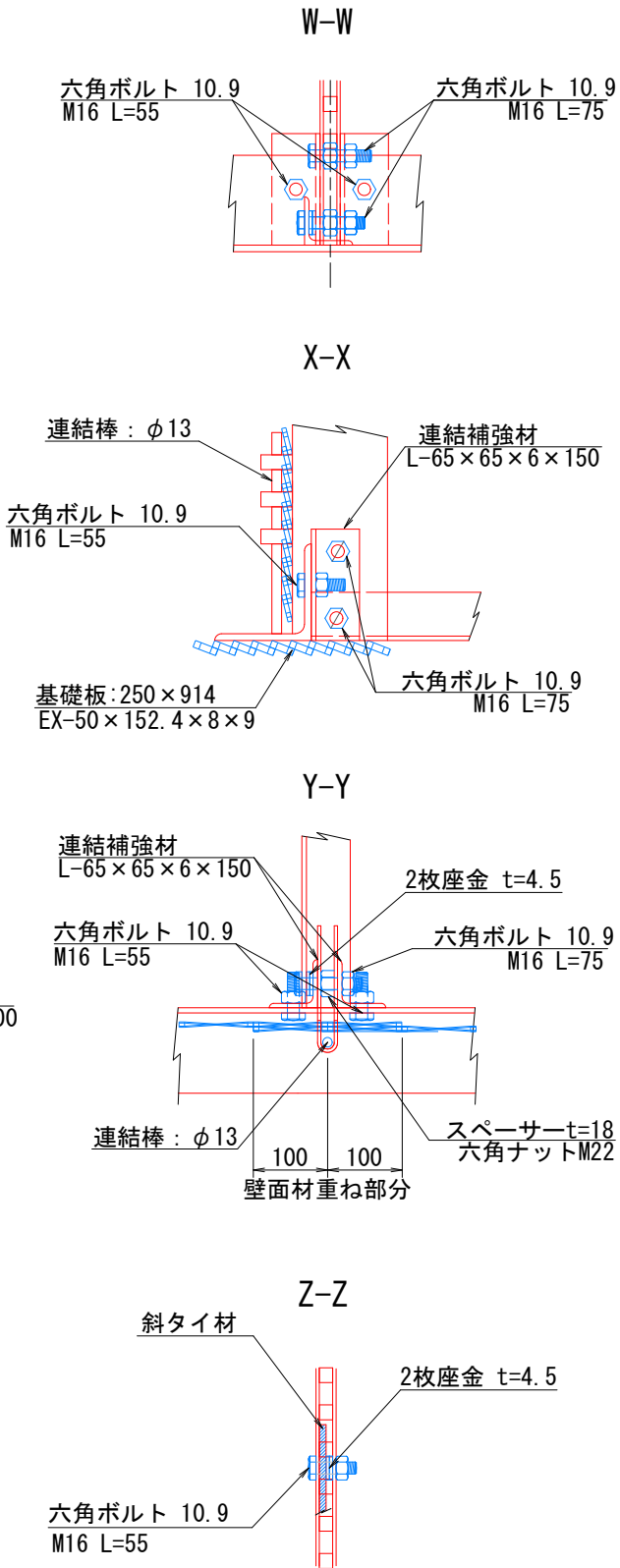
断面図



端部壁面材 (側面板)



部分詳細図 (s=1/10)



注: 斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

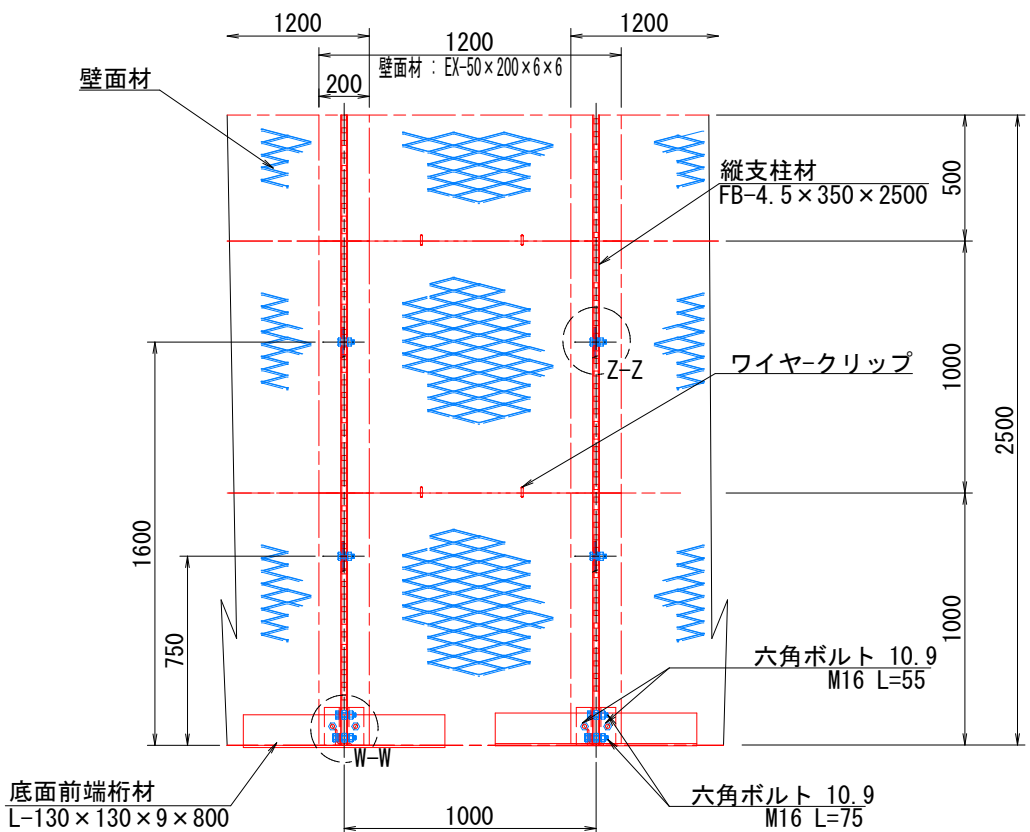
10号箇所				
路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その3鋼製L型擁壁 構造詳細図 3葉中 2番			
施行地	石川県輪島市門町浦上	地内		
縮尺	図面 24	審査者	設計者	
図示番号	36			

その3鋼製L型擁壁 構造詳細図(3/3)

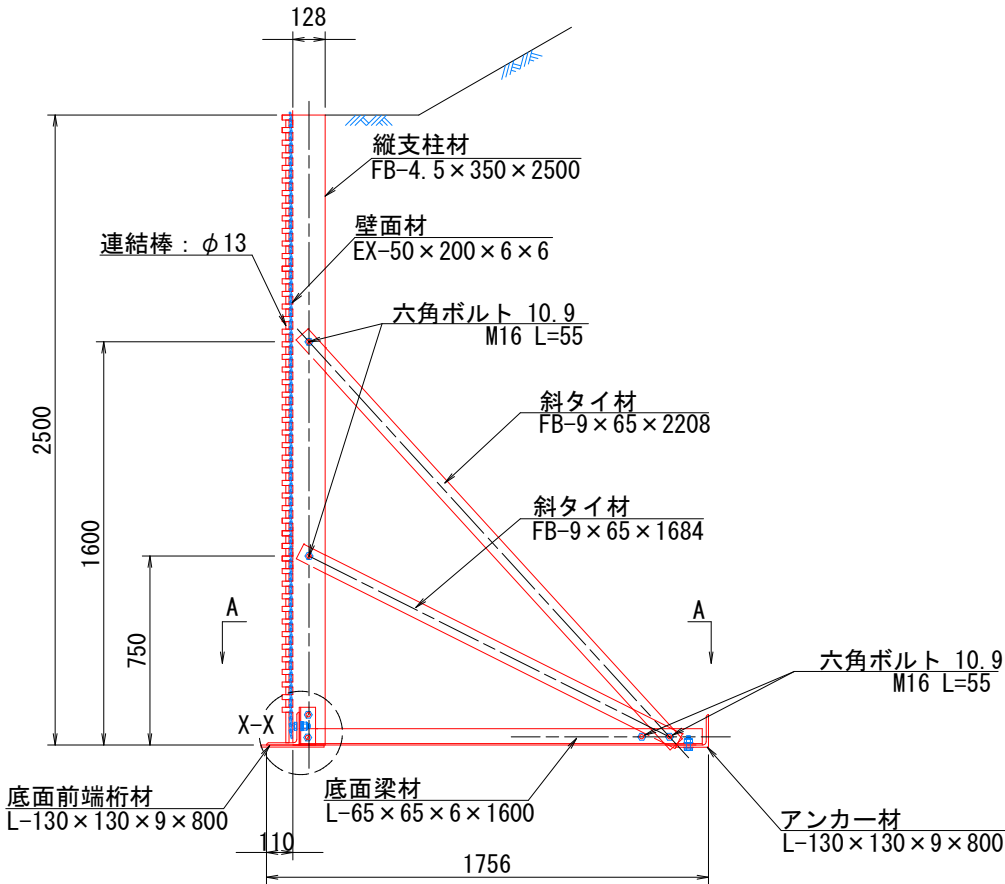
H=2.50m

S=1:15

正面図



断面図

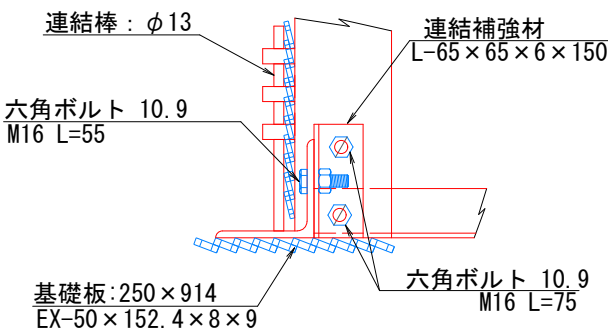


部分詳細図 (s=1/10)

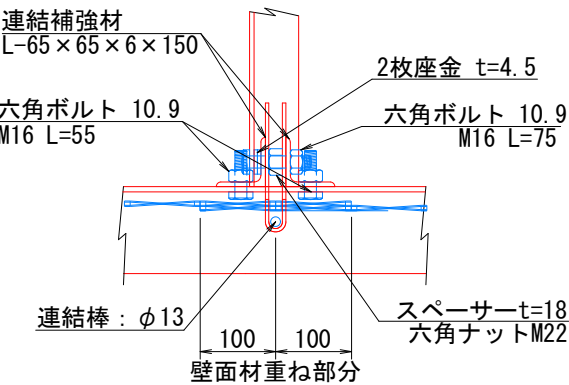
W-W



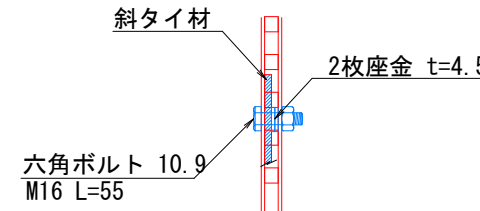
X-X



Y-Y

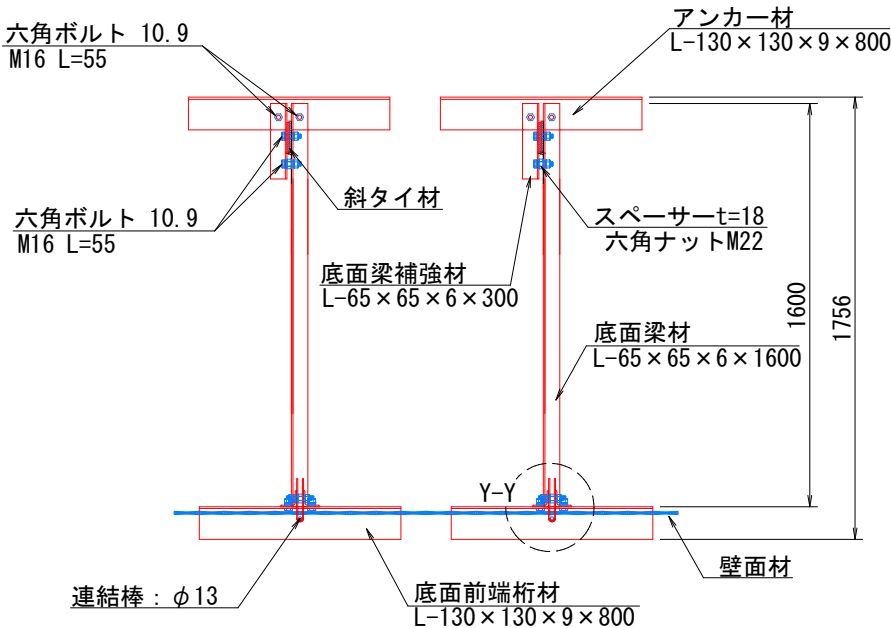


Z-Z



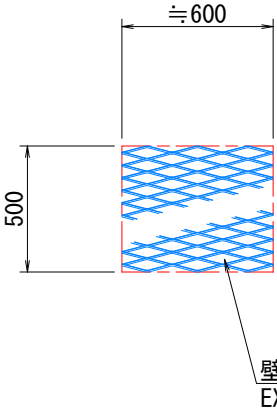
注：斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

平面図 (A-A)

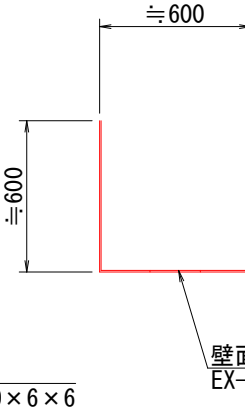


端部壁面材 (側面板)

正面図



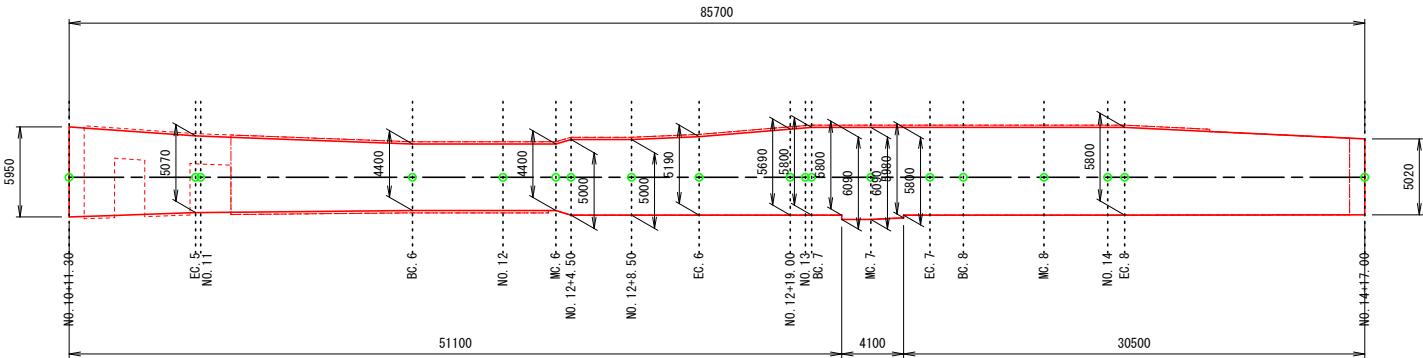
平面図



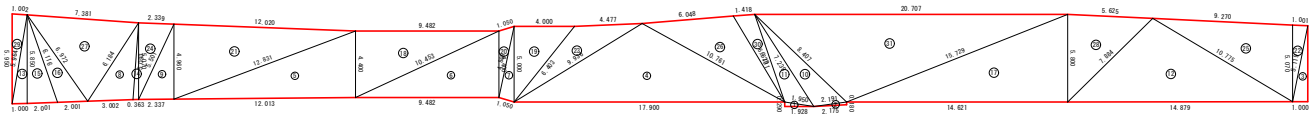
10号箇所				
路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その3鋼製L型擁壁 構造詳細図	3葉中	3番	
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内		
縮尺	図面 25	審査者		設計者
図示	番号 36			

その3舗装工展開図(1/2)

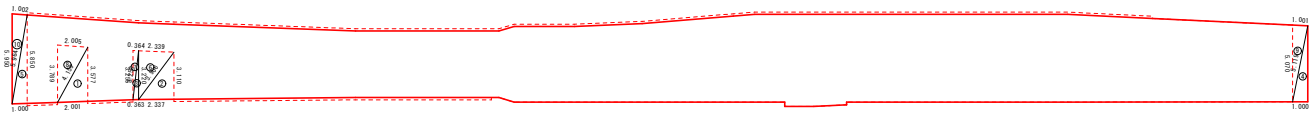
表層工
10号箇所その3



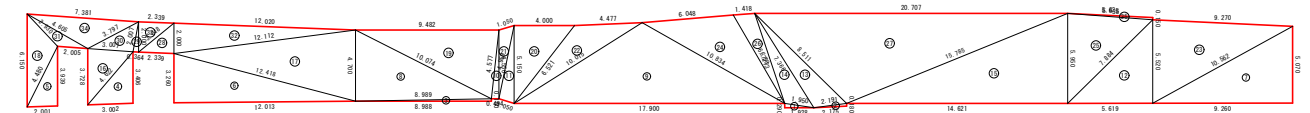
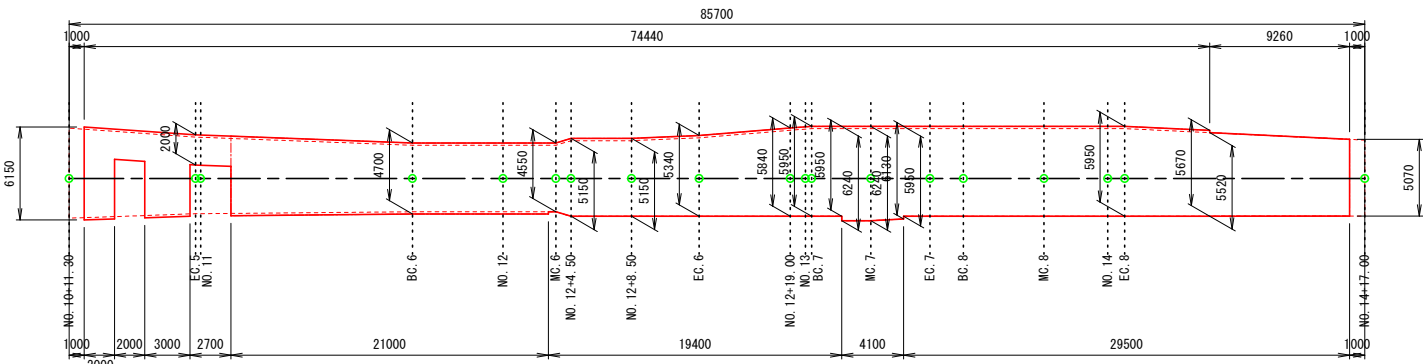
表層工



不陸整正



上層路盤工
10号箇所その3



表層工

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	1.950	0.290	1.928	-	0.2795598
2	2.191	2.175	0.180	-	0.1955259
3	5.119	1.000	5.020	-	2.5099998
4	17.900	10.761	9.936	-	46.4466383
5	12.831	12.013	4.400	-	26.4275048
6	9.482	4.400	10.453	-	20.8604000
7	5.000	4.806	1.050	-	2.5152136
8	6.184	3.002	5.093	-	7.6001843
9	5.501	2.337	4.960	-	5.7955490
10	8.407	7.239	2.191	-	7.1793576
11	7.239	6.131	1.950	-	5.3061220
12	14.879	10.775	7.884	-	41.0838911
13	5.964	1.000	5.850	-	2.9237148
14	5.093	0.363	5.070	-	0.9198518
15	2.001	6.116	5.850	-	5.8493247
16	2.001	6.972	6.116	-	5.8483738
17	15.729	14.621	5.800	-	42.4008999
18	4.400	10.453	9.482	-	20.8604000
19	6.403	4.000	5.000	-	10.0000000
20	4.806	1.050	4.400	-	2.2140695
21	12.831	12.020	4.960	-	29.7888573
22	5.119	1.001	5.070	-	2.5344205
23	9.936	4.477	6.403	-	10.8023903
24	5.501	2.339	5.070	-	5.9249526
25	9.270	10.775	5.070	-	23.4729493
26	10.761	6.628	6.048	-	17.9968419
27	7.381	6.972	6.184	-	19.9806904
28	7.884	5.625	5.800	-	16.2938031
29	5.964	1.002	5.950	-	2.9735930
30	6.628	6.131	1.418	-	4.2099027
31	20.707	8.407	15.729	-	60.0459984
合計面積 (m2)					451.2409802

不陸整正 (t=2cm)

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	4.159	2.001	3.577	-	3.5766192
2	3.906	2.337	3.110	-	3.6339045
3	3.250	0.363	3.220	-	0.5842222
4	5.119	1.000	5.020	-	2.5099998
5	5.964	1.000	5.850	-	2.9237148
6	3.906	2.339	3.220	-	3.7629734
7	3.255	3.250	0.364	-	0.5909718
8	4.159	2.005	3.789	-	3.7888775
9	5.119	1.001	5.070	-	2.5344205
10	5.964	1.002	5.950	-	2.9735930
合計面積 (m2)					26.8792967

上層路盤工 (t=10cm)

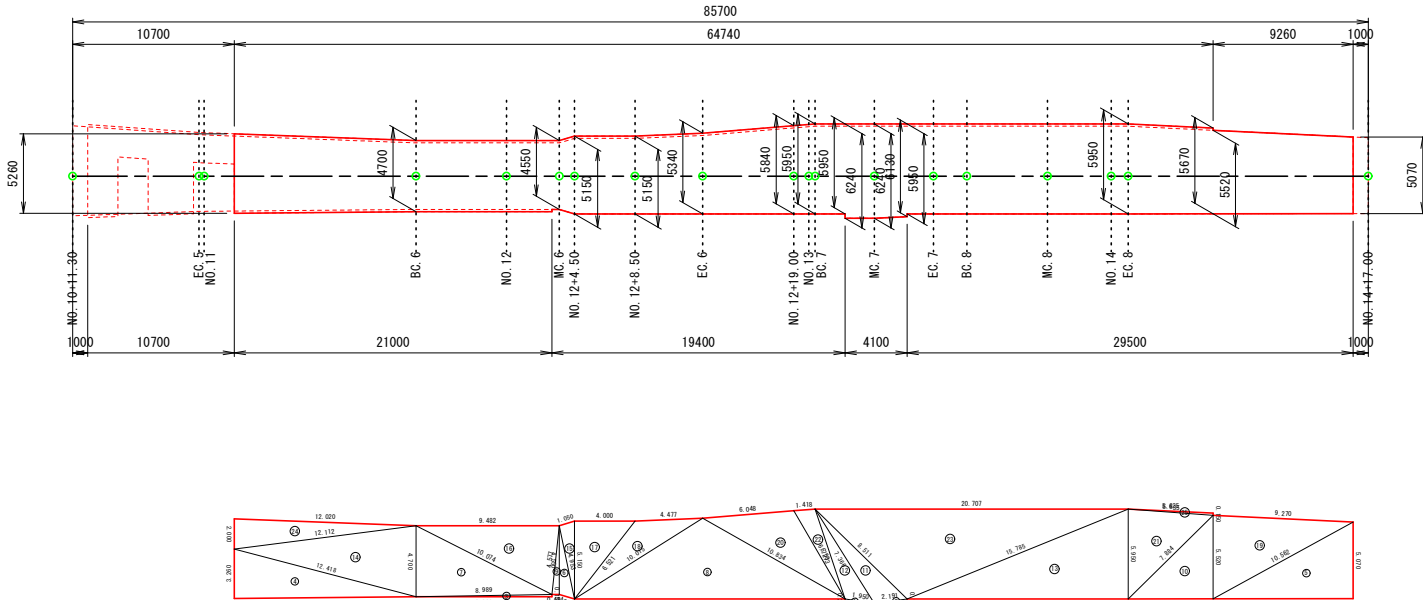
符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	1.950	0.290	1.928	-	0.2795598
2	2.191	2.175	0.180	-	0.1955259
3	8.989	8.988	0.150	-	0.6740991
4	3.406	4.622	3.002	-	5.1089661
5	3.939	4.480	2.001	-	3.9385642
6	12.418	3.260	12.013	-	19.5803324
7	10.562	9.260	5.070	-	23.4740858
8	8.989	10.074	4.700	-	21.1212227
9	17.900	10.834	10.015	-	47.7865429
10	4.577	0.494	4.550	-	1.1238498
11	5.150	4.953	1.050	-	2.5908356
12	7.884	5.619	5.520	-	15.5084139
13	8.511	7.366	2.191	-	7.3436536
14	7.366	6.273	1.950	-	5.4497829
15	15.785	14.621	5.950	-	43.4974749
16	4.622	3.007	3.728	-	5.5911627
17	12.418	4.700	12.112	-	28.2287224
18	6.150	4.480	2.930	-	6.1500607
19	10.074	4.577	9.482	-	21.5727000
20	6.521	4.000	5.150	-	10.3000000
21	4.953	1.050	4.550	-	2.2893825
22	10.015	4.477	6.521	-	11.1396835
23	10.562	9.270	5.520	-	25.5564834
24	10.834	6.758	6.048	-	18.4531889
25	7.884	5.635	5.950	-	16.7174899
26	6.758	6.273	1.418	-	4.3151047
27	20.707	8.511	15.785	-	61.5978557
28	3.018	2.339	2.000	-	2.3372428
29	2.007	0.364	2.000	-	0.3630622
30	3.797	3.007	2.007	-	2.9986722
31	4.605	2.930	2.005	-	2.0010486
32	12.112	12.020	2.000	-	12.0117612
33	3.018	2.339	2.000	-	2.3372428
34	7.381	4.605	3.797	-	7.3628323
35	5.635	0.150	5.625	-	0.4212732
合計面積 (m2)					439.4178793

10号箇所

路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その3舗装工展開図 2葉中 1番			
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内		
縮尺	1:250	図面 番号	26 36	設計者

その3舗装工展開図(2/2)

下層路盤工
10号箇所その3



下層路盤工 (t=30cm)

序号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	へロニ面積
1	1.950	0.290	1.928	-	0.2795598
2	2.191	2.175	0.180	-	0.1955259
3	8.989	8.988	0.150	-	0.6740991
4	12.418	3.260	12.013	-	19.5803324
5	10.562	9.260	5.070	-	23.4740858
6	4.953	4.550	1.050	-	2.2893825
7	8.989	10.074	4.700	-	21.1212227
8	17.900	10.834	10.015	-	47.7865429
9	4.577	0.494	4.550	-	1.1238498
10	7.884	5.619	5.520	-	15.5084139
11	8.511	7.366	2.910	-	7.3436536
12	7.366	6.273	1.950	-	5.4487829
13	15.785	14.621	5.950	-	43.4974749
14	12.418	4.700	12.112	-	28.2287224
15	5.150	1.050	4.953	-	2.5908356
16	10.074	4.577	9.482	-	21.5727000
17	6.521	4.000	5.150	-	10.3000000
18	10.015	4.477	6.521	-	11.1396835
19	10.562	9.270	5.520	-	25.5564834
20	10.834	6.758	6.048	-	18.4531889
21	7.884	5.635	5.950	-	16.7174899
22	6.758	6.273	1.418	-	4.3151047
23	20.707	8.511	15.785	-	61.5978557
24	12.112	12.020	2.000	-	12.0117612
25	5.635	0.150	5.625	-	0.4212732
合計面積 (m2)					401.2290247

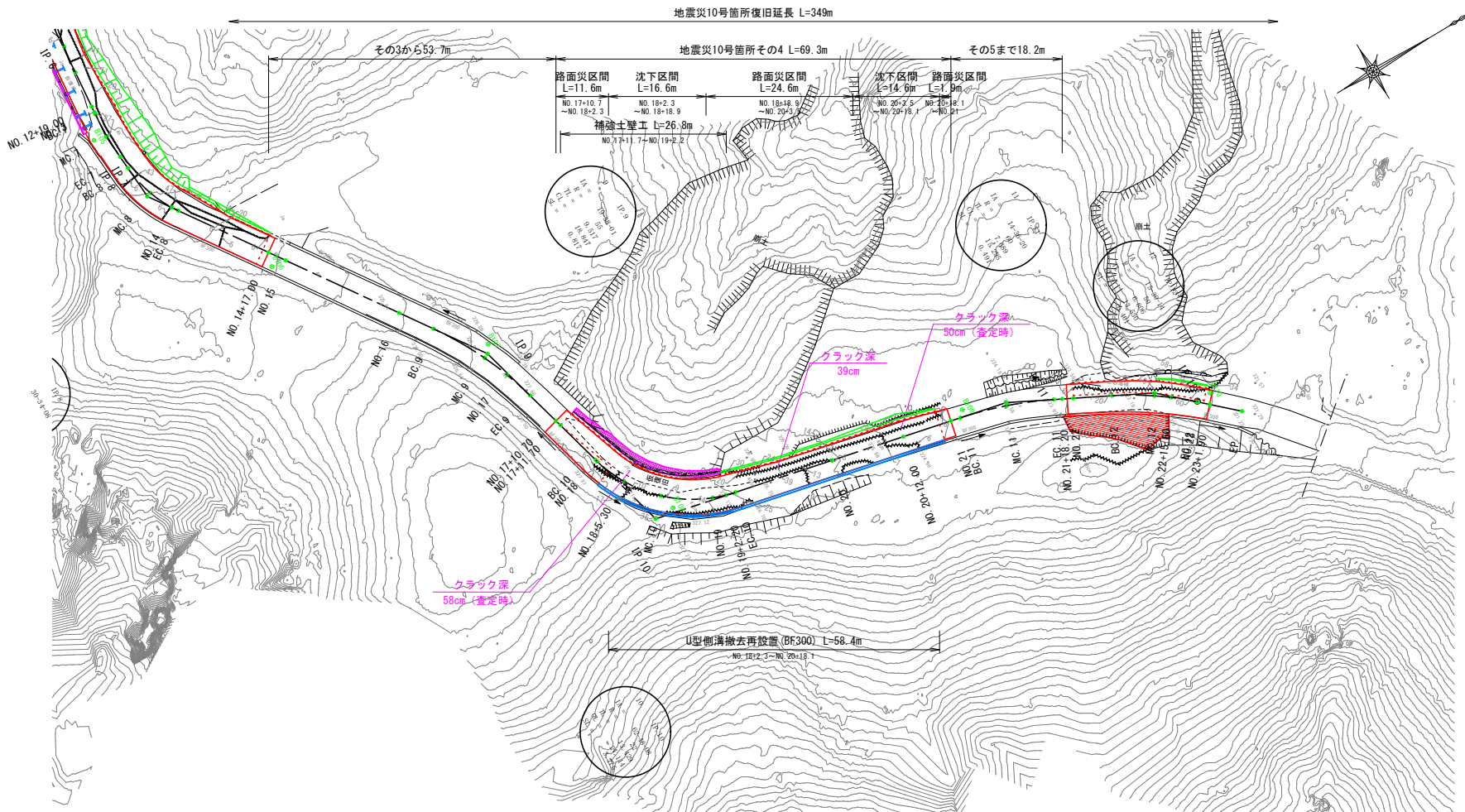
10号箇所

路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧		事業
林道区分	奥 地	級別区分	自動車 1級	設計速度	20km/h
年 度	令和7年度		施行主体		輪 島 市
名 称	その3舗装工展開図 2葉中 2番				
施行地	石川県輪島市門前町浦上 地内				
縮 尺	図面 番号	27 / 36	審 査 者	設 計 者	
1:250					

その4平面図・縦断図・標準断面図(1/1)

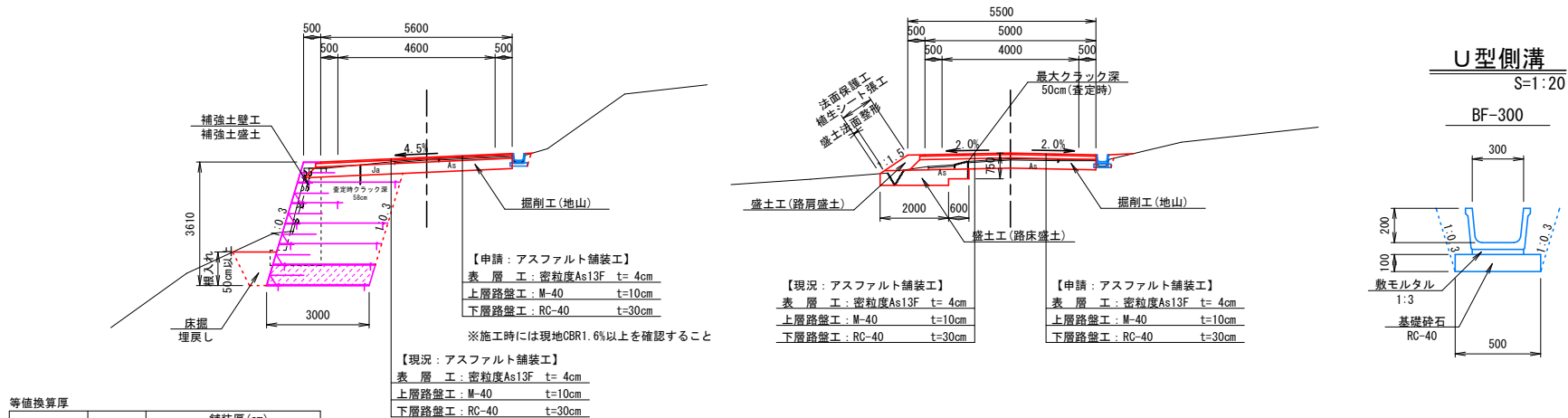
平面図

S=1:500



標準断面図

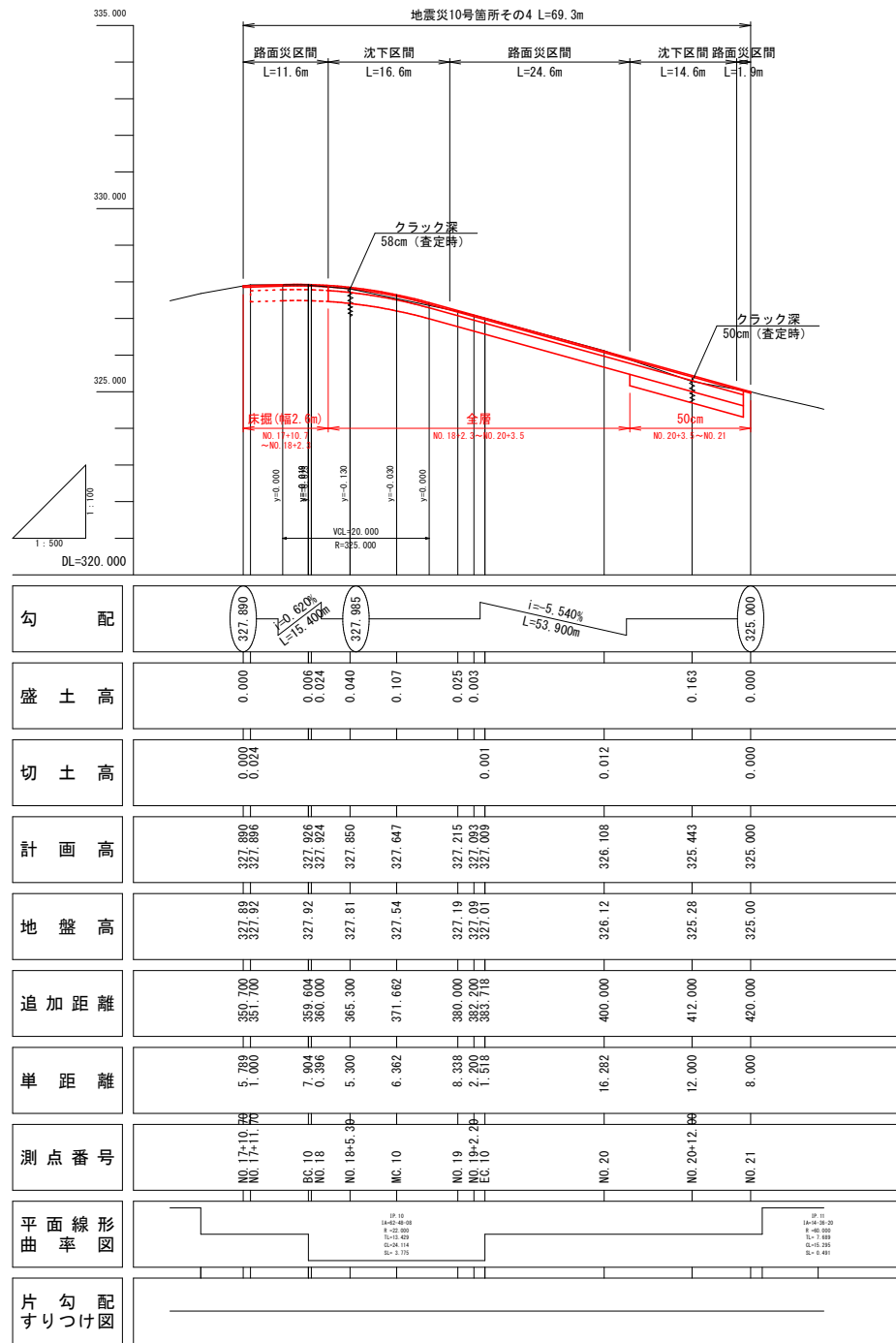
S=1:100



等価換算厚			
層	等価換算係数	舗装厚 (cm)	
表層工	1.00	4	4
上層路盤工	0.35	7	10
下層路盤工	0.25	39	30
等価換算厚	16.2	15.0	13.7

縦断図

H=1:500・V=1:100



- ※注
- ・No. 17+10.7～No. 18+2.3間は擁壁の床掘影響範囲（幅2.6m）を全層復旧とした。
 - ・No. 18+2.3～No. 18+18.9間は沈下区間であるため、全層復旧とした。
 - ・No. 18+18.9～No. 19+2.2間、左側は擁壁床掘の影響、右側は側溝沈下が確認されたため、全層復旧とした。
 - ・No. 19+2.2～No. 20+3.5間、左側は最大クラック深39cm、右側は側溝沈下が確認されたため、全層復旧とした。
 - ・No. 20+3.5～No. 21間は沈下区間および同程度の縦断クラックが確認されたため、最大クラック深50cm（査定時）を復旧厚設定根拠とした。

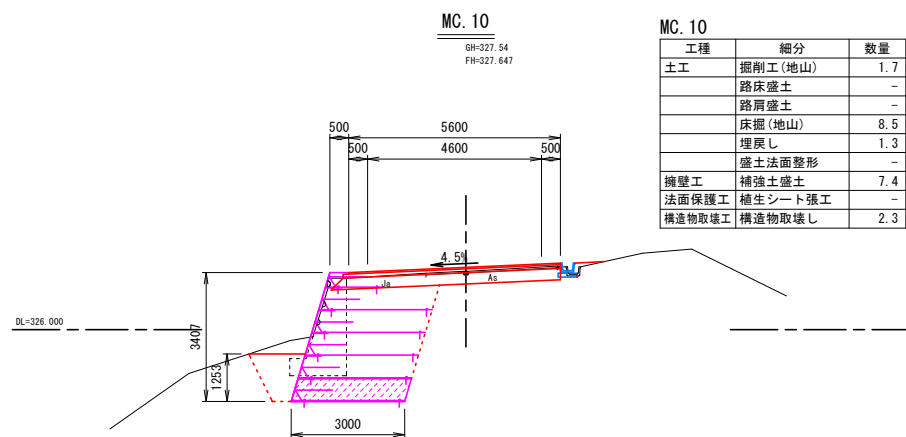
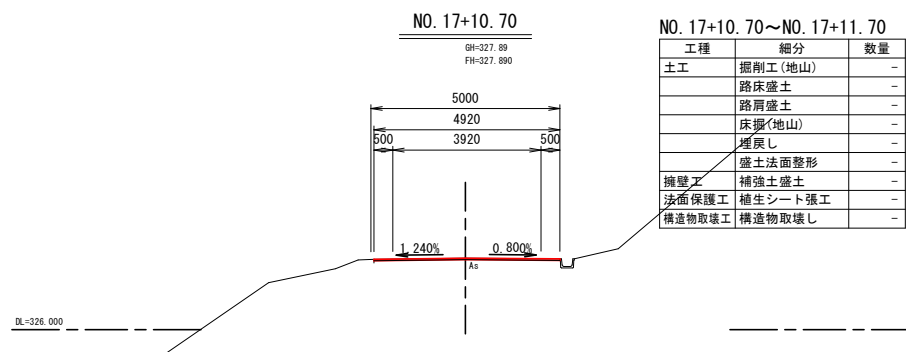
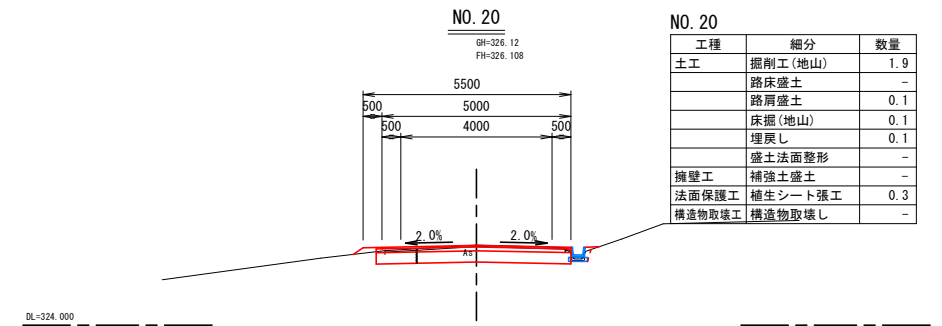
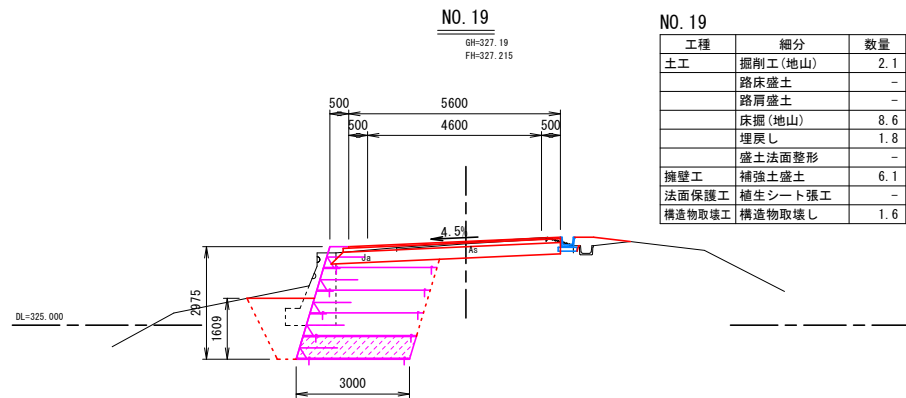
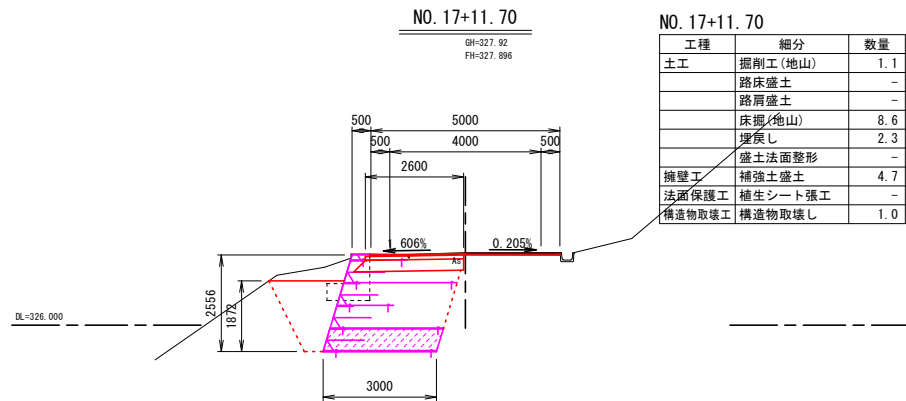
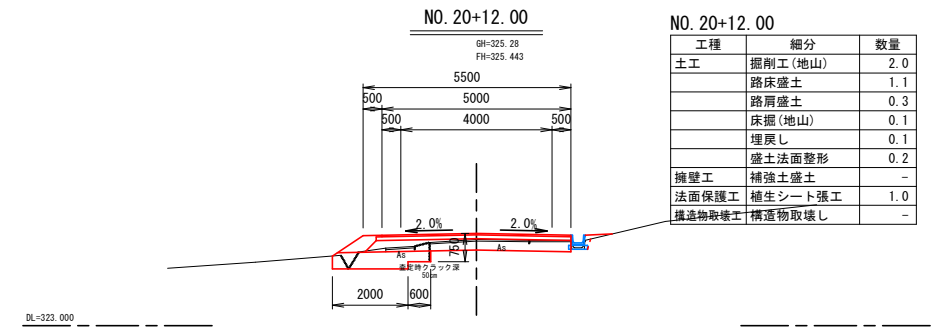
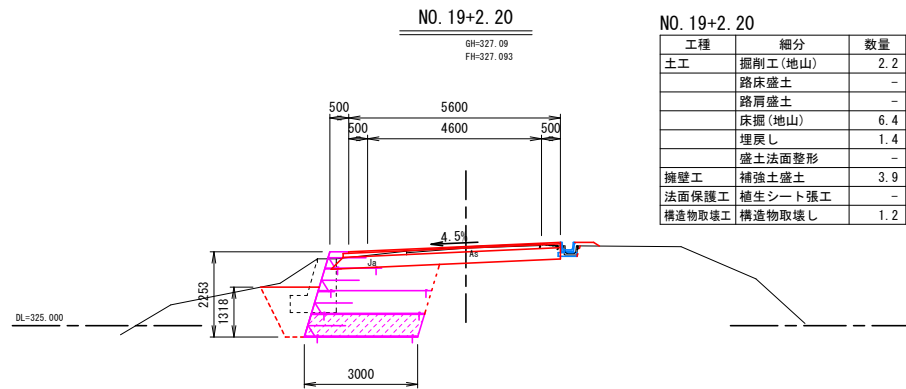
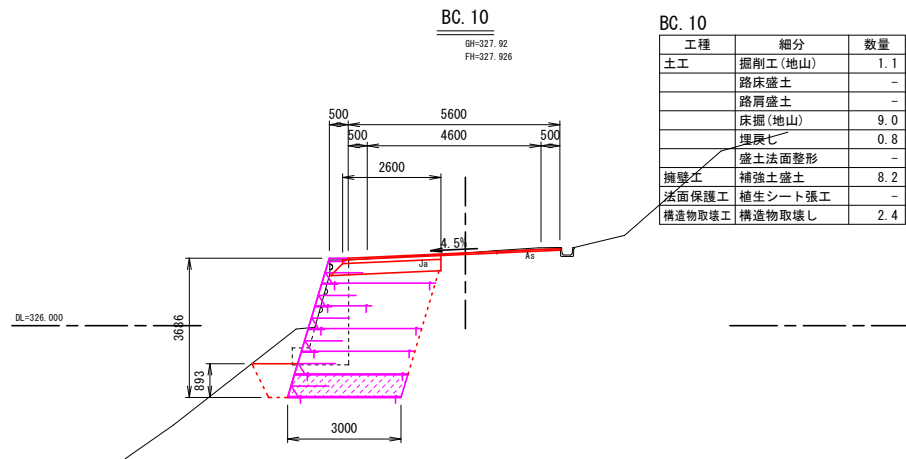
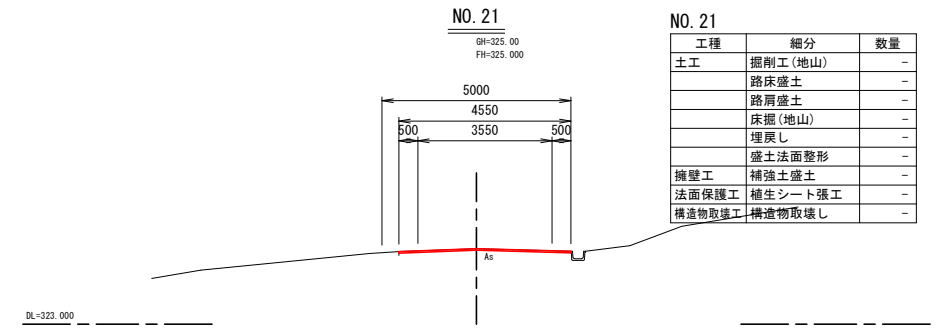
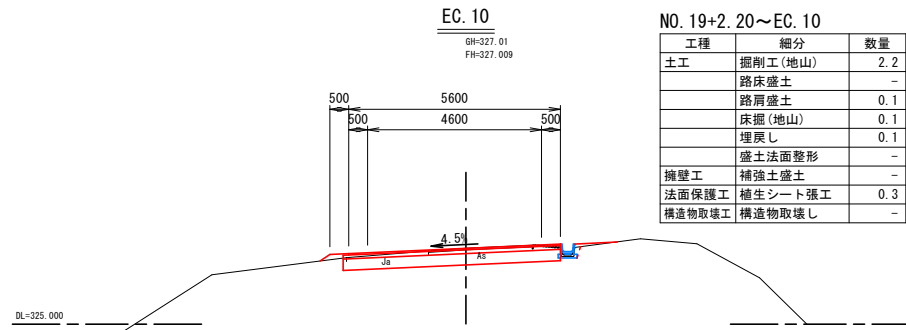
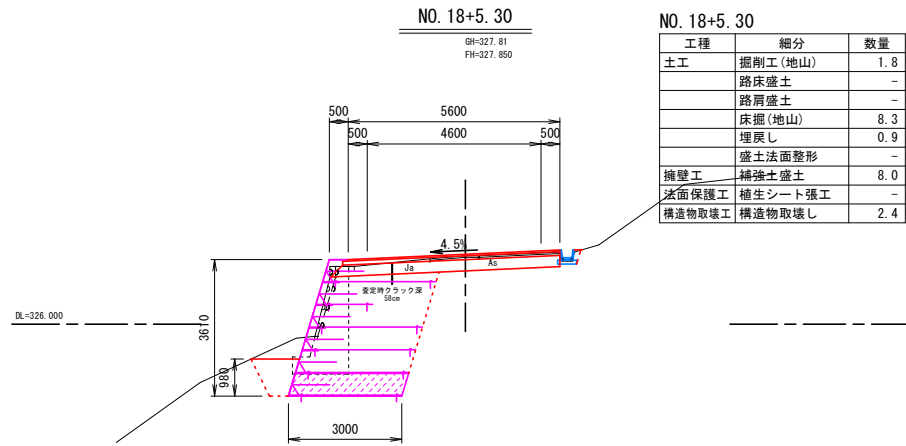
10号箇所

路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業	
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度	20km/h
年度	令和7年度		施行主体	輪島市	
名称	その4平面図・縦断図・標準断面図		1葉中	1番	
施行地	石川県輪島市門前町浦上 地内				
縮尺	図面	28	審査者		設計者
図示	番号	36			

※本図の標高は測地成果2011である。

その4横断図(1/1)

S=1:100



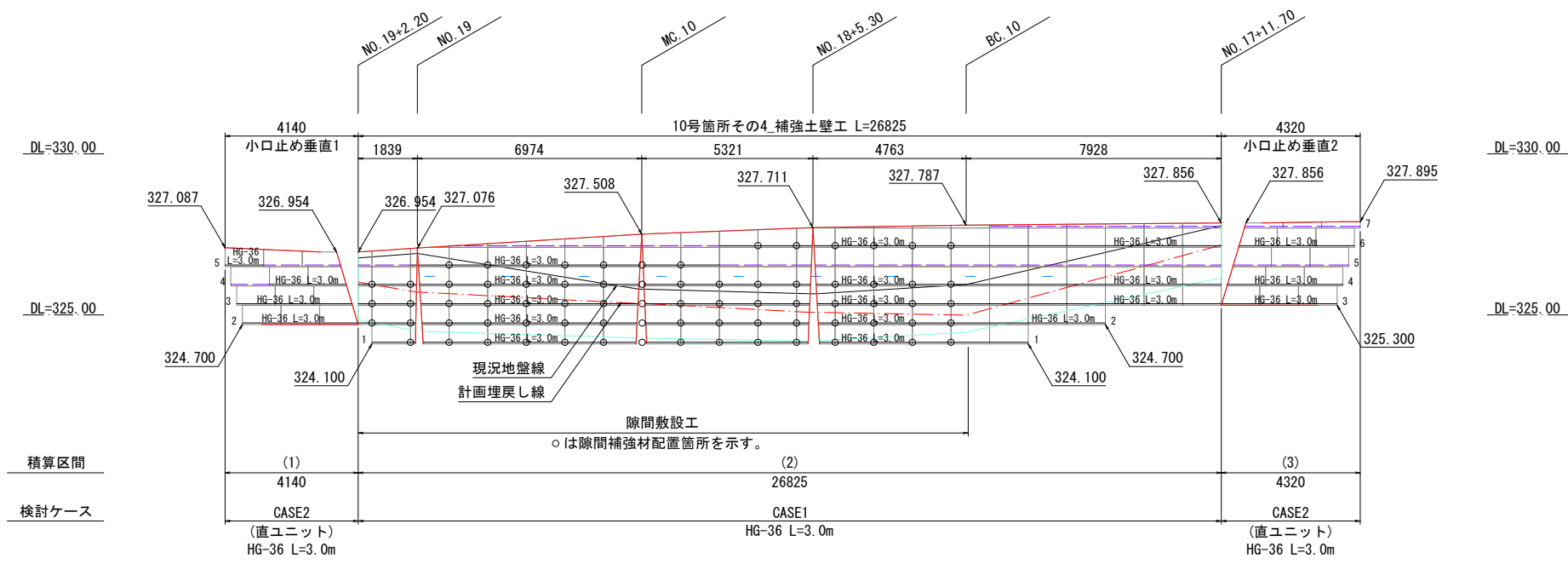
※本図の標高は測地成果2011である。

10号箇所				
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その4横断図 1葉中 1番			
施行地	石川県輪島市門町浦上	地内		
縮尺	図面 29 1:100	番号 36	審査者	設計者

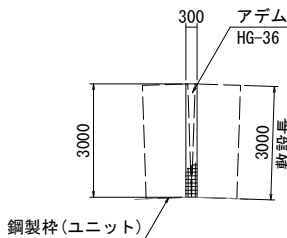
その4補強土壁工構造図(1/2)

S=1:100

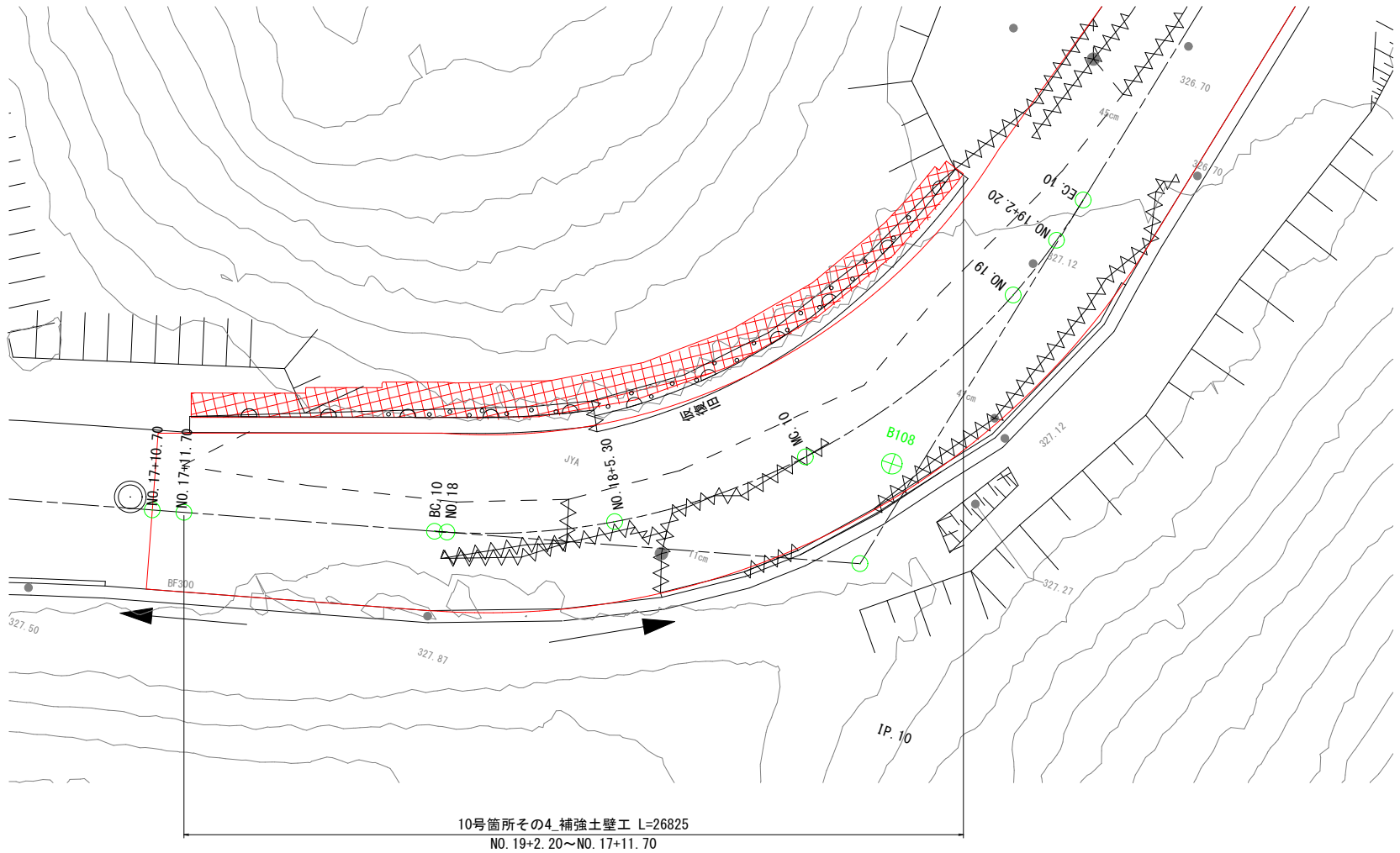
展開図



隙間敷設工
BC. 10~NO. 19+20



平面図



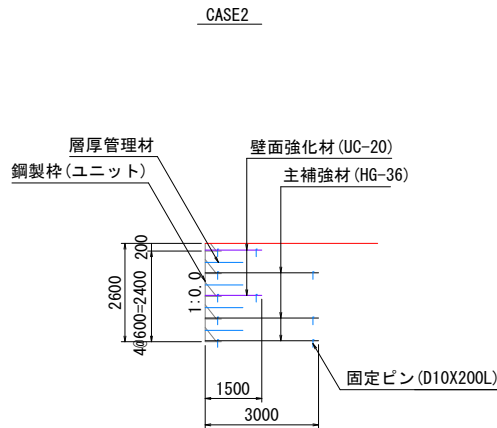
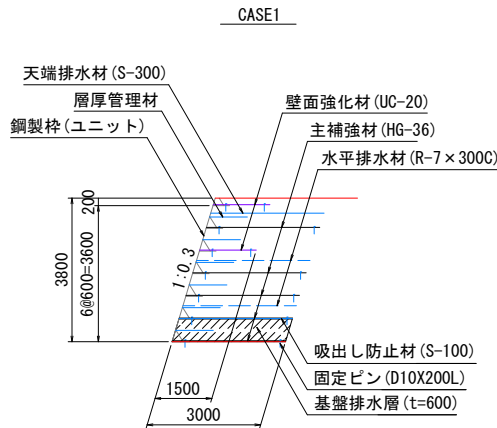
材 料 表						
凡 例	名 称	規格寸法	単位	材 質	寸法・形状	特 記 事 項
	主補強材	HG-36	m ²	芯材：アラミド繊維 表面材：高密度ポリエチレン	部材詳細図参照	伸度4.5%
	壁面強化材	UC-20	m ²			
	鋼製枠(ユニット)	UC-60P	set		部材詳細図参照	
	水平排水材	R-7×300C	m		W=300	

10号箇所					
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧		事業
林道区分	奥 地	級別区分	自動車道 1級	設計速度	20km/h
年 度	令和7年度		施行主体	輪 島 市	
名 称	その4補強土壁工構造図			2葉中 1番	
施行地	石 川 県 輪 島 市 門 前 町 浦 上 地内				
縮 尺	図 面	30	審 査 者	設 計 者	
1:100	番 号	36			

その4補強土壁工構造図(2/2)

S=1:100

標準断面図



設計条件

盛土材定数	$\gamma=19.0\text{ kN/m}^3$ $\phi=30^\circ$ $C=0.0\text{ kN/m}^2$
載荷重	活荷重 $q=10\text{ kN/m}^2$
円弧すべりに対する安全率	常時 $F_s \geq 1.20$
引き抜きに対する安全率	$F_s \geq 2.00$
転倒に対する安全率	$e \leq L/6$
滑動に対する安全率	$F_s \geq 1.50$
支持に対する安全率	$F_s \geq 3.00$

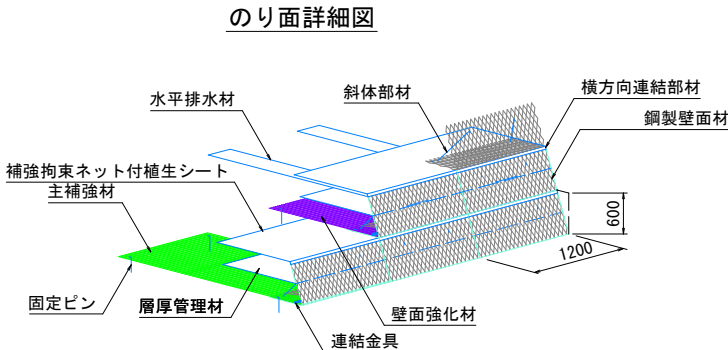
必要地耐力

タイプ	検討高	単位	常時	摘要
CASE1	H=3.8m	kN/m^2	83.036	盛土直下
CASE2	H=2.6m	kN/m^2	52.579	盛土直下

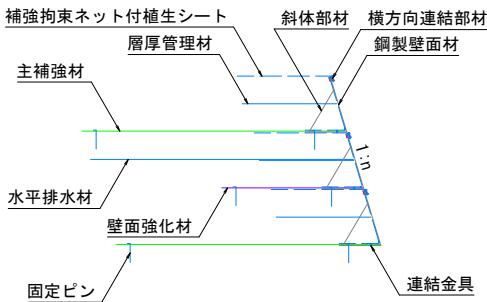
特記事項

補強土壁工	面状補強材（ジオテキスタイル）を層状に敷設し、補強材の引張力と土との摩擦抵抗力によってせん断強さを補強し、安定した盛土構造物を構築する		
盛土材料	土質条件	単位体積重量 $\gamma=19.0\text{ kN/m}^3$	粘着力 $c=0.0\text{ kN/m}^2$
			せん断抵抗角 $\phi=30.0^\circ$
	<ul style="list-style-type: none">・施工前に盛土材の土質試験を実施し、設計定数を確認する・発注機関の定める規定値に従い、締固め管理を行う・盛土材料は適切な含水比とする・設計段階では現地発生土を流用しているが、土質条件に沿わない場合は発注者と協議のうえ対応を検討すること		
基礎地盤	<ul style="list-style-type: none">・良好な地盤又は適切な処置が施された地盤とする・床掘り完了後に所定の支持力を満足するか確認する		
排水工	<ul style="list-style-type: none">・適切な排水処理を施す・予期せぬ湧水が確認された場合は速やかに排水対策を行う・施工中は仮排水工を設けるなどして、盛土本体や壁面部へ水を導かないよう排水処理を行う・補強土壁の底盤は排水対策を施す		
壁面材	<ul style="list-style-type: none">・鋼製壁面材は、盛土材を拘束し所定の締固め度が得られる十分な剛性（断面係数：0.8cm³/m以上）を有すること・壁面材の座屈や回転等を防止するため、斜体部材、横方向部材および回転防止部材を用いた構造とする		
補強材	<ul style="list-style-type: none">・主補強材は（財）土木研究センターの建設技術審査証明報告書を有する製品とする・主補強材は、4.5%程度の伸度で所定の引張強さを発現する面状の材料とする・礫材等による主補強材の耐衝撃性は、90%以上の強度保持率を有する材料とする・隣接する主補強材の敷設は、突合せを基本とする（ラップする必要は無い）・曲線部や折れ部において、隣接する主補強材間の隙間が10cm程度以上となった場合は、同質・同等の材料にて隙間を埋める		
安全管理	<ul style="list-style-type: none">・労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守する		

概念図



壁面部詳細図



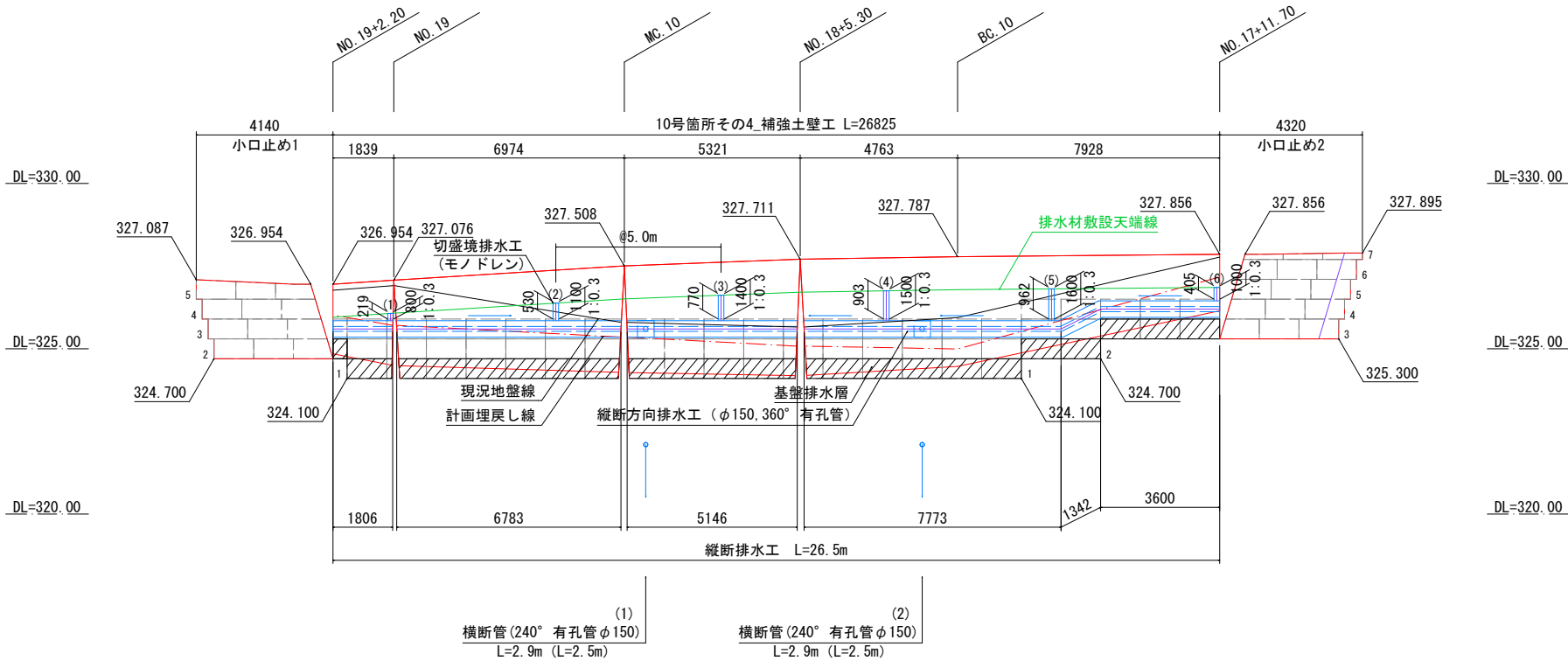
10号箇所

路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その4補強土壁工構造図 2葉中 2番			
施行地	石川県輪島市門前町浦上 地内			
縮尺	図面 31 / 番号 36	審査者	設計者	

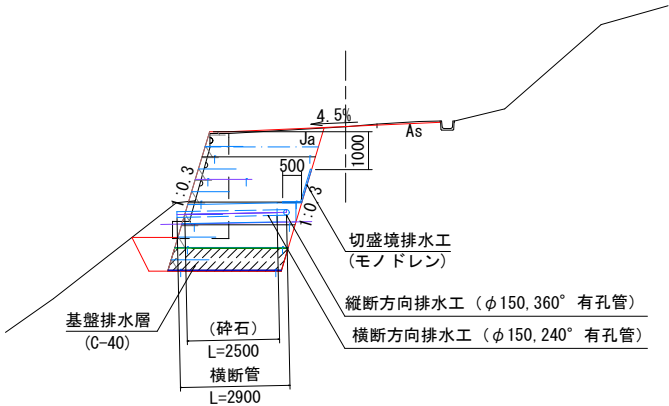
その4補強土壁工排水計画図(1/1)

S=1:100

正面図 縮尺 1:100

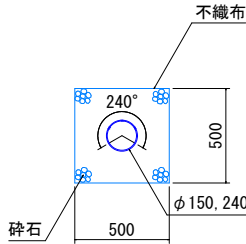


標準断面図 縮尺 1:100

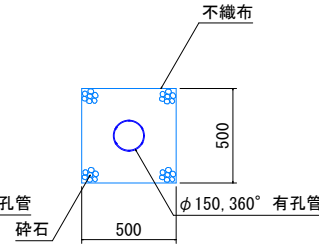


排水工詳細図

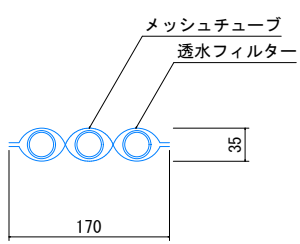
横断方向排水工 S=1:20



縦断方向排水工 S=1:20



切盛境排水工 S=1:4



地下排水工数量表

工種	種別	規格寸法	単位
切盛境排水	パイプ状排水材	t35×W170mm	m
	有孔管(縦断管)	φ=150 360° 有孔	m
縦断・横断 方向排水	有孔管(横断管)	φ=150 240° 又は120° 有孔	m
	不織布		m ²
	砕石		m ³

t: 厚み(mm), φ: 直径(mm), W: 幅(mm)

特記事項

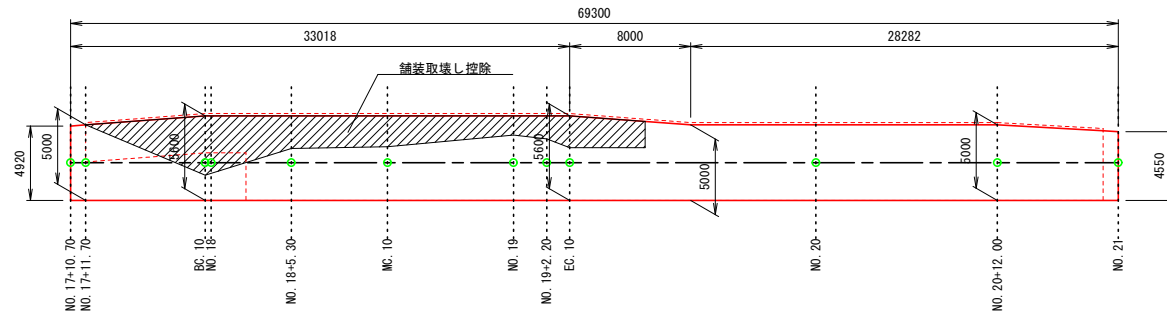
- 1) は、縦断管勾配方向を、
は、横断管排出位置を示す
- 2) 補強土壁の最深部には、横断方向排水工を2箇所設置する
- 3) 切盛境には排水材(モノドレン)を5m間隔で設置する
- 4) 切盛境排水工の設置間隔は 5mとするが、地山の湧水状況に応じて決定する
- 5) 補強土壁天端には盛土内への水の浸入を防ぐためのシールコンクリートや排水溝を設ける

10号箇所

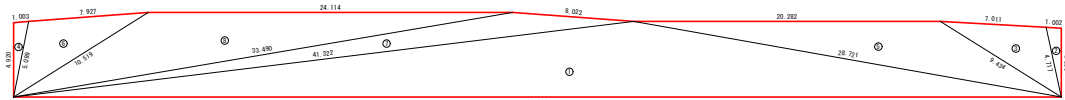
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業	自動車道 1線
林道区分	奥地	級別区分	設計速度	20km/h	
年度	令和7年度	施行主体	輪島市		
名称	その4補強土壁工排水計画図 1葉中 1番				
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内			
縮尺	図面 1:100	番号	32 36	審査者	設計者

その4 舗装工展開図 (1 / 1)

表 層 工
10号箇所その4



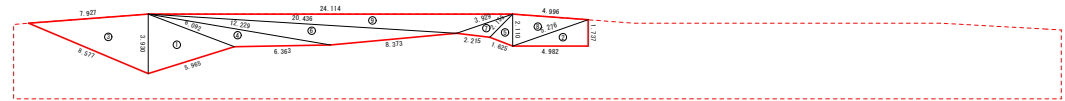
工 層 表



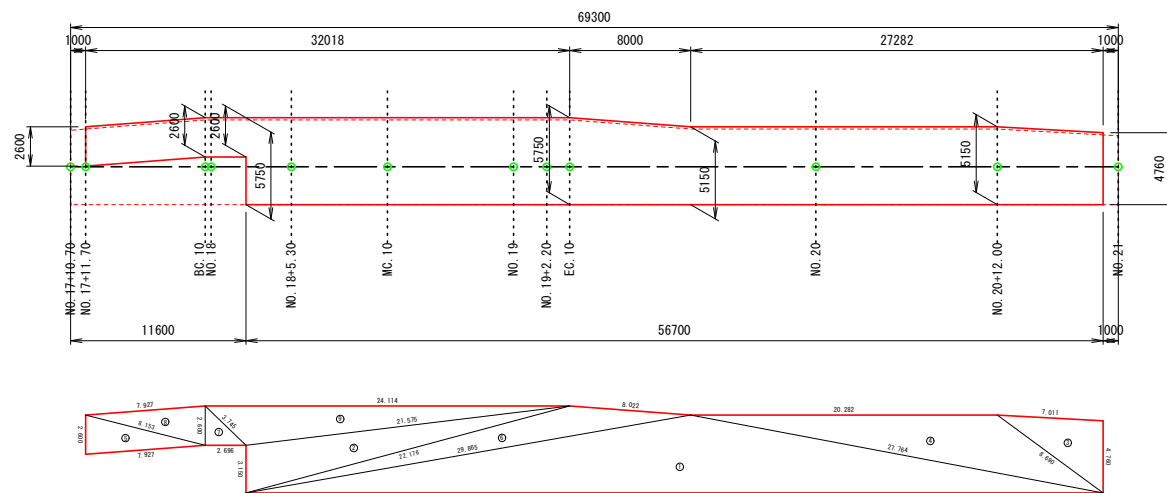
不陸整正



舗装取壊し控除



上層路盤工・下層路盤工
10号箇所その4



表層

符号	辺(上)下	辺(上)高	辺(上)底	角度	へこん面積
1	28.721	41.322	69.300	-	173.34149123
2	4.717	4.550	1.002	-	2.2754956
3	9.434	4.717	7.011	-	15.9395536
4	5.099	1.003	4.920	-	2.4595152
5	28.721	9.434	20.282	-	50.6957754
6	5.099	10.519	7.927	-	19.4603102
7	33.490	41.322	8.022	-	32.27315515
8	10.519	33.490	24.114	-	67.5185744
合計面積 (m2)					363.9669235

不陸整正 (t=2cm)

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	△の面積
1	11.600	10.902	2.739	-	14.7887338
2	4.659	1.000	4.550	-	2.2749998
3	10.902	4.146	7.927	-	13.2594072
4	4.146	3.150	2.696	-	4.2462000
5	4.920	2.739	5.272	-	2.4586811
6	4.659	1.002	4.610	-	2.3055161
7	2.572	2.450	1.003	-	1.2247339
合計面積 (m2)					40.5582719

舗装取壊し控除

符号	(A)下(度)	(B)上(高さ)	(C)上(広さ)	角度	へロン面積
1	6.092	3.930	5.965	-	11.1932007
2	5.276	4.982	1.737	-	4.3268670
3	8.577	3.930	7.927	-	15.5318466
4	12.229	6.092	6.363	-	7.2191535
5	2.155	1.625	2.110	-	1.6013505
6	20.436	12.229	8.373	-	13.0951671
7	3.929	2.215	2.155	-	1.8789898
8	5.276	4.996	2.110	-	5.2560344
9	24.114	20.436	3.929	-	15.3297725
合計面積 (m ²)					75.4322919

上層路盤工 (t=10cm)・下層路盤工 (t=30cm)

符号	辺A(下座)	辺B(高座)	辺C(上座)	角度	へん面積
1	56.700	27.764	29.865	-	145.985818
2	22.176	21.575	3.150	-	33.7332259
3	7.011	8.690	4.760	-	16.6604607
4	27.764	8.690	20.282	-	52.2143860
5	8.153	2.600	7.927	-	10.2754258
6	29.865	8.022	22.176	-	29.4027287
7	3.745	2.600	2.696	-	3.5047999
8	8.153	2.600	7.927	-	10.2754258
9	24.114	3.745	21.575	-	31.3385970
合計面積 (m ²)					333.3909016

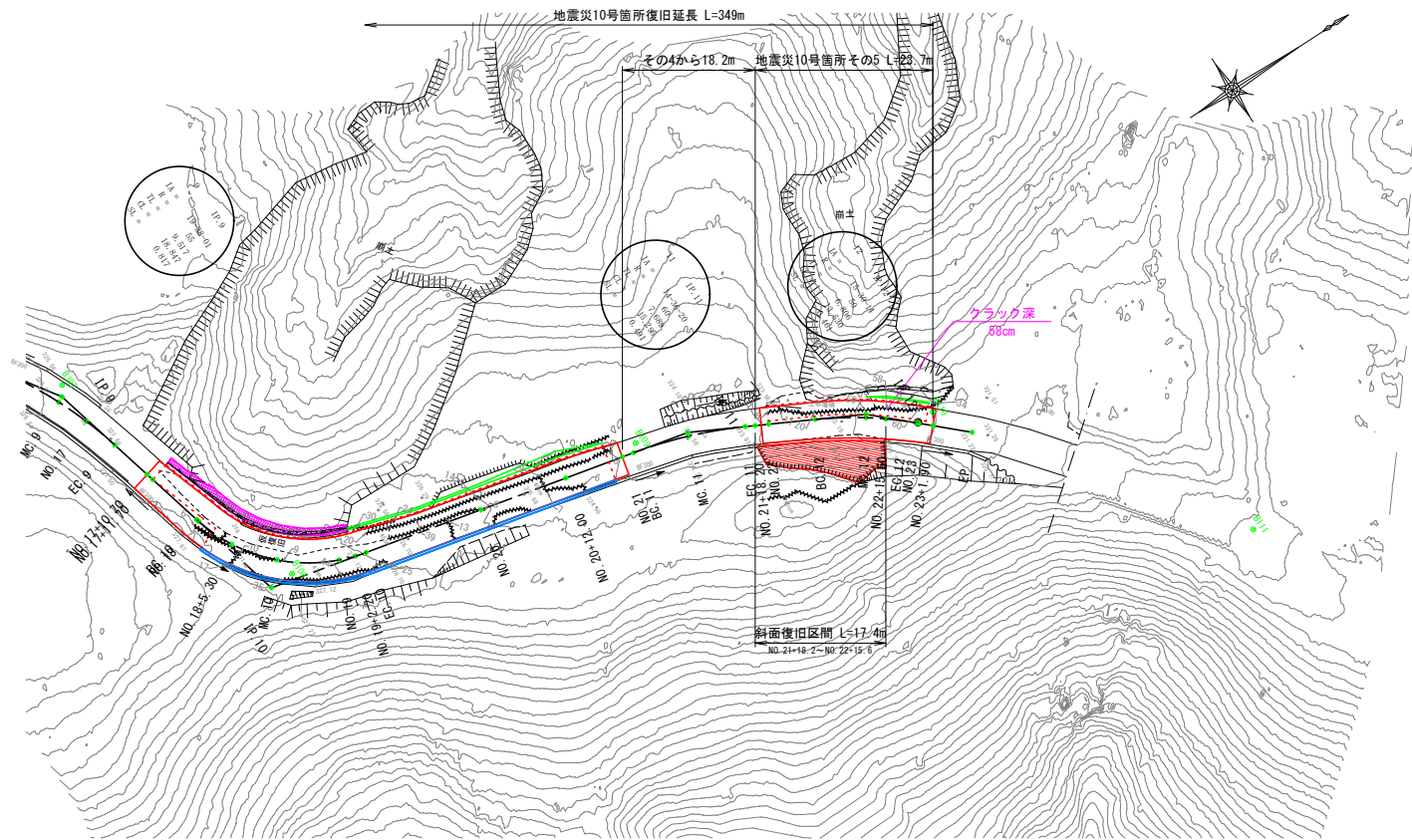
10号箇所

路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業
林道区分	ウ	級別区分	自動車道 1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪 島 市	
名 称	その4舗装工展開削 1 葉中 1 番			
施行地	石川泉 輪島市 門前町 浦上			地内
縮 尺	図面	33	審 査 者	設 計 者
1:250	番号	36		

その5平面図・縦断図・標準断面図(1/1)

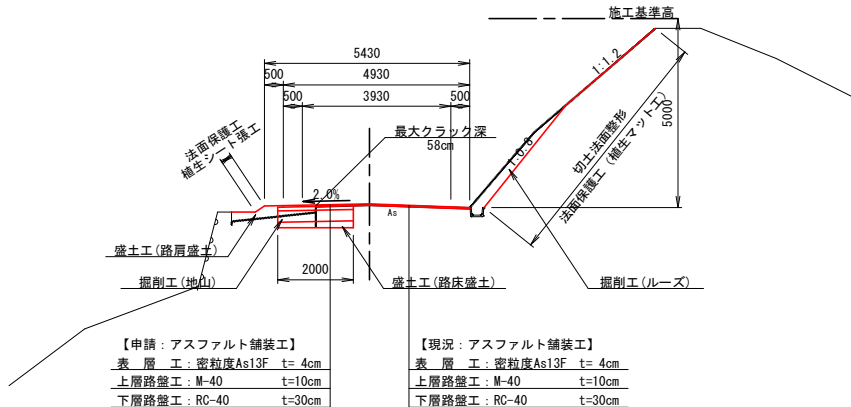
平面図

S=1:500



標準断面図

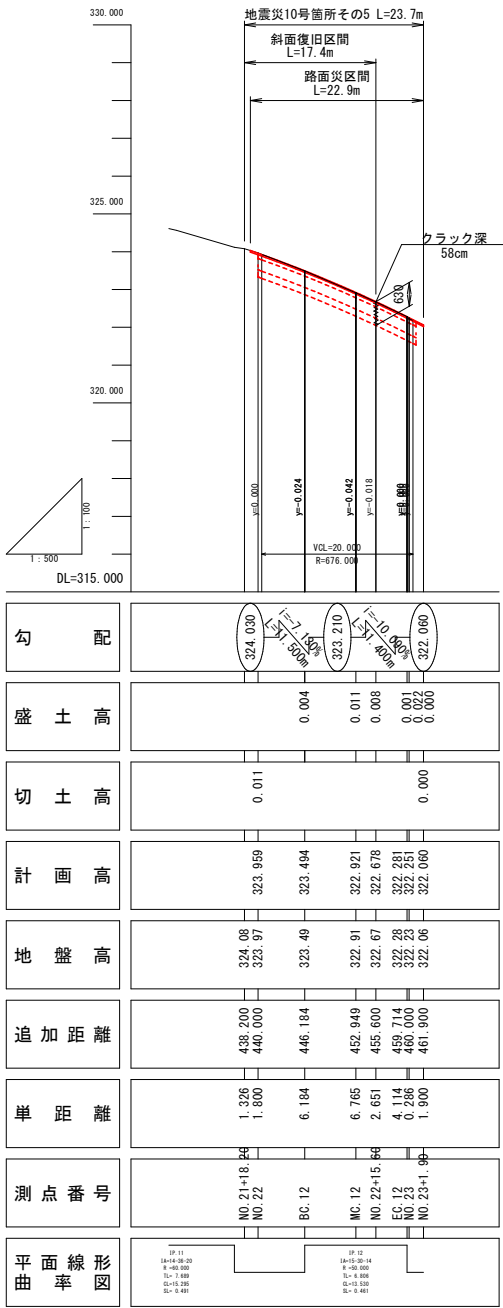
S=1:100



等価換算厚				
層	等価換算係数	舗装厚 (cm)		
		CBR1.6	計画	CBR2
表層工	1.00	4	4	4
上層路盤工	0.35	7	10	7
下層路盤工	0.25	39	30	29
等価換算厚		16.2	15.0	13.7

縦断図

H=1:500・V=1:100



※注
・No. 21+19.0～No. 23+1.9間は同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深58cmを復旧厚設定根拠とした。

10号箇所				
路線名	林道サビヤ山線	事業名	林道施設災害(令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その5平面図・縦断図・標準断面図 1葉中 1番			
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内		
縮尺	図面 34	審査者	設計者	
図示	番号 36			

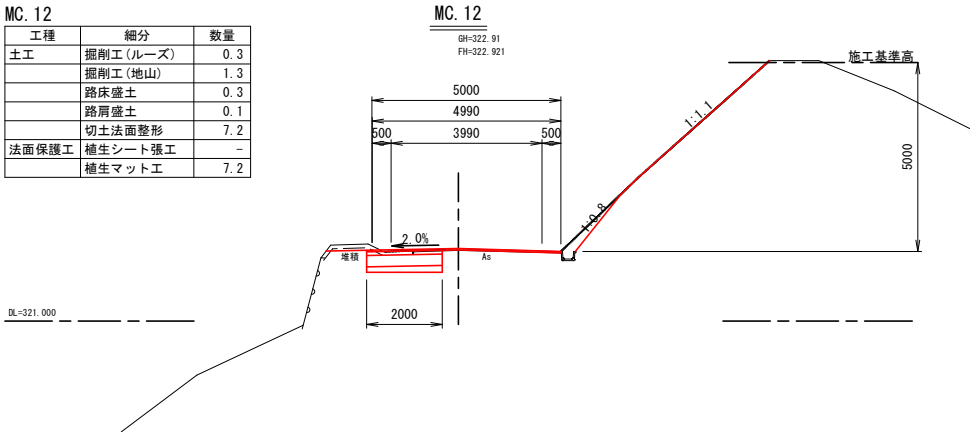
※本図の標高は測地成果2011である。

その5横断図(1/1)

S=1:100

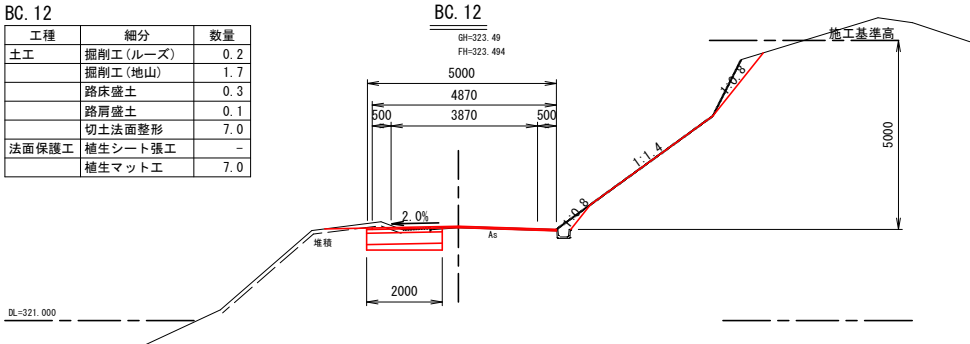
MC. 12

工種	細分	数量
土工	掘削工(ルーズ)	0.3
	掘削工(地山)	1.3
	路床盛土	0.3
	路肩盛土	0.1
	切土法面整形	7.2
法面保護工	植生シート張工	-
	植生マット工	7.2



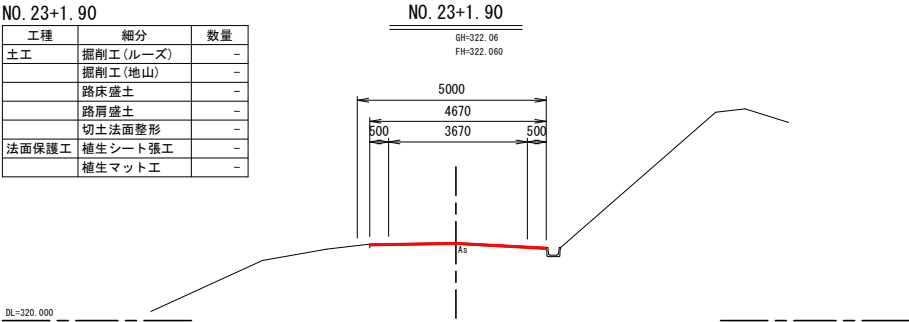
BC. 12

工種	細分	数量
土工	掘削工(ルーズ)	0.2
	掘削工(地山)	1.7
	路床盛土	0.3
	路肩盛土	0.1
	切土法面整形	7.0
法面保護工	植生シート張工	-
	植生マット工	7.0



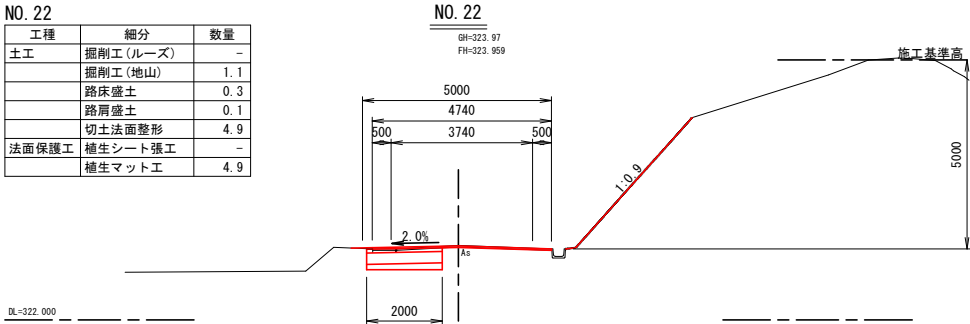
NO. 23+1. 90

工種	細分	数量
土工	掘削工(ルーズ)	-
	掘削工(地山)	-
	路床盛土	-
	路肩盛土	-
	切土法面整形	-
法面保護工	植生シート張工	-
	植生マット工	-



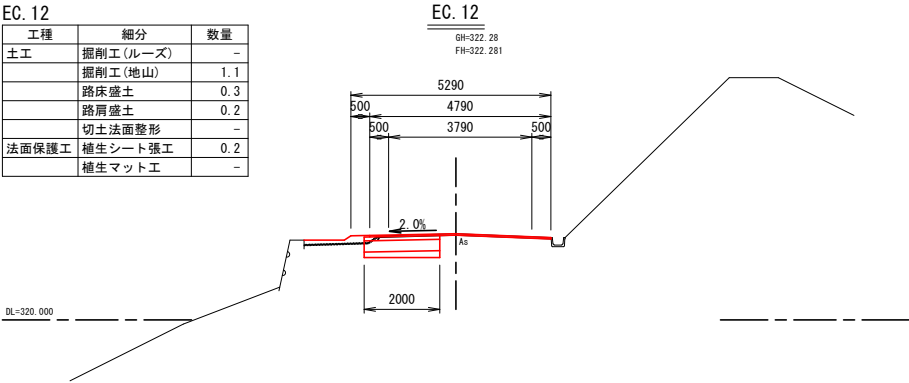
NO. 22

工種	細分	数量
土工	掘削工(ルーズ)	-
	掘削工(地山)	1.1
	路床盛土	0.3
	路肩盛土	0.1
	切土法面整形	4.9
法面保護工	植生シート張工	-
	植生マット工	4.9



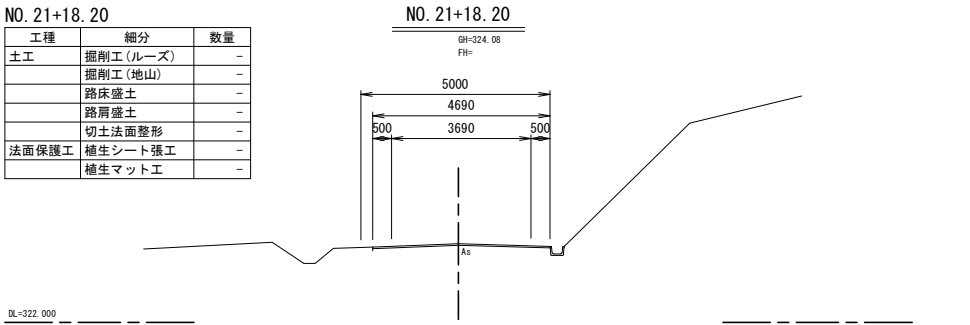
EC. 12

工種	細分	数量
土工	掘削工(ルーズ)	-
	掘削工(地山)	1.1
	路床盛土	0.3
	路肩盛土	0.2
	切土法面整形	-
法面保護工	植生シート張工	0.2
	植生マット工	-



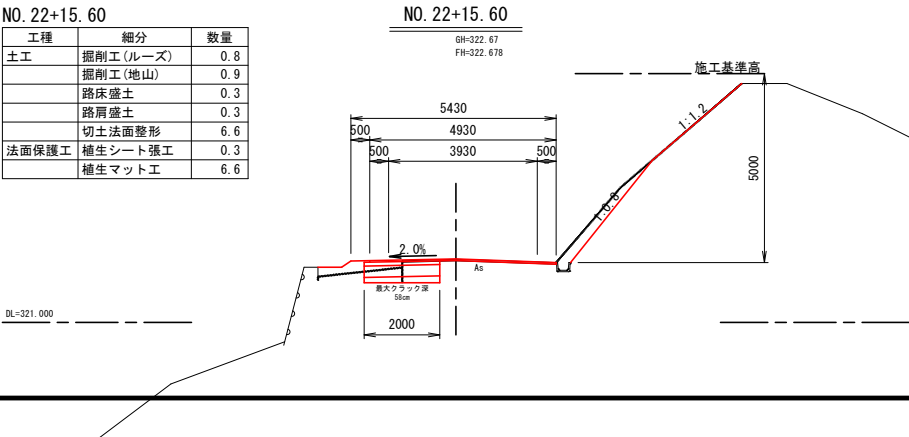
NO. 21+18. 20

工種	細分	数量
土工	掘削工(ルーズ)	-
	掘削工(地山)	-
	路床盛土	-
	路肩盛土	-
	切土法面整形	-
法面保護工	植生シート張工	-
	植生マット工	-



NO. 22+15. 60

工種	細分	数量
土工	掘削工(ルーズ)	0.8
	掘削工(地山)	0.9
	路床盛土	0.3
	路肩盛土	0.3
	切土法面整形	6.6
法面保護工	植生シート張工	0.3
	植生マット工	6.6



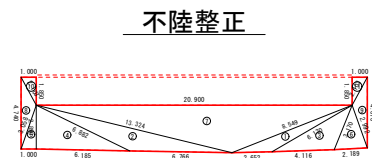
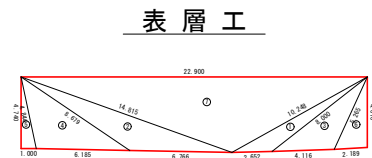
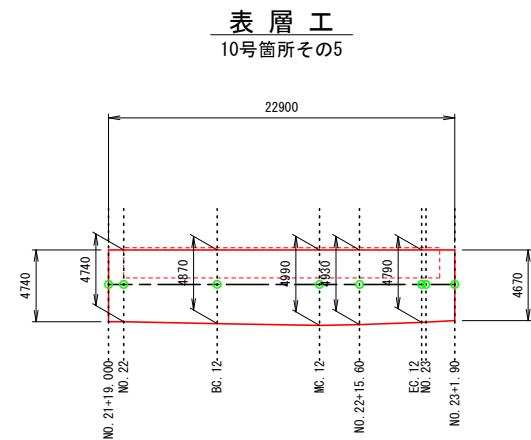
※注
・No. 21+19. 0~No. 23+1. 9間と同程度のクラックが確認されたため、最大クラック深58cmを復旧厚設定根拠とした。

10号箇所

路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度 20km/h
年度	令和7年度	施行主体	輪島市	
名称	その5横断図 1葉中 1番			
施行地	石川県輪島市門前町浦上	地内		
縮尺	1:100	図面番号	35/36	審査者
				設計者

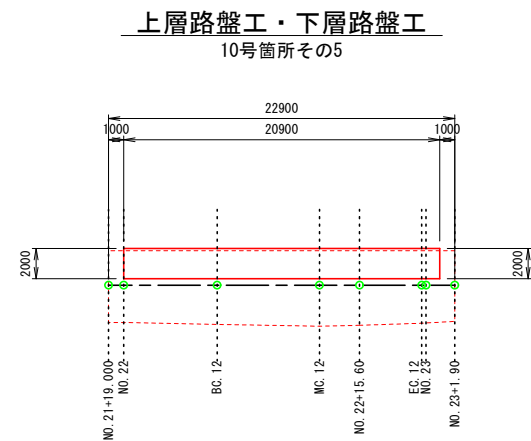
※本図の標高は測地成果2011である。

その5舗装工展開図(1/1)



符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	8.000	10.248	2.652	-	6.3505083
2	14.815	8.679	6.766	-	16.0359714
3	5.265	8.000	4.116	-	9.6970141
4	8.679	4.844	6.185	-	14.5887449
5	4.844	4.740	1.000	-	2.3699999
6	5.265	2.189	4.670	-	5.1036454
7	14.815	10.248	22.900	-	57.1404717
合計面積 (m2)					111.2863557

符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	6.130	8.549	2.652	-	3.9233336
2	13.324	6.882	6.766	-	9.8466217
3	3.170	6.130	4.116	-	5.9628908
4	6.882	2.890	6.185	-	8.9353285
5	3.058	1.000	2.890	-	1.4450000
6	3.170	2.189	2.992	-	3.1417650
7	20.900	13.324	8.549	-	32.8160551
8	4.740	3.058	2.103	-	2.3697383
9	4.670	2.103	2.992	-	2.3349214
10	2.103	1.850	1.000	-	0.9250000
11	1.850	2.103	1.000	-	0.9250000
合計面積 (m2)					72.6256544



符号	辺A(下底)	辺B(高さ)	辺C(上底)	角度	ヘロン面積
1	2.000	20.995	20.900	-	20.8999994
2	20.900	2.000	20.995	-	20.8999994
合計面積 (m2)					41.7999988

10号箇所					
路線名	林道 サビヤ山線	事業名	林道施設災害 (令和6年災)復旧	事業	
林道区分	奥地	級別区分	自動車道 1級	設計速度	20km/h
年度	令和7年度		施行主体	輪島市	
名称	その5舗装工展開図			1葉中	1番
施行地	石川県輪島市門前町浦上 地内				
縮尺	図面 1:250	36 番号	36 審査者	設計者	